

東神楽町次世代育成
支援対策地域行動計画後期計画アンケート
調査結果

平成21年11月
東 神 楽 町

目次

〔1〕 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査方法	1
3. 調査期間	1
4. 調査対象者と回収結果	1
5. 報告書の読み方	1
〔2〕 就学前児童世帯調査	2
1. 回答者の属性と家族の状況	2
2. 親の就労状況	5
3. 保育サービスの利用状況	8
4. 子どもの一時預かり・児童クラブ	17
5. 妊娠中・出産後の状況	24
6. 子育て支援センター	28
7. 日頃の子育て	30
8. 子育て支援サービスの認知度・利用状況・利用意向	35
9. 子育ての環境	39
10. 子育てのしやすさ	44
〔3〕 小学生児童世帯調査	45
1. 回答者の属性と家族の状況	45
2. 親の就労状況	49
3. 児童クラブの利用状況	52
4. 子どもの一時預かり	57
5. 日常生活	63
6. 日頃の子育て	68
7. 子育て支援サービスの認知度・利用状況・利用意向	73
8. 子育ての環境	76
9. 子育てのしやすさ	81

〔 1 〕 調査概要

1. 調査目的

平成 17 年 3 月に策定しました「東神楽町次世代育成支援対策地域行動計画（前期計画）」は、平成 21 年度に終了することから、平成 26 年度を目標年度とする後期計画の策定に向けて、取り組むことになりました。

本調査は、前期計画に引き続き、東神楽町の次世代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ子育て環境整備を総合的に推進するため、「東神楽町次世代育成支援対策地域行動計画（後期計画）」策定の基礎資料に資するものとして実施しました。

2. 調査方法

保育園、幼稚園、小学校を通じた調査票の配布・回収のほか、郵送による配布・回収により調査を実施しました。

3. 調査期間

平成 21 年 7 月

4. 調査対象者と回収結果

調査目的を踏まえ、調査票 2 種を用いて調査を実施しました。

対 象	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者	405 票	291 票	71.9%
小学生児童保護者	575 票	421 票	73.2%
全 体	980 票	712 票	72.7%

5. 報告書の読み方

調査結果のとりまとめは、設問ごとの全体集計について記述しています。

また、本調査結果は、集計処理上、無限小数によりグラフ等の合計が 100%にならない箇所や選択肢を省略して表示している箇所があります。

（注）本文中のパーセント表記については、整数処理を行い小数点以下を四捨五入して表記していません。

〔 2 〕 就学前児童世帯調査

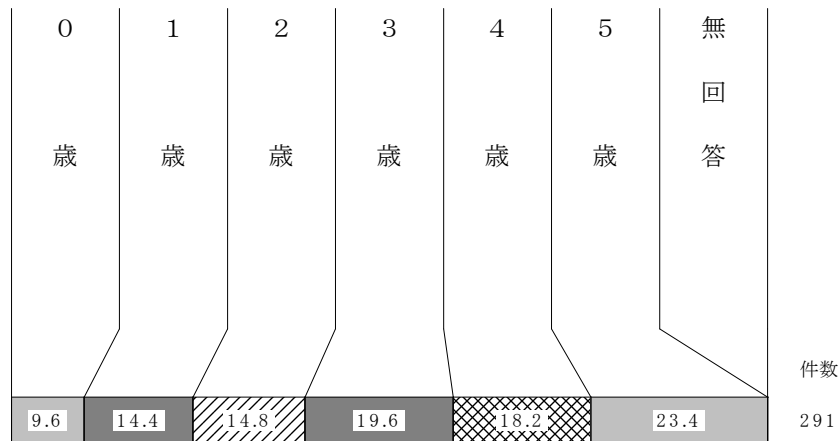
1. 回答者の属性と家族の状況

① 年齢

一番下のお子さんの生年月月を記入してください。（〔 〕に数字を記入してください）

「5歳」が23%と多く、次いで「3歳」が20%、「4歳」が18%となっている。

問1 年齢 [%]

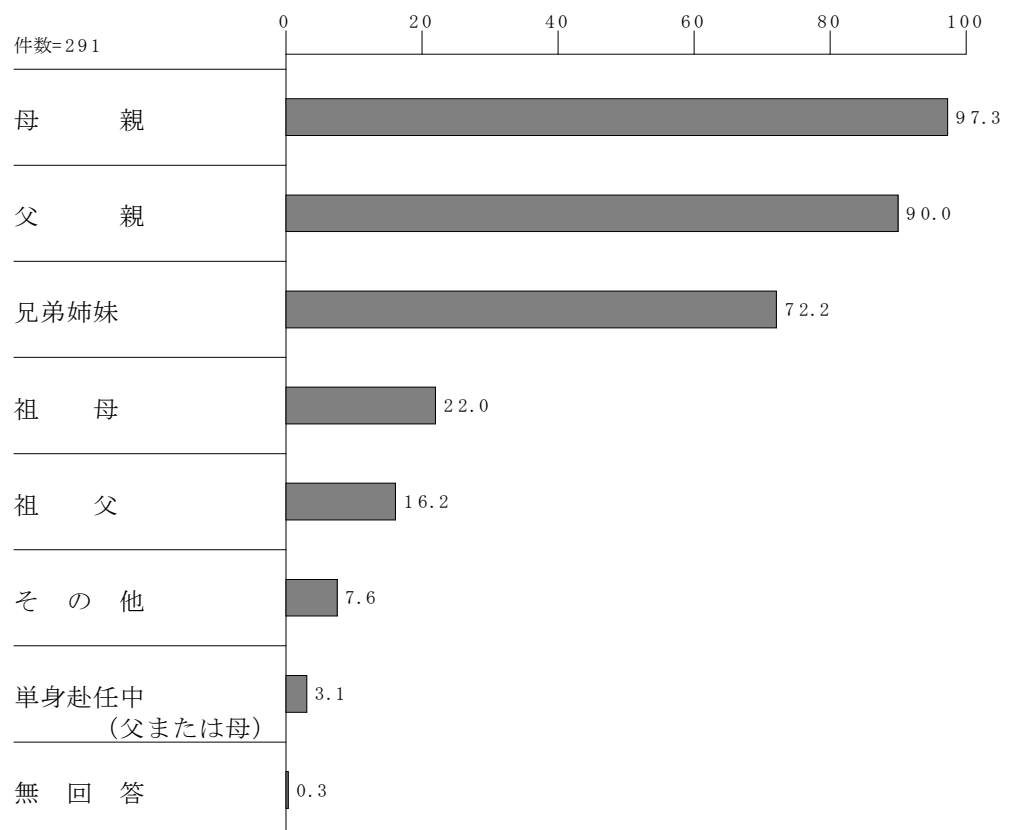


② 同居・近居の家族

お子さんと現在同居・近居している方をお答えください。（お子さんからみた関係で、あてはまるものすべてに○をつけてください）また、世帯の人数を記入してください。（ご両親とお子さんを含む家族の人数を記入してください）

「母親」が97%と多く、次いで「父親」が90%、「兄弟姉妹」が72%となっている。

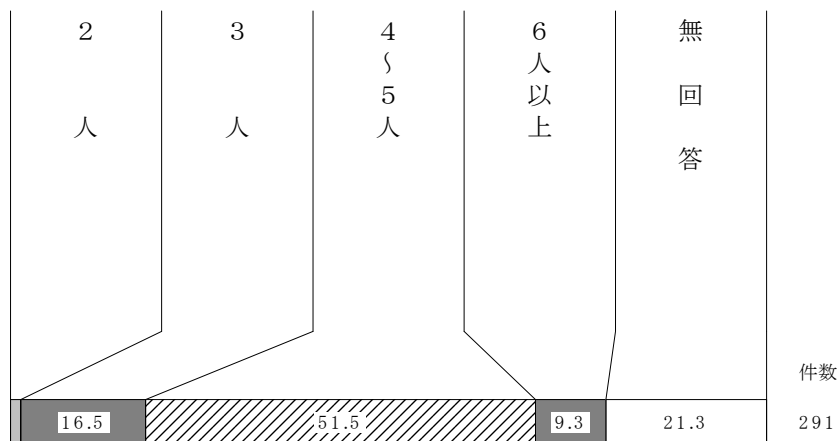
問2 同居・近居の家族 [%・複数回答]



②-1 世帯人数

「4～5人」が52%と多く、次いで「3人」が17%、「6人以上」が9%となっている。

問2-1 世帯人数 [%]

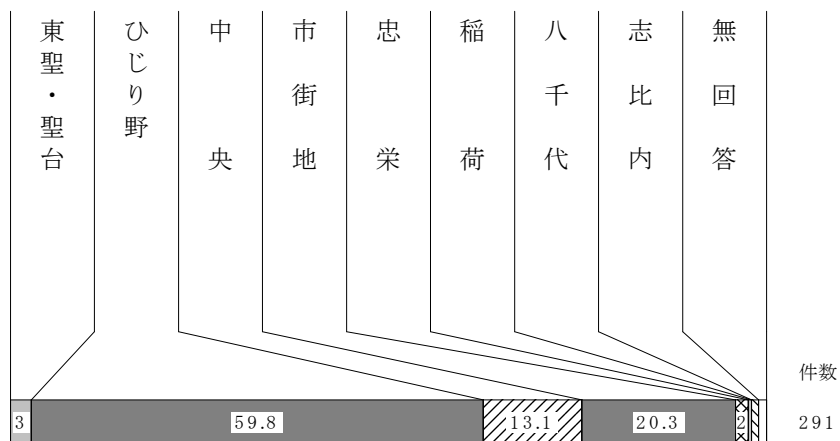


③ 居住地区

お住まいの地区をお答えください。(1つに○をつけてください)

「ひじり野」が60%と多く、次いで「市街地」が20%、「中央」が13%となっている。

問3 居住地区 [%]

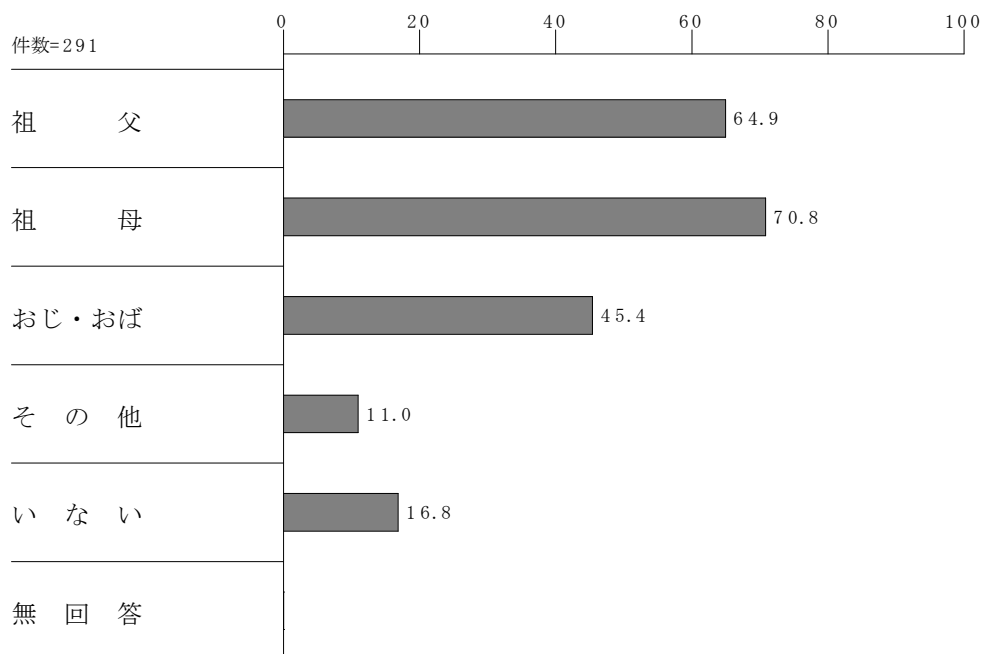


④ 近くに住む親族

主な移動手段で、概ね 30 分以内程度で行き来できる範囲に、祖父母や親戚等がいますか。(お子さんから見た関係で、あてはまるものすべてに○をつけてください)

「祖母」が 71%と多く、次いで「祖父」が 65%、「おじ・おば」が 45%となっている。

問 4 近くに住む親族 [%・複数回答]

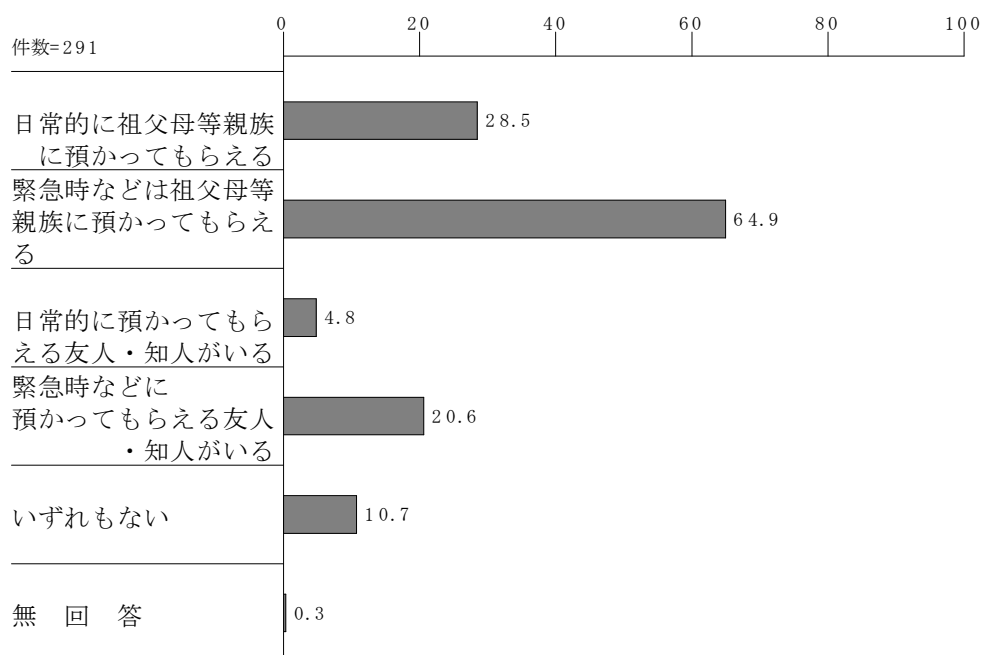


⑤ 子どもを預かってくれる人の状況

(1) 保育サービス (内容は表紙の裏面をご覧ください) 以外で、日頃お子さんを預かってもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「緊急時などは祖父母等親族に預かってもらえる」が 65%と多く、次いで「日常的に祖父母等親族に預かってもらえる」が 29%、「緊急時などに預かってもらえる友人・知人がいる」が 21%となっている。

問 5-1 子どもを預かってくれる人の状況 [%・複数回答]

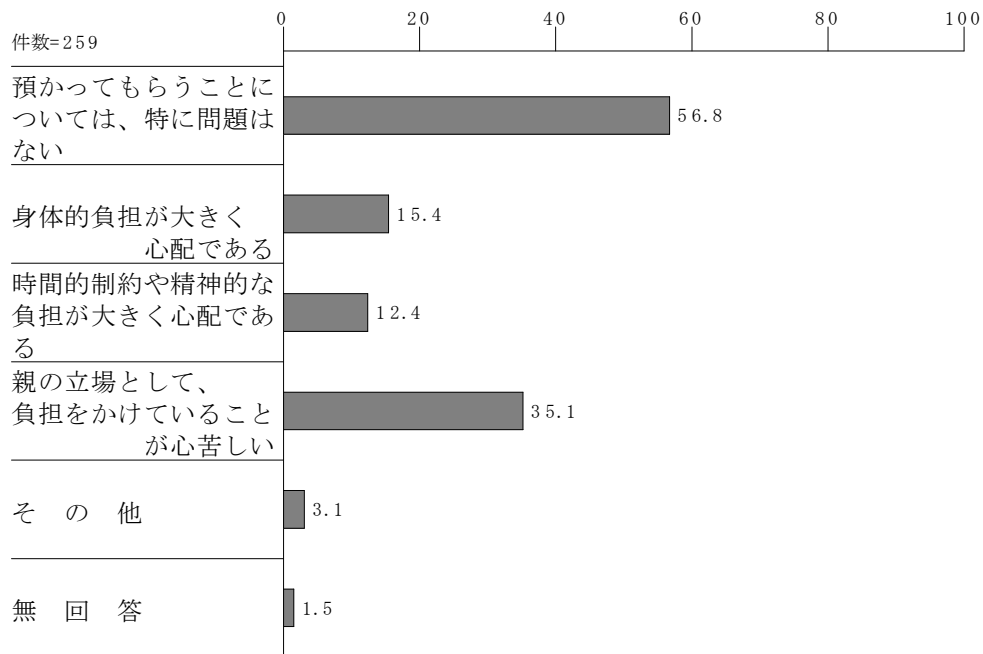


⑤-1 預かりについての考え

(2) <<前問で1～4を回答した方>>預かってもらえる状況についてお伺いします。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「預かってもらうことについては、特に問題はない」が57%と多く、次いで「親の立場として負担をかけていることが心苦しい」が35%、「身体的負担が大きく心配である」が15%となっている。

問5-2 預かりについての考え [%・複数回答]



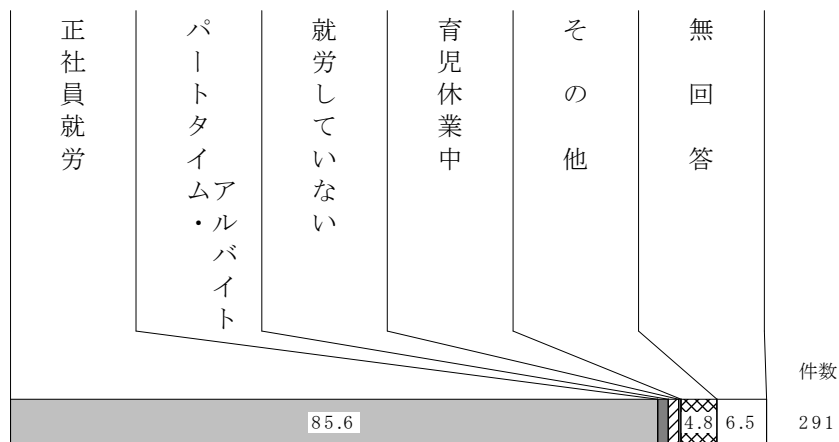
2. 親の就労状況

①-1 父親の就労状況

保護者の方の、現在の就労状況をお答えください。

「正社員就労」が86%と多い。

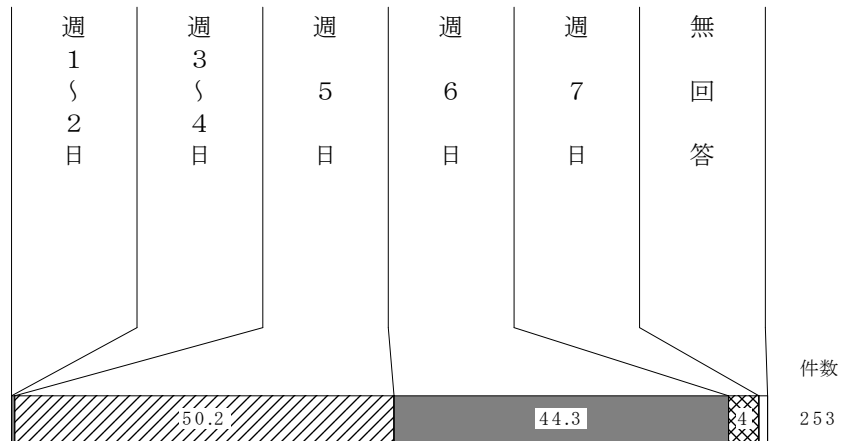
問6-1 父親の就労状況 [%]



①-1-1 父親の就労日数

「週5日」が多く、次いで「週6日」が44%となっている。

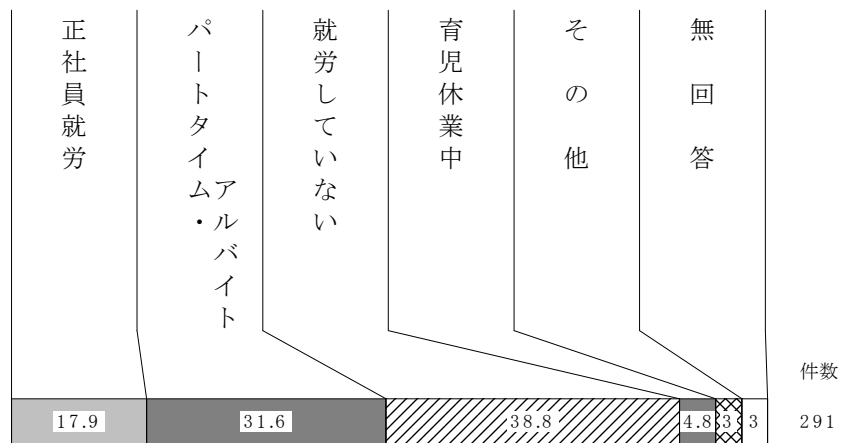
問6-1-1 父親の就労日数 [%]



①-2 母親の就労状況

「就労していない」が39%と多く、次いで「パートタイム・アルバイト」が32%、「正社員就労」が18%となっている。

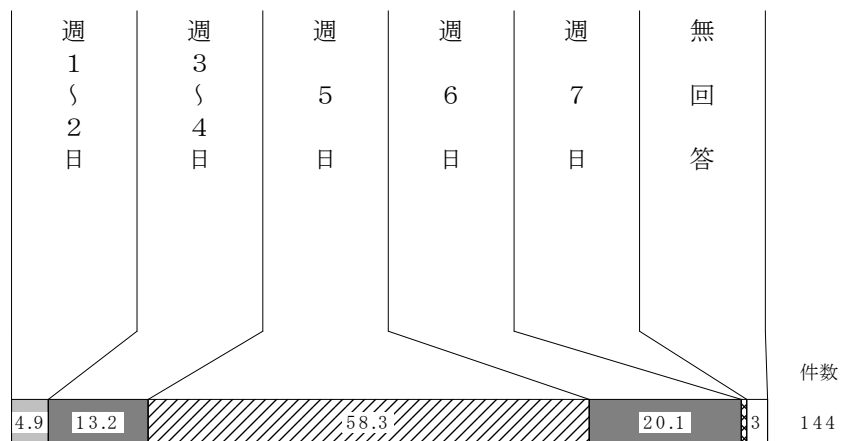
問6-2 母親の就労状況 [%]



①-2-1 母親の就労日数

「週5日」が多く、次いで「週6日」が20%、「週3~4日」が13%となっている。

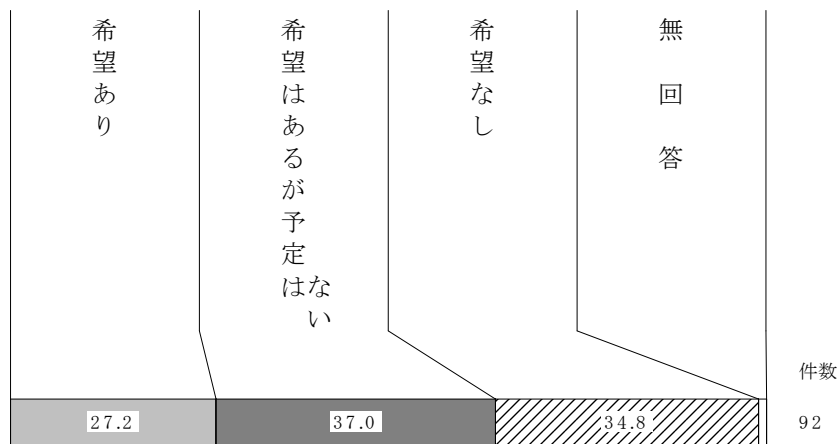
問6-2-1 母親の就労日数 [%]



①-3 母親のフルタイムへの転換希望

「希望はあるが予定はない」が 37%と多く、次いで「希望なし」が 35%、「希望あり」が 27%となっている。

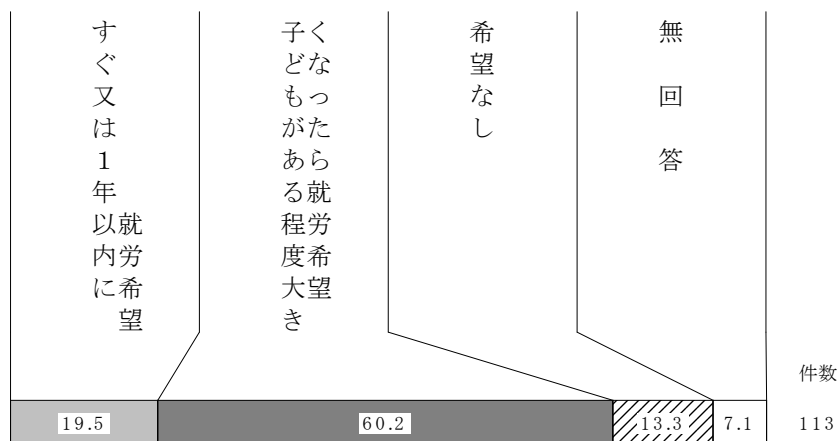
問6-3 フルタイムへの転換希望 [%]



①-4 母親の就労希望

「子どもがある程度大きくなったら就労希望」が 60%と多く、次いで「すぐ又は1年以内に就労希望」が 20%、「希望なし」が 13%となっている。

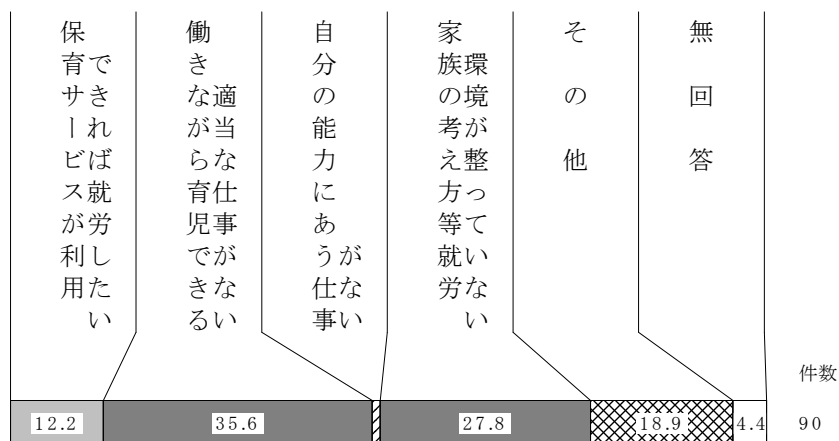
問6-4 就労希望 [%]



①-5 母親の就労していない理由

「働きながら育児できる適当な仕事がない」が 36%と多く、次いで「家族の考え方等就労環境が整っていない」が 28%、「保育サービスが利用できれば就労したい」が 12%となっている。

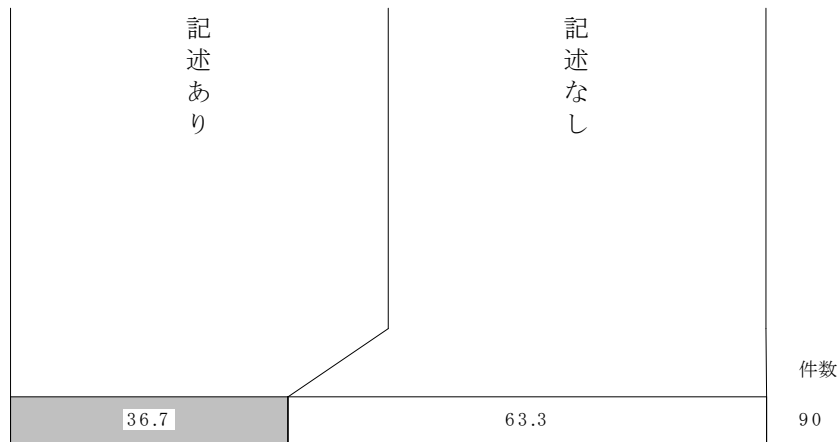
問6-5 就労していない理由 [%]



①-5-1 母親の希望就労形態等具体例

「記述あり」が37%となっている。

問6-5-1 希望就労形態等具体例 [%]



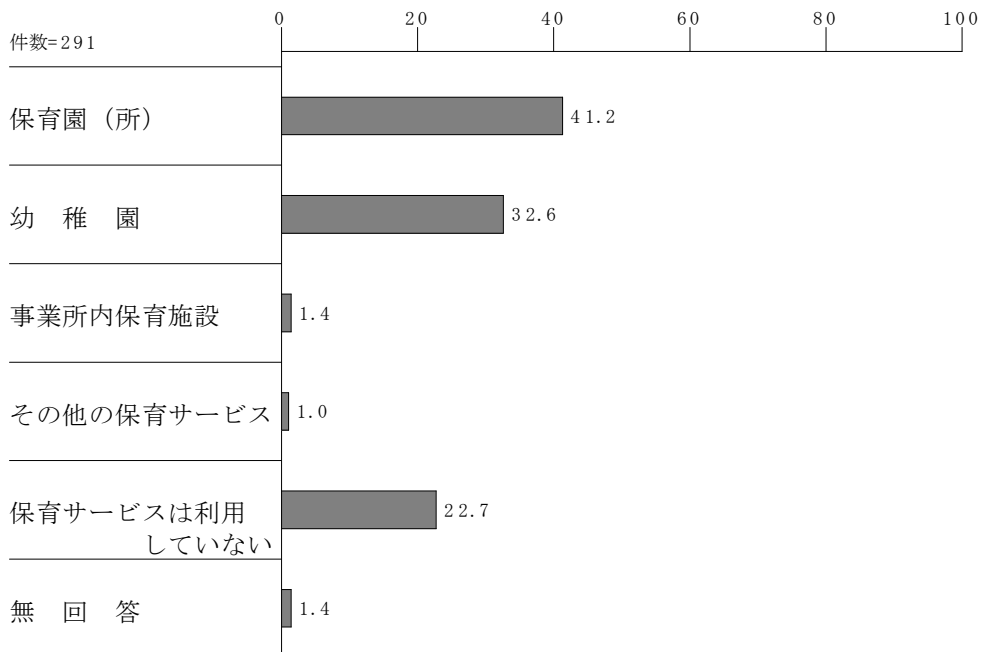
3. 保育サービスの利用状況

①-1 保育サービスの利用状況

お子さんは、現在保育園（所）等に通っていますか。通常利用されている保育先についてお答えください。

「保育園(所)」が41%と多く、次いで「幼稚園」が33%、「保育サービスは利用していない」が23%となっている。

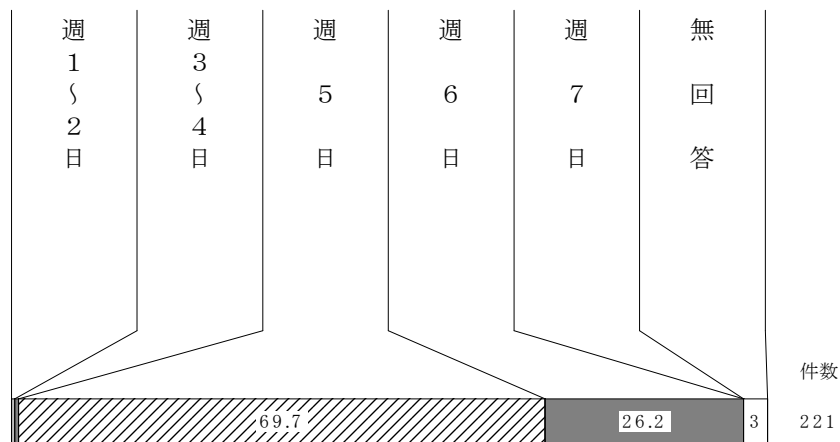
問7-1 保育サービスの利用状況 [%・複数回答]



①-2 利用日数

「週5日」が70%と多く、次いで「週6日」が26%となっている。

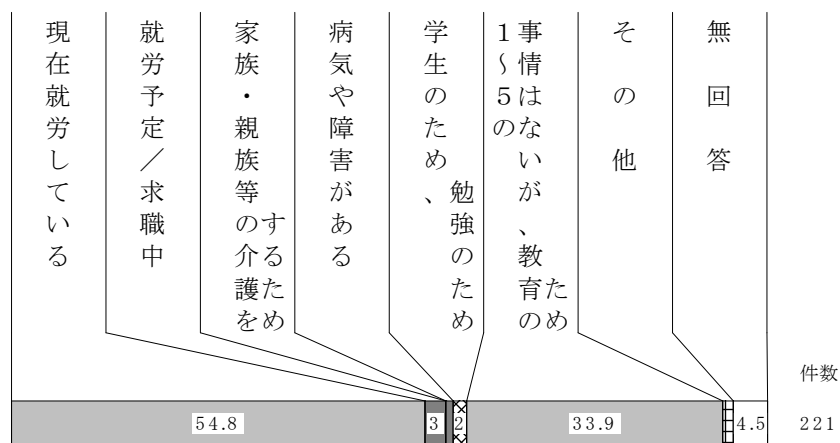
問7-2 利用日数 [%]



①-3 利用している理由

「現在就労している」が55%と多く、次いで「1〜5の事情はないが、教育のため」が34%となっている。

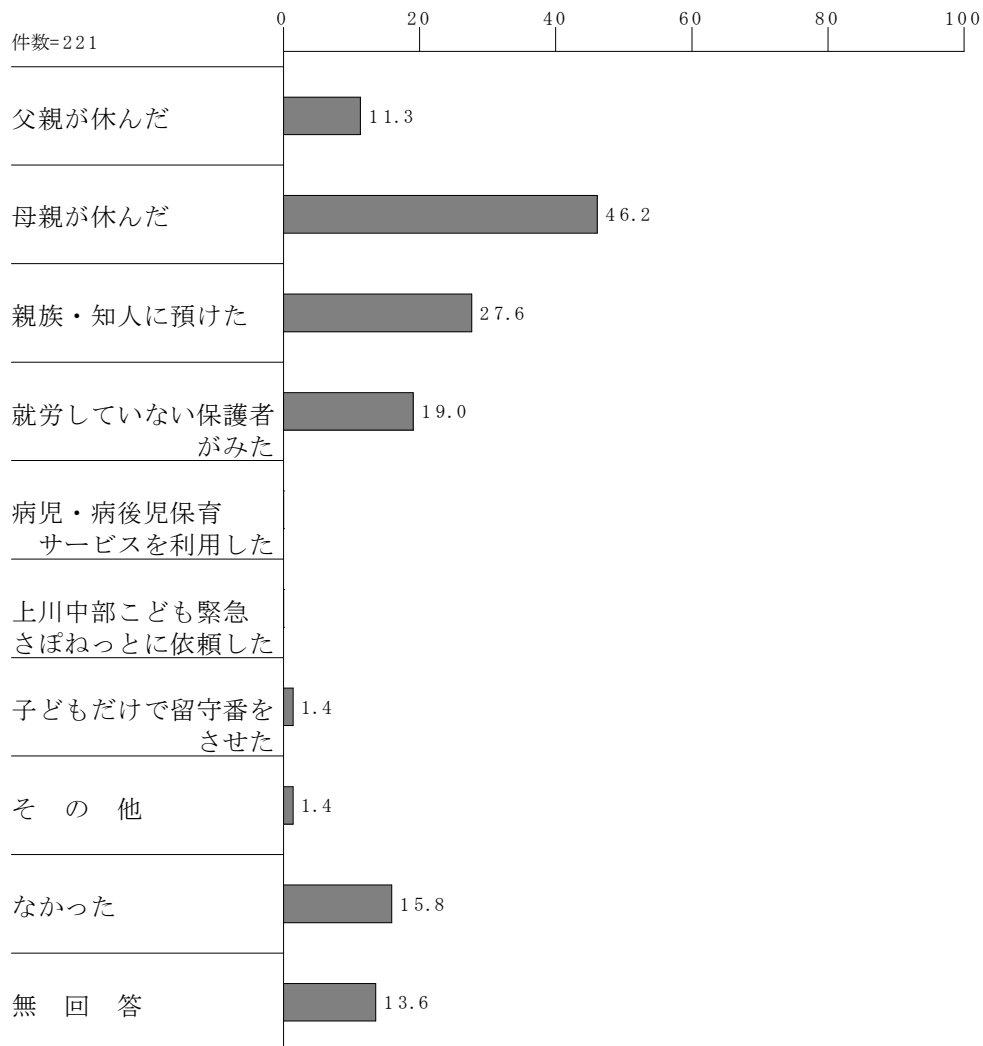
問7-3 利用している理由 [%]



①-4 病気の場合の対処法

「母親が休んだ」が 46%と多く、次いで「親族・知人に預けた」が 28%、「就労していない保護者がみた」が 19%となっている。

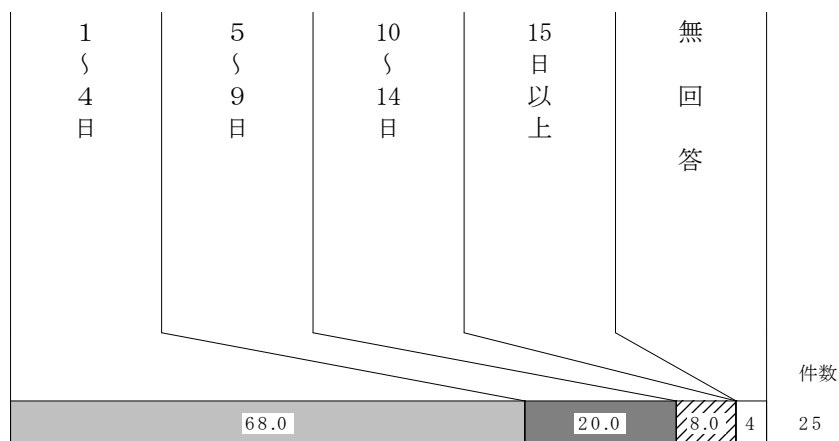
問 7-4 病気の場合の対処法 [%・複数回答]



①-4-1 父親が休んだ日数

「1~4日」が 68%と多く、次いで「5~9日」が 20%、「10~14日」が8%となっている。

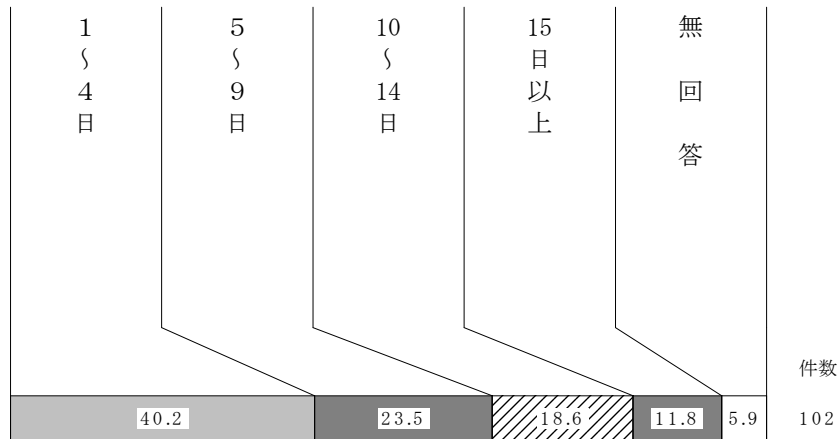
問 7-4-1 父親が休んだ日数 [%]



①-4-2 母親が休んだ日数

「1～4日」が40%と多く、次いで「5～9日」が24%、「10～14日」が19%となっている。

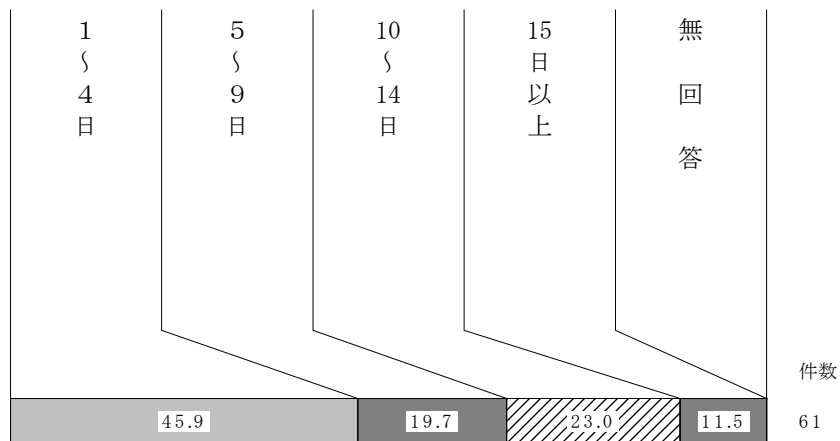
問7-4-2 母親が休んだ日数 [%]



①-4-3 親族・知人に預けた日数

「1～4日」が46%と多く、次いで「10～14日」が23%、「5～9日」が20%となっている。

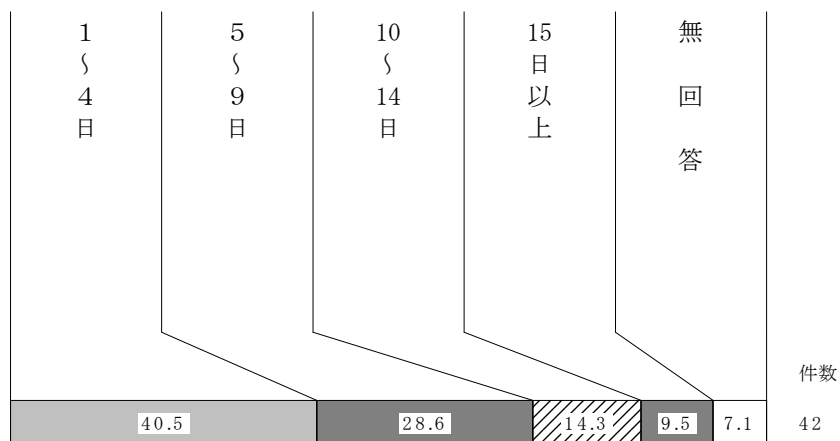
問7-4-3 親族・知人に預けた日数 [%]



①-4-4 就労していない保護者がみた日数

「1～4日」が41%と多く、次いで「5～9日」が29%、「10～14日」が14%となっている。

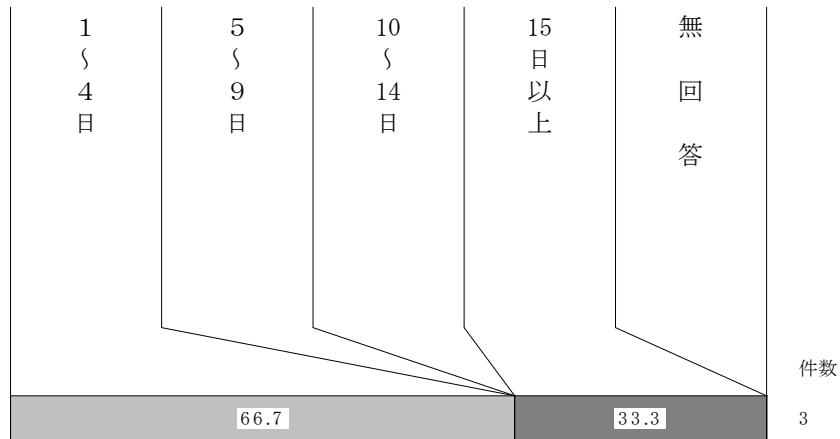
問7-4-4 就労していない保護者がみた日数 [%]



①-4-5 子どもだけで留守番をさせた日数

件数は少ないが、「1~4日」が67%、「15日以上」が33%となっている。

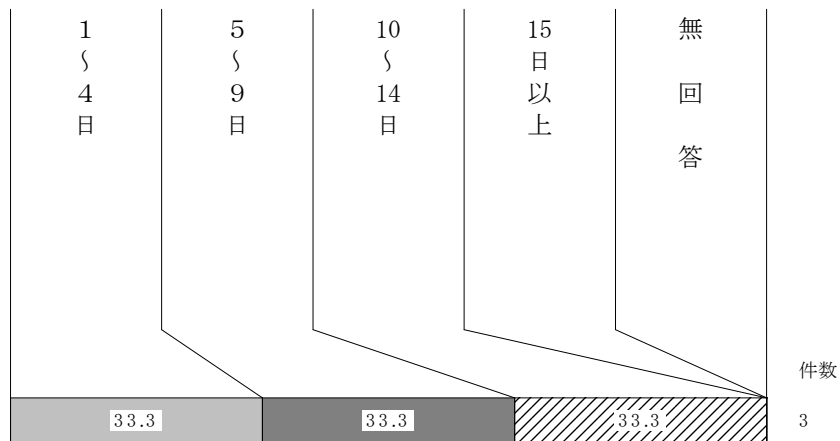
問7-4-7 子どもだけで留守番をさせた日数 [%]



①-4-6 その他の日数

件数は少ないが、「1~4日」「5~9日」「10~14日」といった回答がみられる。

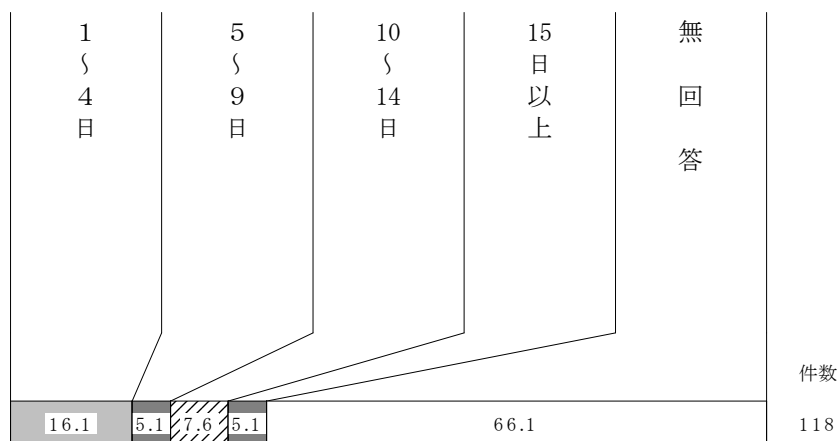
問7-4-8 その他の日数 [%]



①-4-7 施設に預けたかった日数

「1~4日」が16%と多く、次いで「10~14日」が8%となっている。

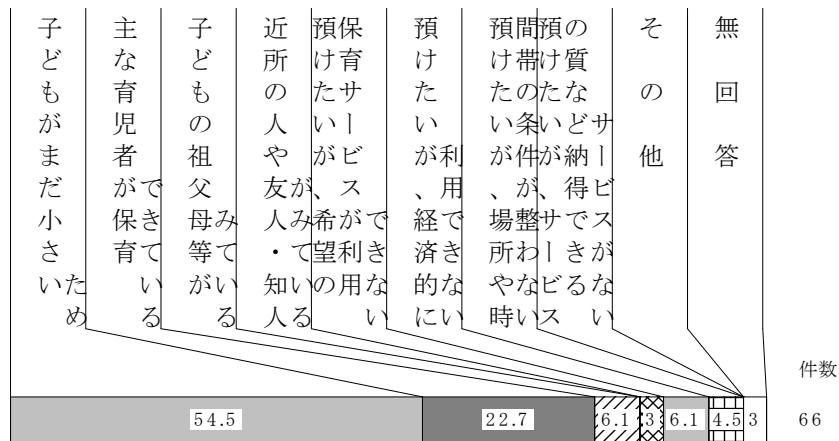
問7-4-9 施設に預けたかった日数 [%]



①-5 保育サービスを利用していない理由・

「子どもがまだ小さいため」が55%と多く、次いで「主な育児者が保育できている」が23%となっている。

問7-5 保育サービスを利用していない理由 [%]

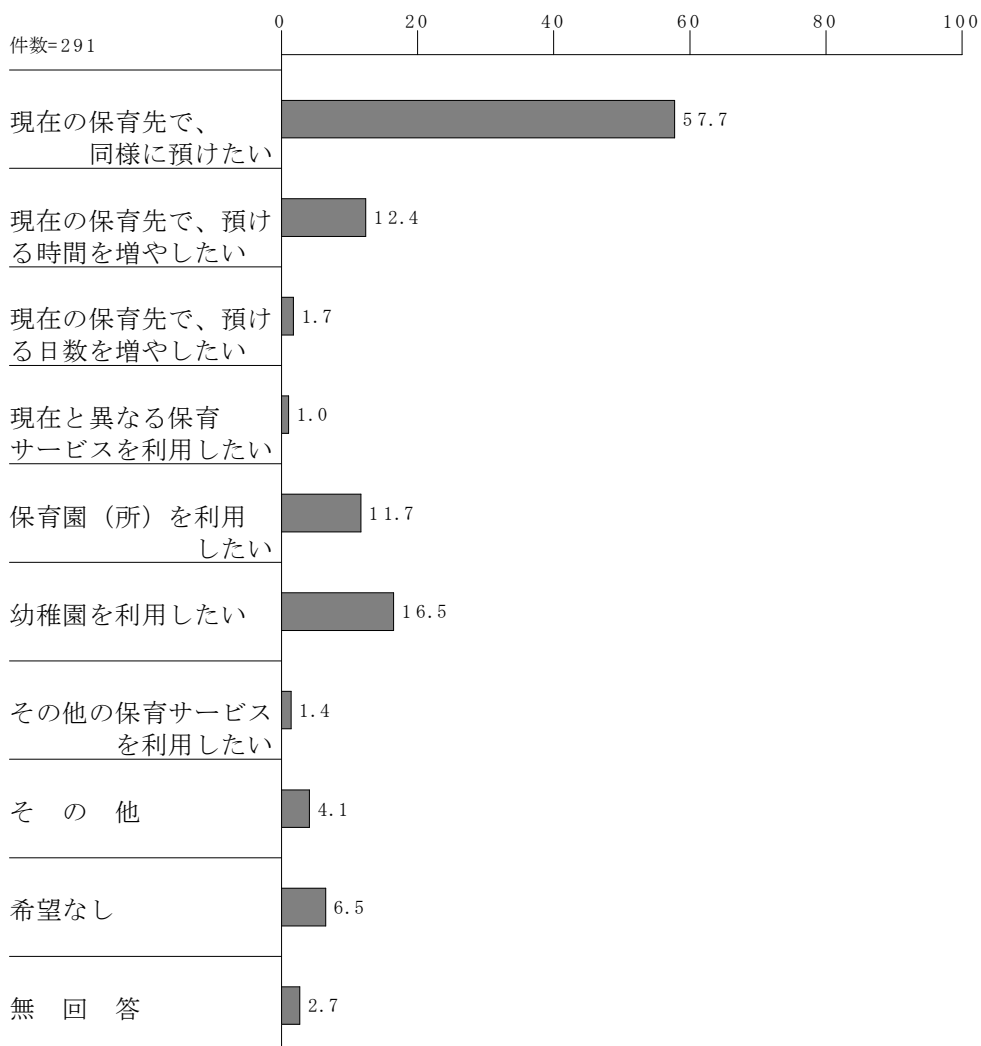


②-1 今後の保育サービスの希望

《全員にうかがいます。》今後の保育サービスの希望をお答えください。

「現在の保育先で、同様に預けたい」が58%と多く、次いで「幼稚園を利用したい」が17%、「現在の保育先で、預ける時間を増やしたい」「保育園(所)を利用したい」がともに12%となっている。

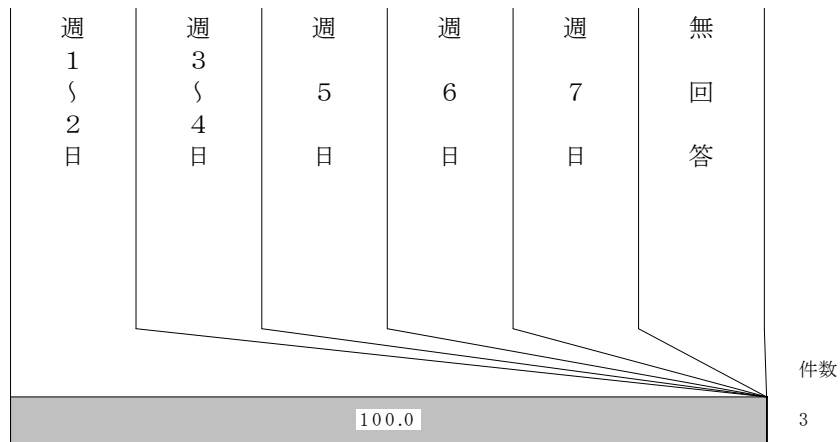
問8-1 今後の保育サービスの希望 [%・複数回答]



②-1-1 異なるサービス希望日数

件数は少ないが、「週1~2日」という回答がみられる。

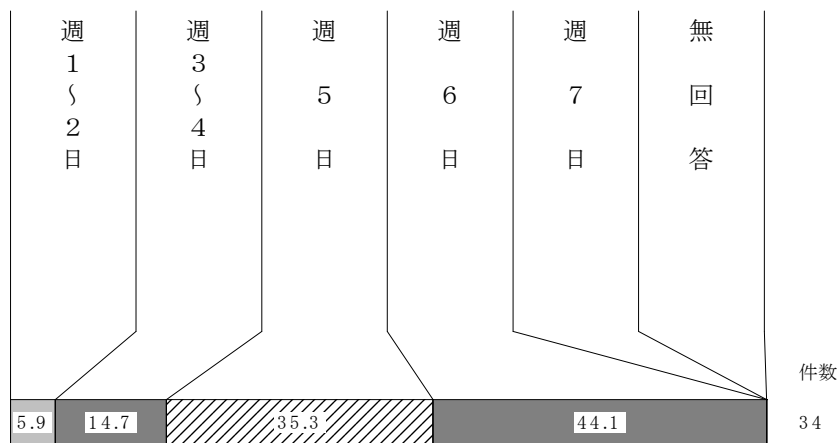
問8-1-4 異なるサービス希望日数 [%]



②-1-2 保育園(所)希望日数

「週6日」が44%と多く、次いで「週5日」が35%、「週3~4日」が15%となっている。

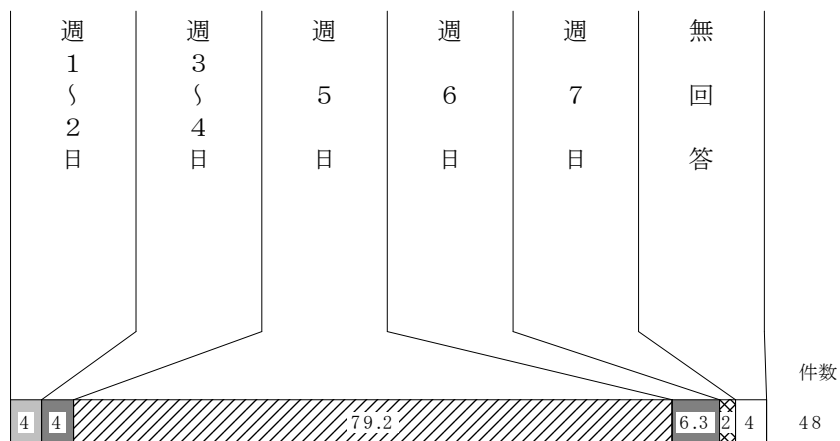
問8-1-7 保育園(所)希望日数 [%]



②-1-3 幼稚園希望日数

「週5日」が79%と多くなっている。

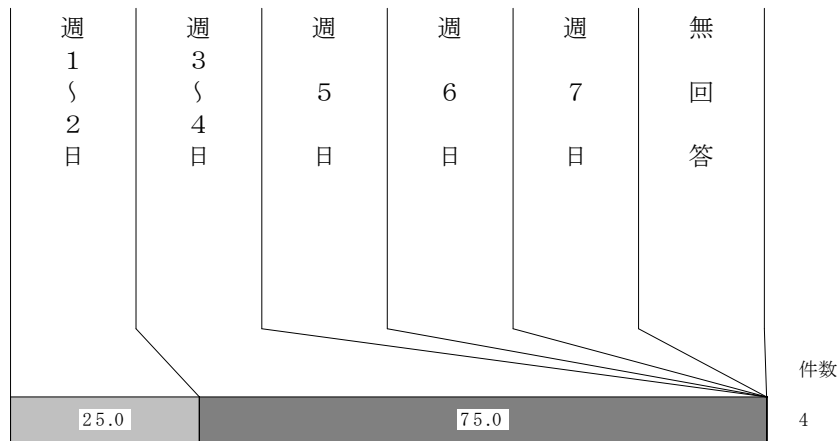
問8-1-10 幼稚園希望日数 [%]



②-1-4 その他の保育希望日数

件数は少ないが、「週3～4日」が75%、「週1～2日」が25%となっている。

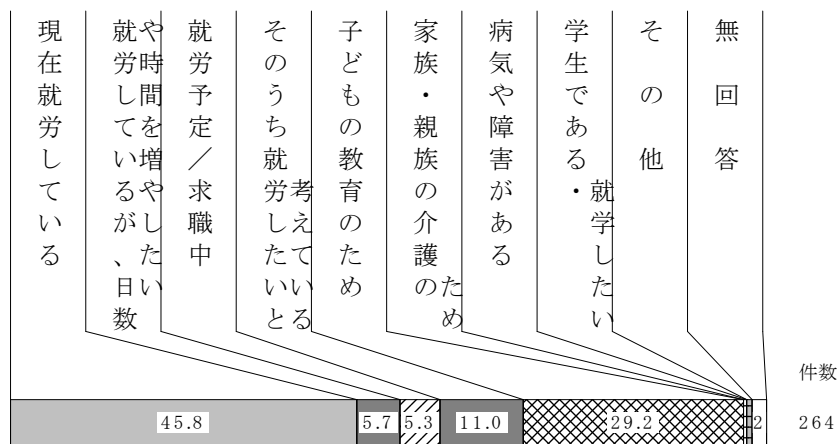
問8-1-13 その他の保育希望日数 [%]



②-2 利用希望の理由

「現在就労している」が46%と多く、次いで「子どもの教育のため」が29%、「そのうち就労したいと考えている」が11%となっている。

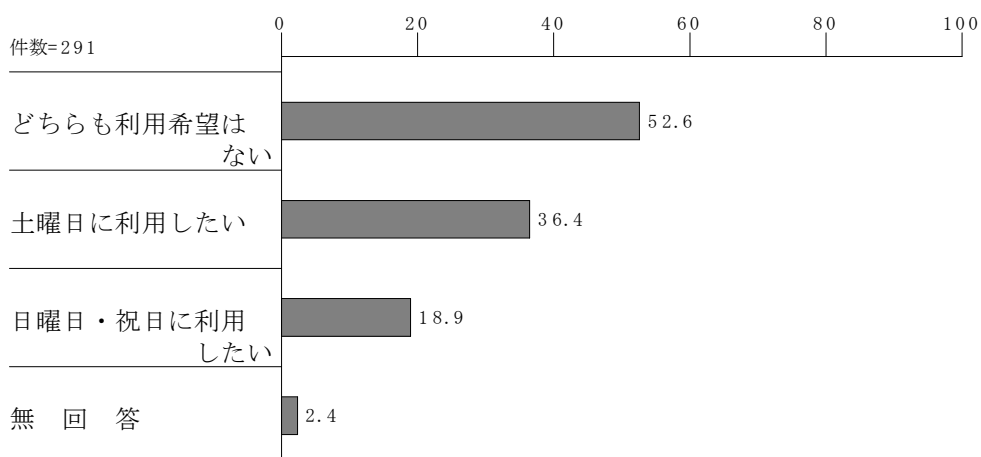
問8-2 利用希望の理由 [%]



②-3 土日祝日の保育サービスの利用希望

「どちらも利用希望はない」が53%と多く、次いで「土曜日に利用したい」が36%、「日曜日・祝日に利用したい」が19%となっている。

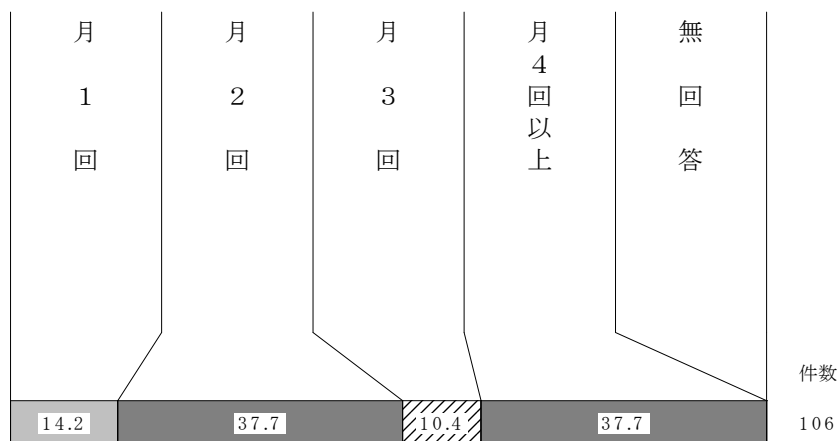
問8-3 土日祝日の保育サービスの利用希望 [%・複数回答]



②-3-1 土曜日の希望回数

「月2回」「月4回以上」がともに 38%と多く、ついで「月1回」が 14%となっている。

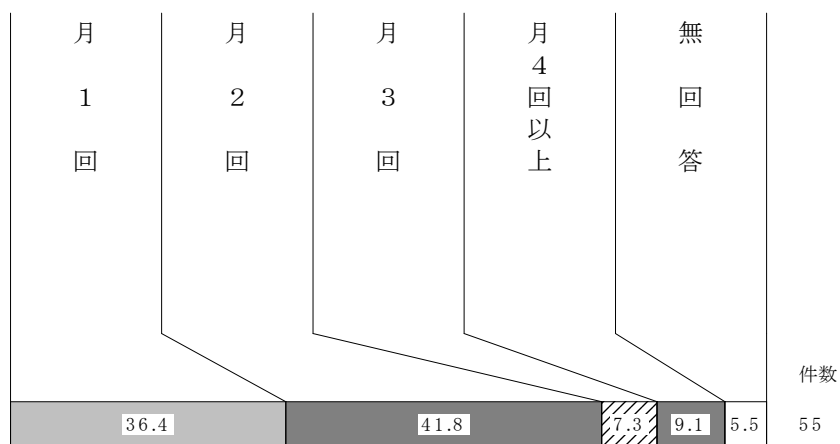
問8-3-1 土曜日の希望回数 [%]



②-3-2 日曜祝日の希望回数

「月2回」が 42%と多く、次いで「月1回」が 36%「月4回以上」が9%となっている。

問8-3-2 日曜祝日の希望回数 [%]



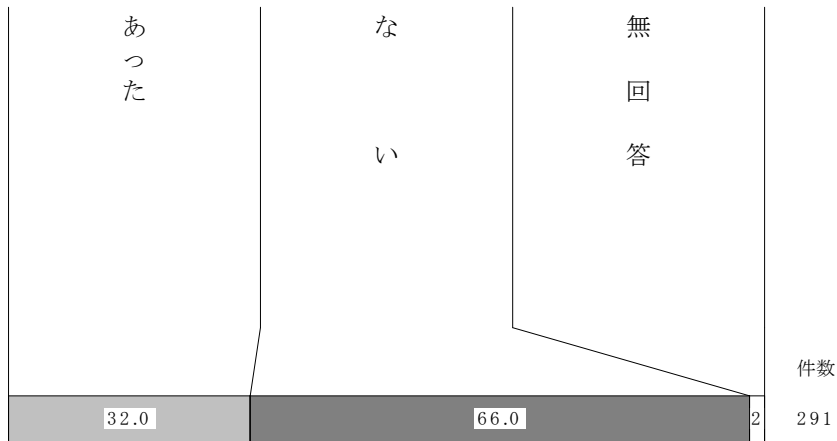
4. 子どもの一時預かり・児童クラブ

①-1 子どもを一時的に預けたこと

(1) この1年間で、就労のため、または私用（買物、習い事、会合、美容院等）やリフレッシュ目的、緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）で、お子さんを家族以外の誰かに（例えば保育園（所）の一時保育など）一時的に預けたことがありましたか。（半日程度も1日とし、1つに○をつけてください）

「ない」が66%、「あった」が32%となっている。

問9-1 子どもを一時的に預けたこと [%]

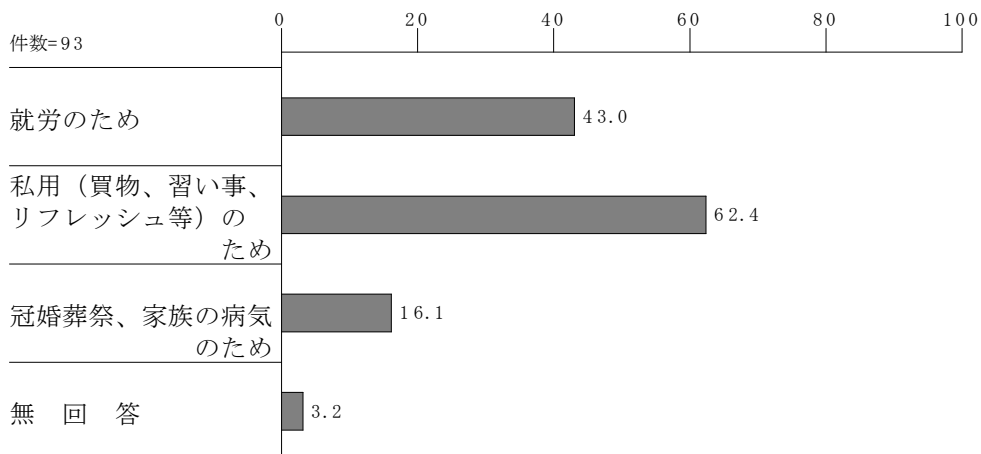


①-2 一時的に預けた場合の対処法

(2) ≪前問で1を回答した方≫この1年間で一時的に預けた日数をお答えください。（あてはまるものすべてに○をつけ、[] に日数を記入してください）

「私用（買物、習い事、リフレッシュ等）のため」が62%と多く、次いで「就労のため」が43%、「冠婚葬祭、家族の病気のため」が16%となっている。

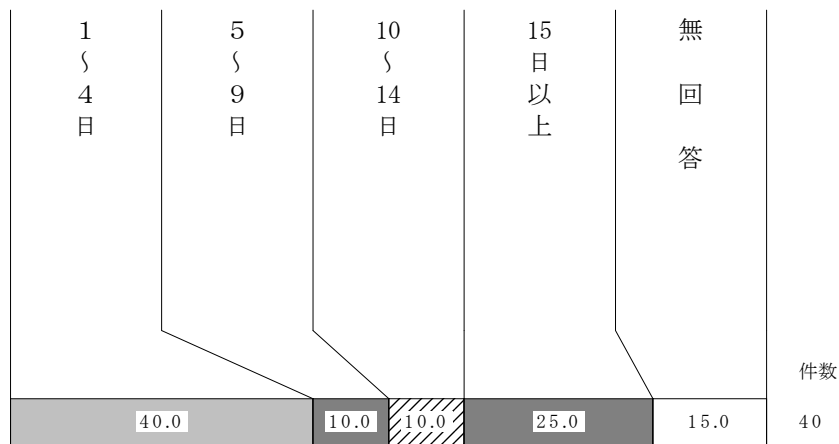
問9-2 一時的に預けた場合の対処方法 [%・複数回答]



①-2-1 就労の日数

「1～4日」が40%と多く、次いで「15日以上」が25%、「5～9日」「10～14日」がともに10%となっている。

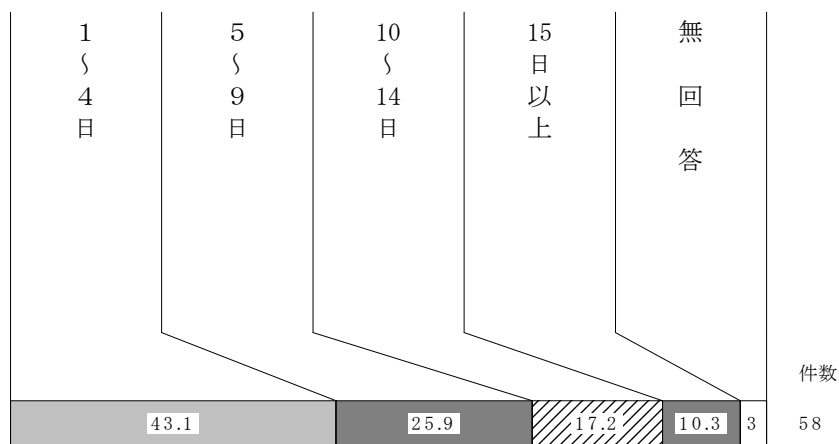
問9-2-1 就労の日数 [%]



①-2-2 私用、リフレッシュ目的の日数

「1～4日」が43%と多く、次いで「5～9日」が26%、「10～14日」が17%となっている。

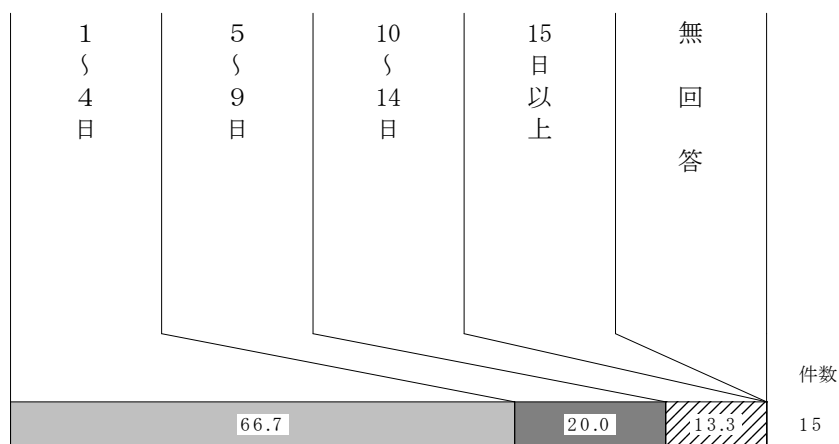
問9-2-2 私用、リフレッシュ目的の日数 [%]



①-2-3 冠婚葬祭、親の病気の日数

「1～4日」が67%と多く、次いで「5～9日」が20%、「10～14日」が13%となっている。

問9-2-3 冠婚葬祭、親の病気の日数 [%]

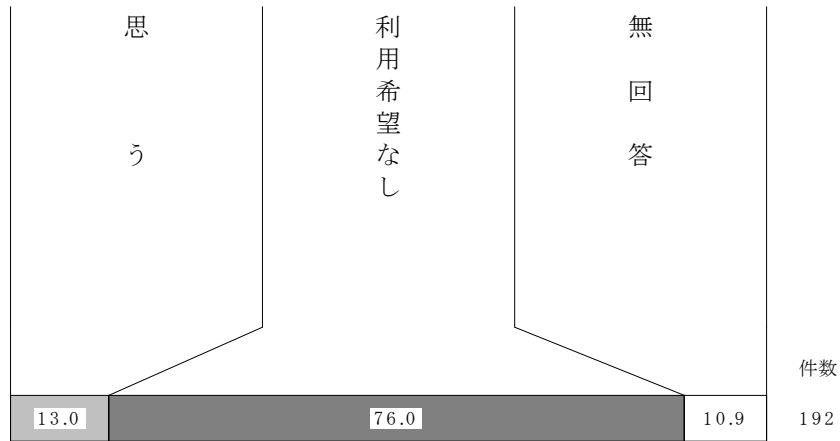


①-3 上川中部こども緊急さぼねっとの希望

(3) <<(1)で2を回答した方>>今後、一時的に預けるサービス「上川中部こども緊急さぼねつと事業（内容は表紙の裏面をご覧ください）など」を利用したいと思いますか。（1つに○をつけ、〔 〕に日数を記入してください）

「利用希望なし」が76%、「思う」が13%となっている。

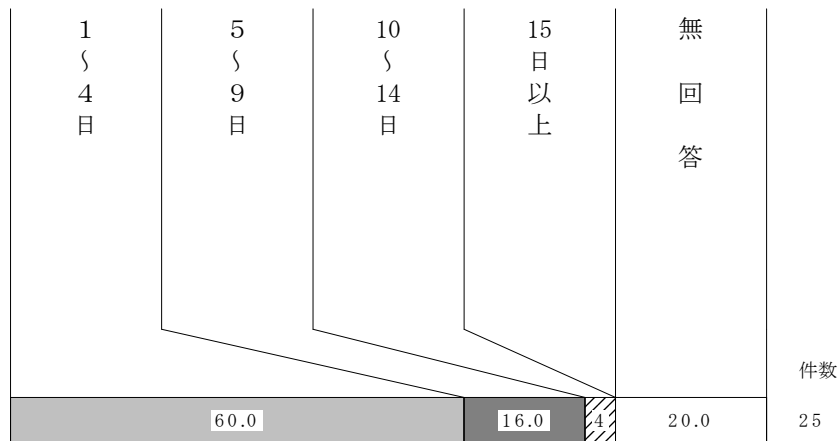
問9-3 上川中部こども緊急さぼねっとの希望 [%]



①-3-1 希望日数

「1~4日」が60%と多く、次いで「5~9日」が16%となっている。

問9-3-1 希望日数 [%]

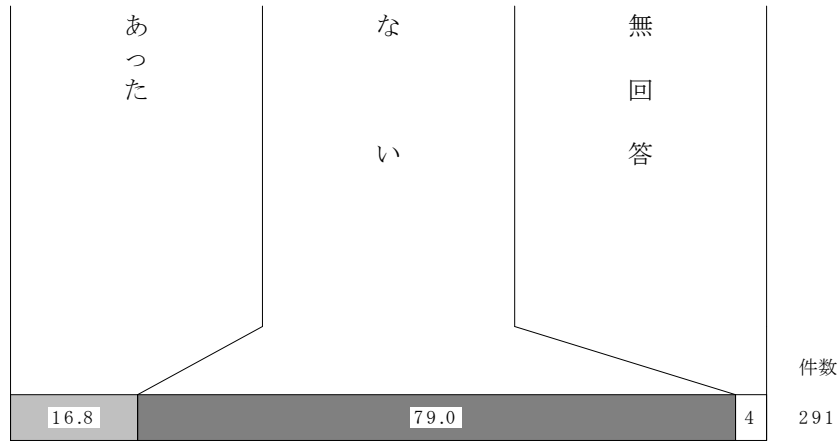


②-1 1年間に泊まりで家族以外に預けたこと

(1) この1年間に、保護者の用事等によりお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならぬことはありましたか。(1つに○をつけてください)

「ない」が79%、「あった」が17%となっている。

問10-1 1年間に泊まりで家族以外に預けたこと [%]

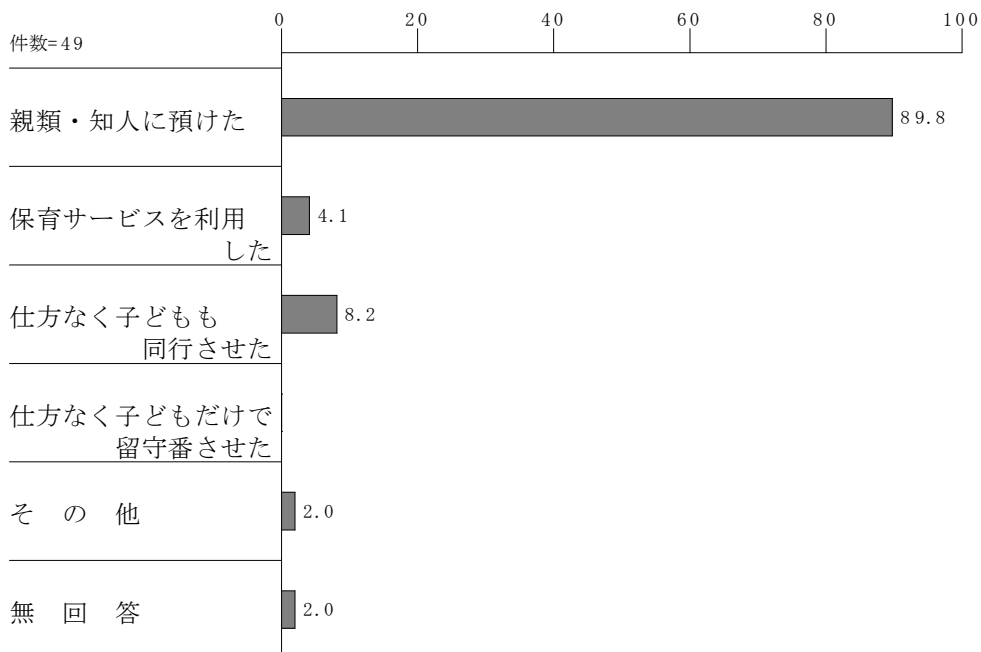


②-2 泊まりで預けた場合の対処方法

(2) ≪前問で1を回答した方≫この1年間の対処方法とその泊数をお答えください。(あてはまるものに○をつけ、[]に日数を記入してください)

「親類・知人に預けた」が90%と多く、次いで「仕方なく子どもも同行させた」が8%となっている。

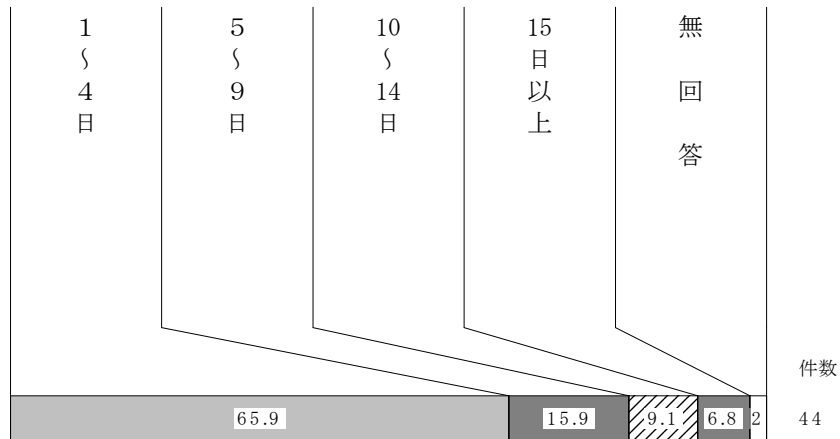
問10-2 泊まりで預けた場合の対処方法 [%・複数回答]



②-2-1 親族・知人に預けた日数

「1～4日」が66%と多く、次いで「5～9日」が16%、「10～14日」が9%となっている。

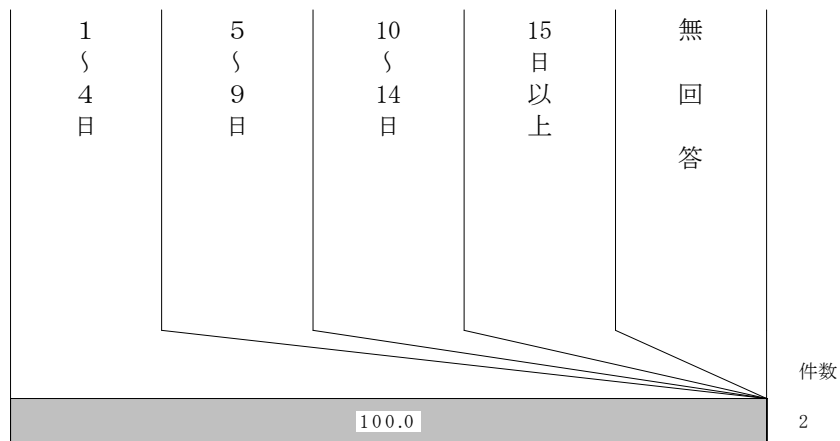
問10-2-1 親類・知人に預けた日数 [%]



②-2-2 保育サービスを利用した日数

件数は少ないが、「1～4日」という回答がみられる。

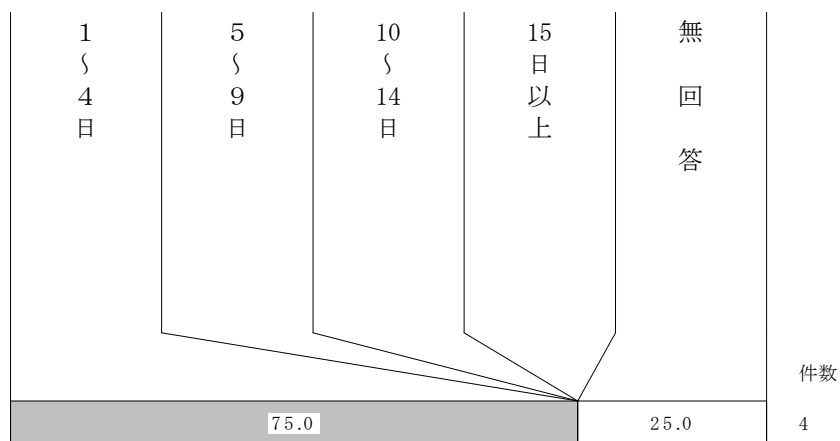
問10-2-2 保育サービスを利用した日数 [%]



②-2-3 子どもも同行させた日数

件数は少ないが、「1～4日」という回答がみられる。

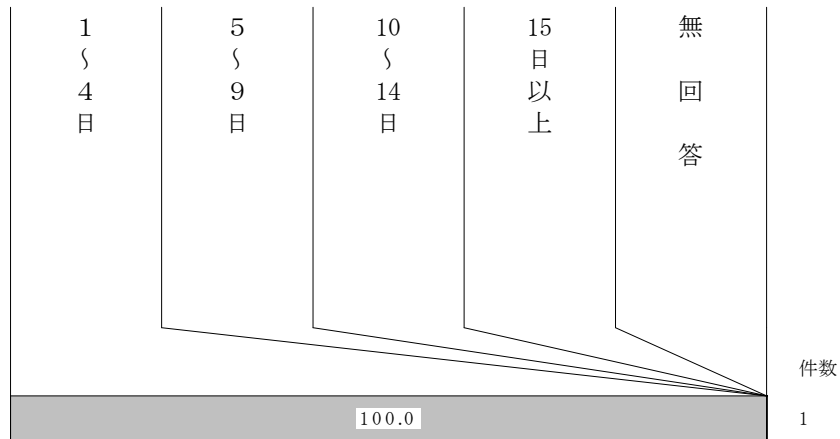
問10-2-3 子どもも同行させた日数 [%]



②-2-4 その他の日数

件数は少ないが、「1~4日」という回答がみられる。

問10-2-5 その他の日数 [%]

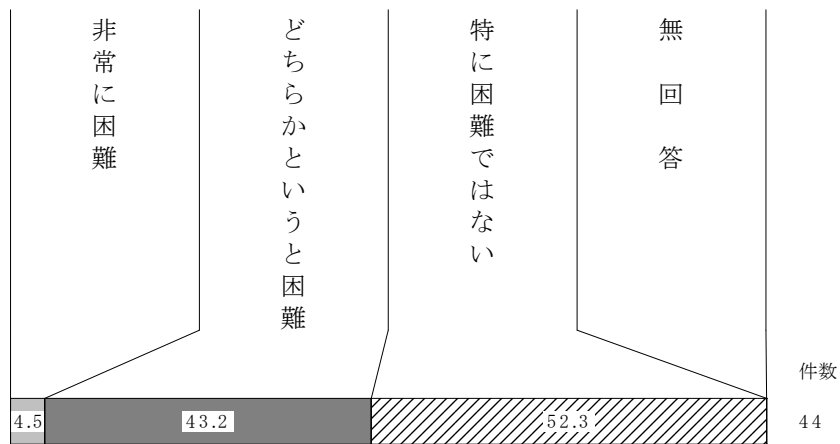


②-3 預けた場合の困難度

(3) «前問で1を回答した親族・知人等に預けた方»その場合の困難度はどの程度ですか。
(1つに○をつけてください)

「特に困難ではない」が52%と多く、次いで「どちらかという困難」が43%、「非常に困難」が5%となっている。

問10-3 預けた場合の困難度 [%]

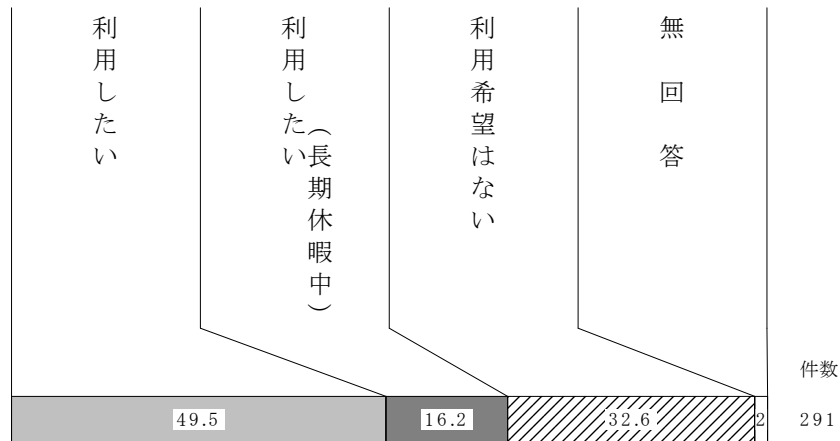


③ 児童クラブの利用意向

小学生の保護者が、仕事等により放課後保育ができない場合に預かる「児童クラブ」というサービスがあります。お子さんが小学生になったら、利用したいと思いますか。（1つに○をつけ、〔 〕に日数を記入してください）

「利用したい」が50%と多く、次いで「利用希望はない」が33%、「利用したい(長期休暇中)」が16%となっている。

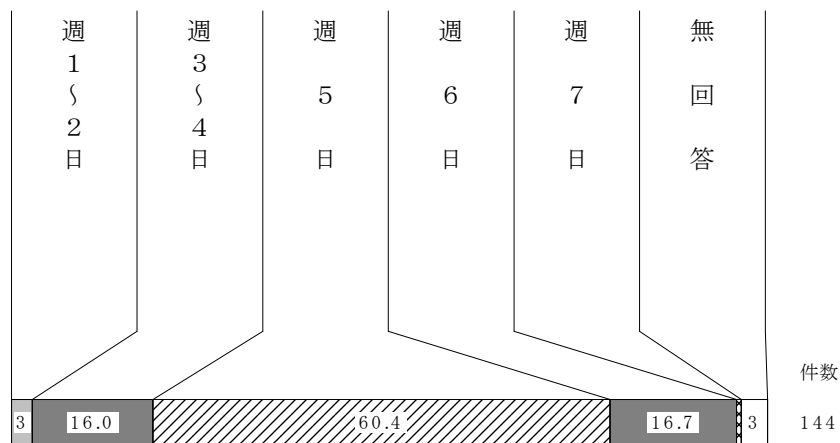
問11 児童クラブの利用意向 [%]



③-1 希望日数

「週5日」が60%と多く、次いで「週6日」が17%、「週3~4日」が16%となっている。

問11-1 希望日数 [%]

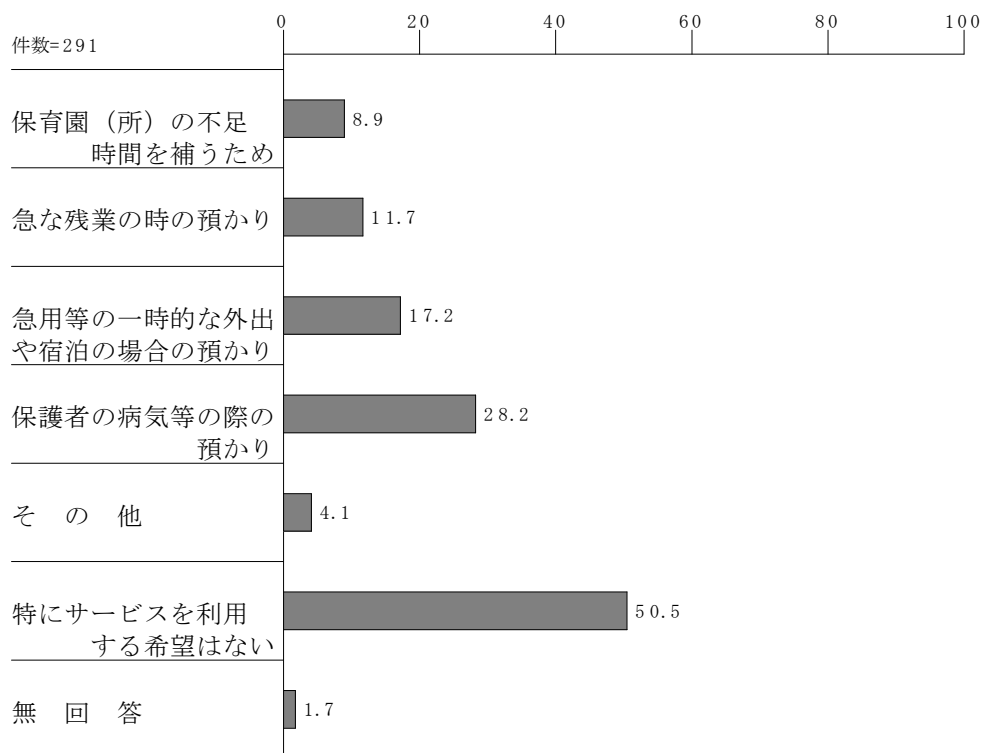


④ こども緊急さぼねっこの利用目的

町民が会員登録した地域住民による相互保育サービスとして、「上川中部こども緊急さぼねっこと事業」（内容は表紙の裏面をご覧ください）を実施しています。どのような場合に利用したいと思いますか。（2つまで○をつけてください）

「特にサービスを利用する希望はない」が51%と多く、次いで「保護者の病気等の際の預かり」が28%、「急用等の一時的な外出や宿泊の場合の預かり」が17%となっている。

問12 こども緊急さぼねっこの利用目的〔%・複数回答〕



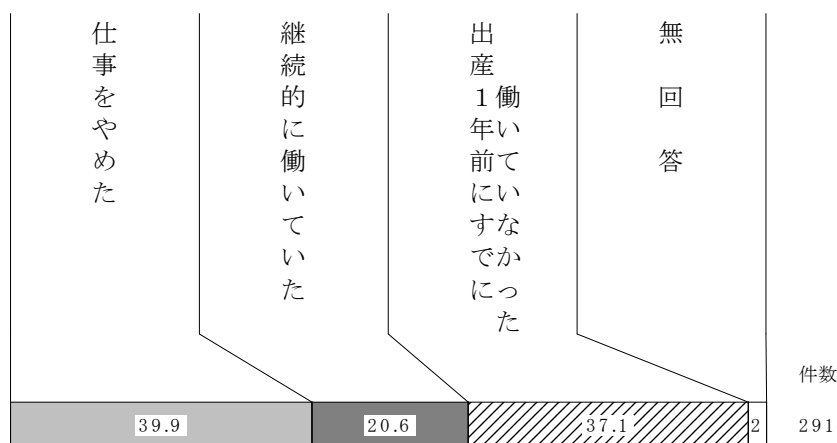
5. 妊娠中・出産後の状況

①-1 出産前後の離職経験

(1) «お母さんにうかがいます» お子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に仕事をやめましたか。（1つに○をつけてください）

「仕事をやめた」が40%と多く、次いで「出産1年前にすでに働いていなかった」が37%、「継続的に働いていた」が21%となっている。

問13-1 出産前後の離職経験〔%〕

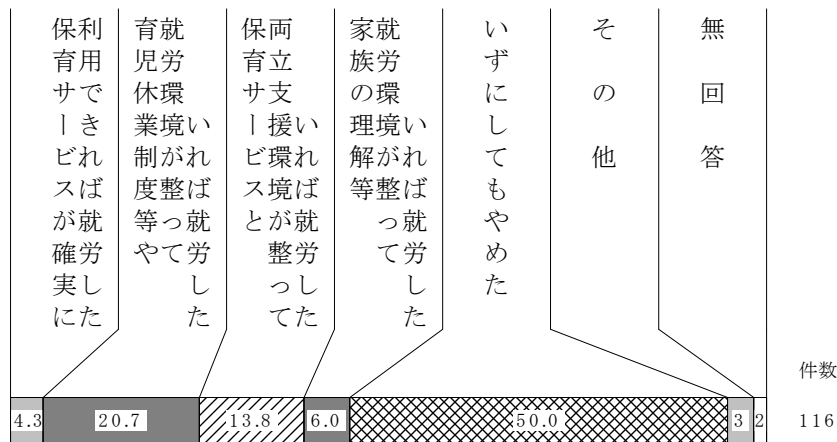


①-2 離職に際しての考え

(2) <<前問で 1 と回答した仕事をやめた方>>仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(1つに○をつけてください)

「いずれにしてもやめた」が 50%と多く、次いで「育児休業制度や就労環境が整っていれば就労した」が 21%、「保育サービスと両立支援環境が整っていれば就労した」が 14%となっている。

問13-2 離職に際しての考え [%]

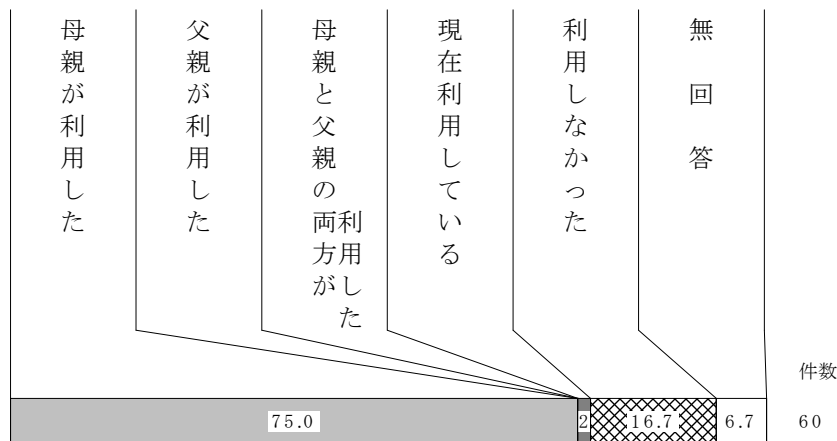


①-3 育児休業制度の利用状況

(3) <<(1)で 2 と回答した継続的に働いていた方>>お子さんについて、母親または父親は育児休業制度を利用しましたか。(1つに○をつけ、[]に月数を記入してください)

「母親が利用した」が 75%と多く、次いで「利用しなかった」が 17%となっている。

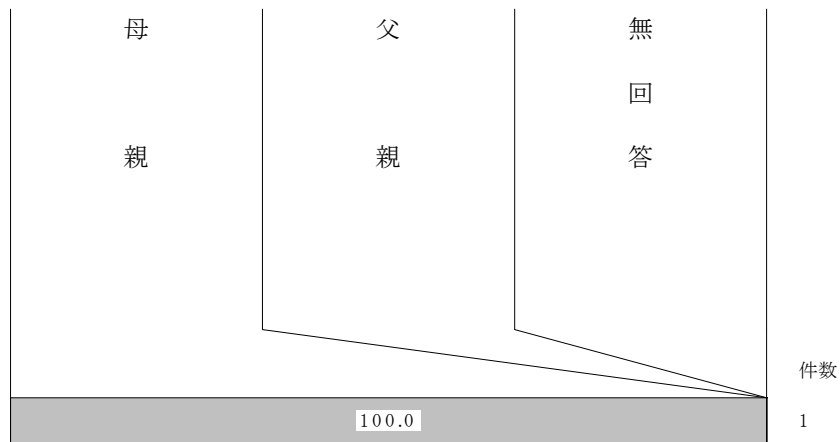
問13-3 育児休業制度の利用状況 [%]



①-3-1 現在の育児休業制度の利用者

件数は少ないが、「母親」という回答がみられる。

問13-3-4 現在の育児休業制度の利用者 [%]

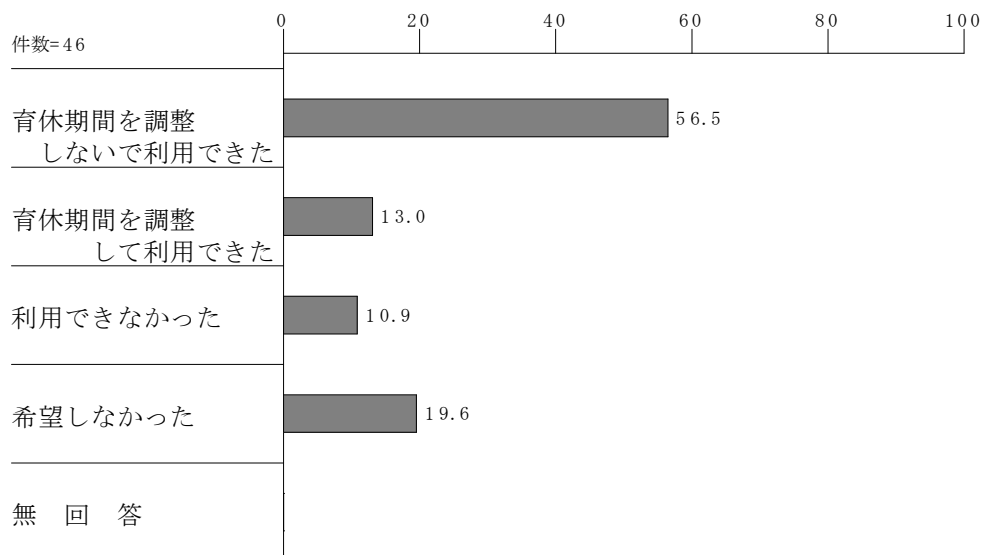


①-4 育休明けの保育サービス利用

(4) «育児休業制度を利用した方» 育児休業明けに希望する保育サービスが利用できましたか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「育休期間を調整しないで利用できた」が 57%と多く、次いで「希望しなかった」が 20%、「育休期間を調整して利用できた」が 13%となっている。

問13-4 育休明けの保育サービス利用 [%・複数回答]

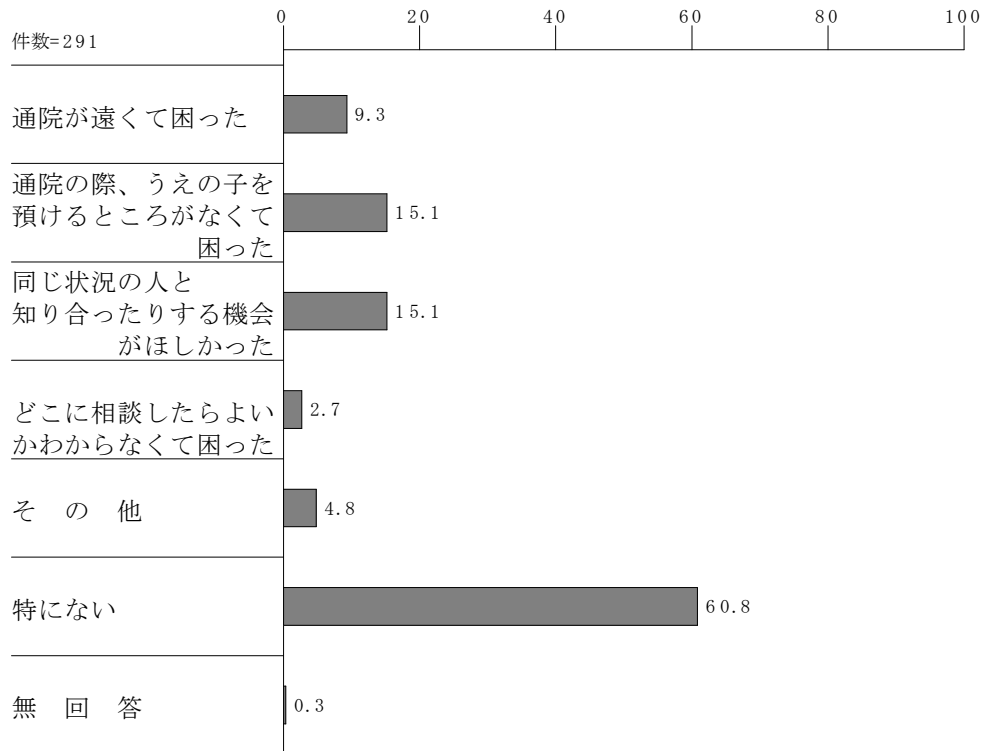


② 妊娠中に困ったこと

母親が妊娠中に、困ったことやほしかった制度をお答えください。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「特にない」が61%と多く、次いで「通院の際、うえの子を預けるところがなくて困った」「同じ状況の人と知り合ったりする機会がほしかった」がともに15%となっている。

問14 妊娠中に困ったこと [%・複数回答]

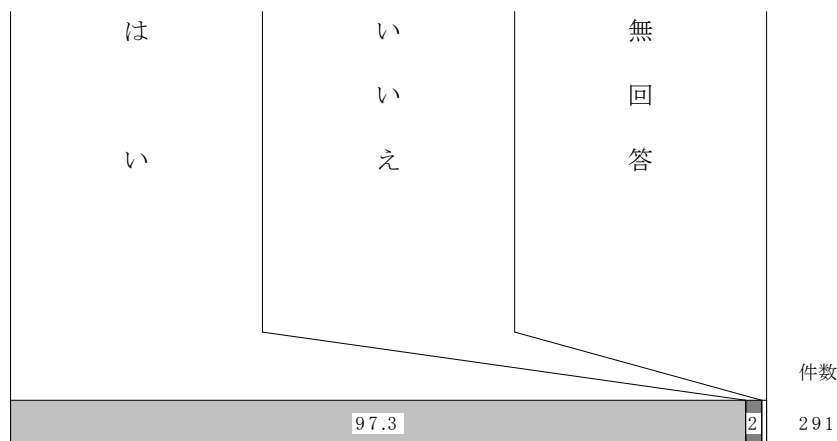


③ 妊産婦健診の定期的な受診

妊婦健診を定期的な受診しましたか。(1つに○をつけてください)

「はい」が97%となっている。

問15 妊産婦健診の定期的な受診 [%]



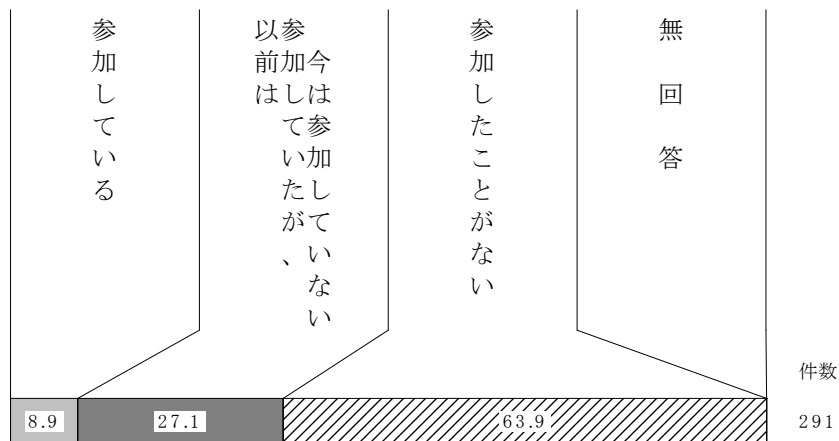
6. 子育て支援センター

①-1 子育て支援センターの参加状況

(1) 町では地域子育て支援拠点事業として、「子育て支援センター」を「これっと総合体育館」内に設置しています。参加あるいは利用したことがありますか。(1つに○をつけ〔 〕に回数を記入してください)

「参加したことがない」が 64%と多く、次いで「以前は参加していたが、今は参加していない」が 27%、「参加している」が9%となっている。

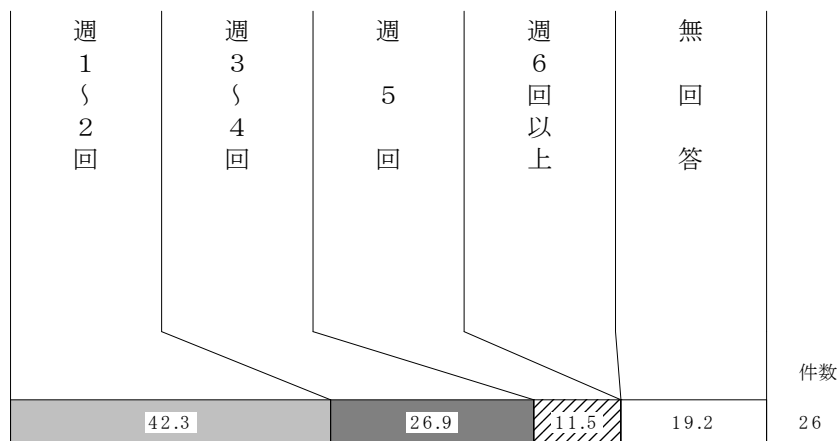
問16-1 子育て支援センターの参加状況 [%]



①-1-1 参加日数

「週1~2回」が 42%と多く、次いで「週3~4回」が 27%、「週5回」が 12%となっている。

問16-1-1 参加日数 [%]

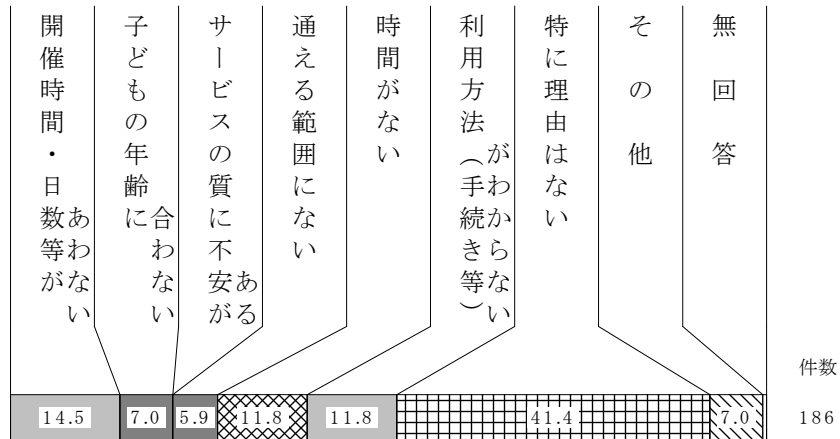


①-2 参加していない理由

《前問で3と回答した参加していない方》参加していない理由は何ですか。(1つに○をつけてください)

「特に理由はない」が41%と多く、次いで「開催時間・日数等があわない」が15%、「時間がない」「利用方法(手続き等)がわからない」がともに12%となっている。

問16-2 参加していない理由 [%]



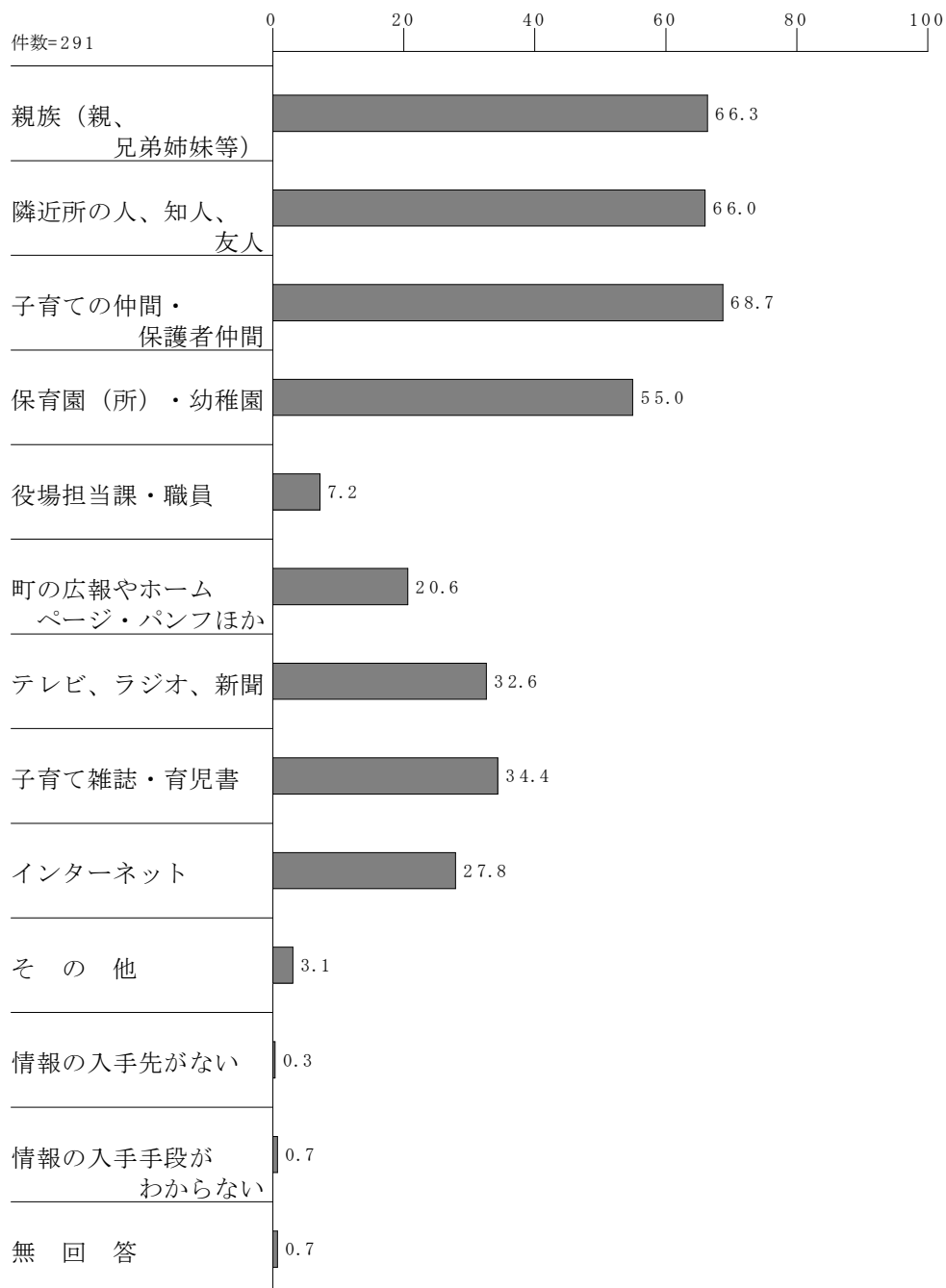
7. 日頃の子育て

① 子育て情報の入手先

子育てに関する情報を、どこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「子育ての仲間・保護者仲間」が69%と多く、次いで「親族(親、兄弟姉妹等)」「隣近所の人、知人、友人」がともに66%となっている。

問17 子育て情報の入手先 [%・複数回答]

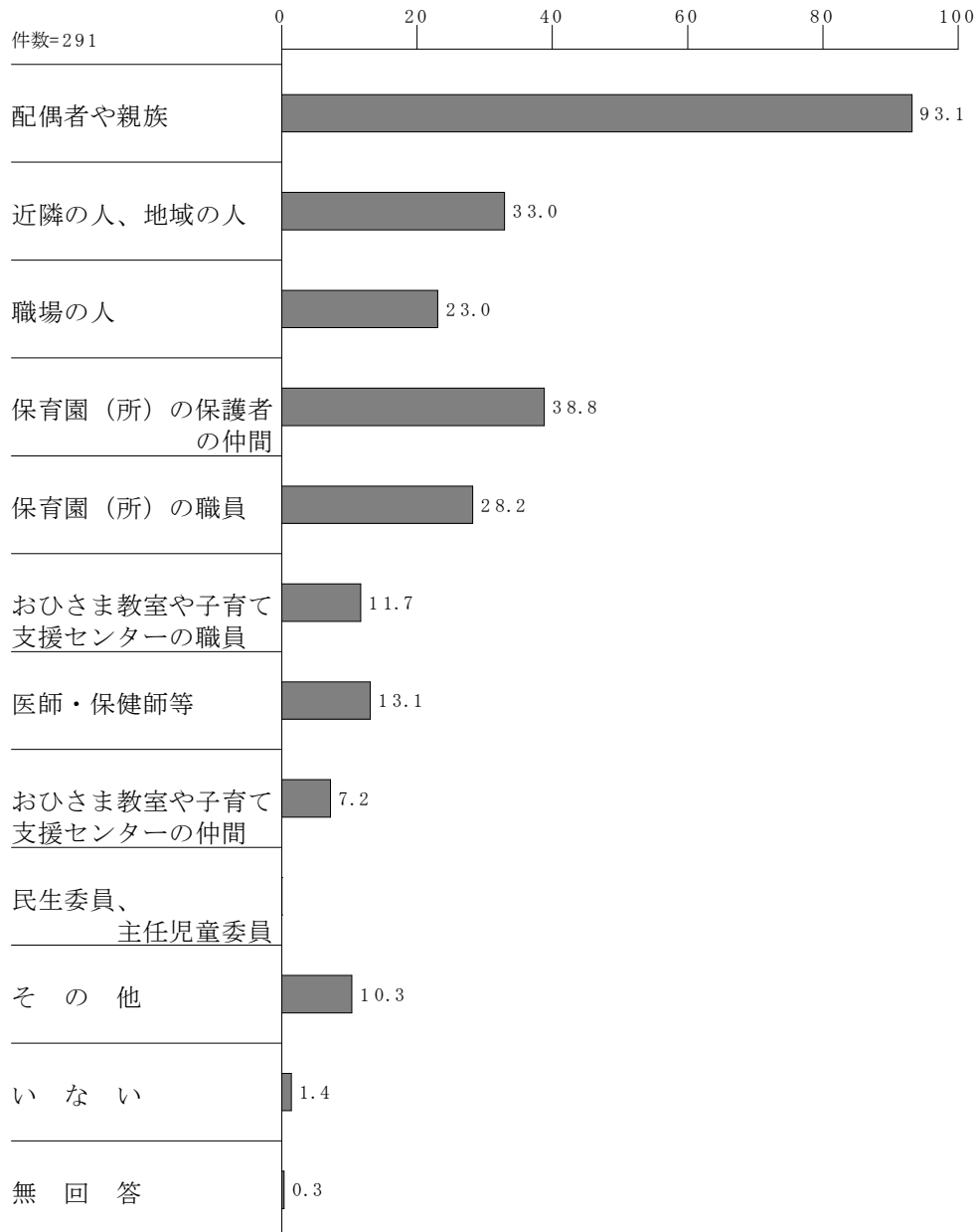


② 悩みや不安の相談先

子育てに関する悩みや不安を誰かに相談していますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「配偶者や親族」が 93%と多く、次いで「保育園(所)の保護者の仲間」が 39%、「近隣の人、地域の人」が 33%となっている。

問18 悩みや不安の相談先 [%・複数回答]



③ 相談先、相談場所への希望

あなたは、お子さんの子育てに関する相談先、相談場所にどのようなことを希望しますか。（3つまで○をつけてください）

「子どもに関わる総合的な相談窓口の設置」「身近な地域で気軽に相談できる場所」がともに 35%と多く、次いで「専門的な相談機関の充実」が 30%となっている。

問19 相談先、相談場所への希望 [%・複数回答]

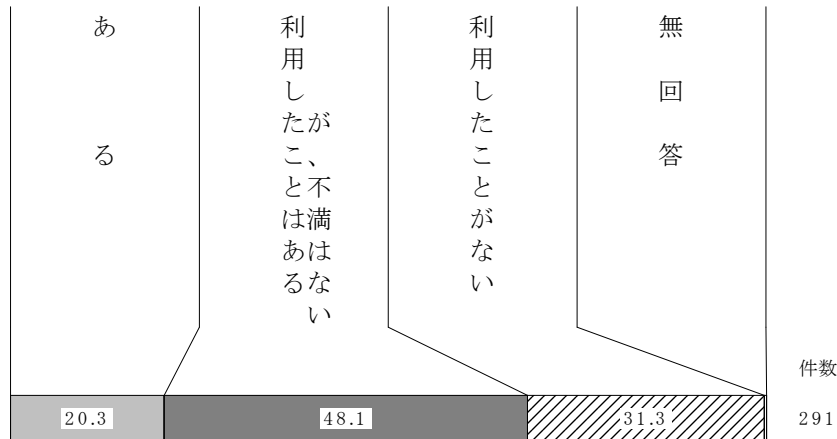


④-1 出産育児に関する役場窓口等への不満

(1) 出産・育児に関する役場の窓口や保育先の対応について、不満に思ったことはありますか。
(1つに○をつけてください)

「利用したことはあるが、不満はない」が48%と多く、次いで「利用したことがない」が31%、「ある」が20%となっている。

問20-1 出産育児に関する役場窓口等への不満 [%]

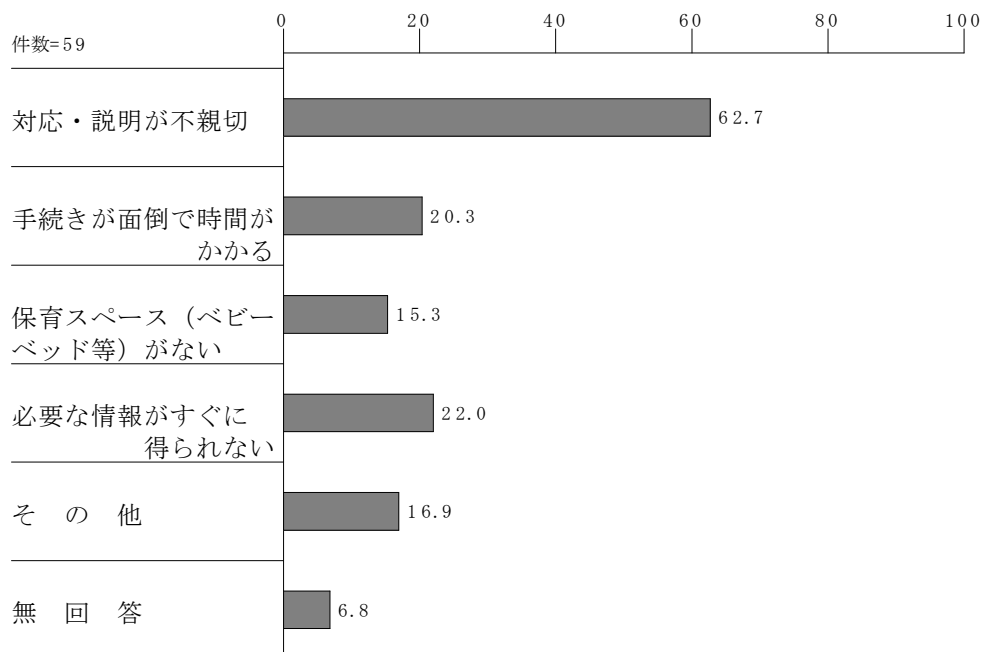


④-2 不満の内容

《前問で1を回答した方》どのような点に、不満を感じましたか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「対応・説明が不親切」が63%と多く、次いで「必要な情報がすぐに得られない」が22%、「手続きが面倒で時間がかかる」が20%となっている。

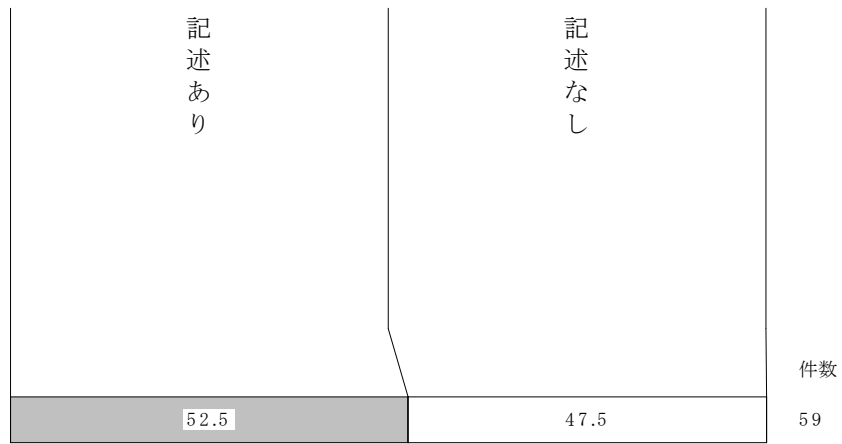
問20-2 不満の内容 [%・複数回答]



④-2-1 具体的な不満の内容

「記述あり」が53%となっている。

問20-2-1 具体的な不満の内容 [%]

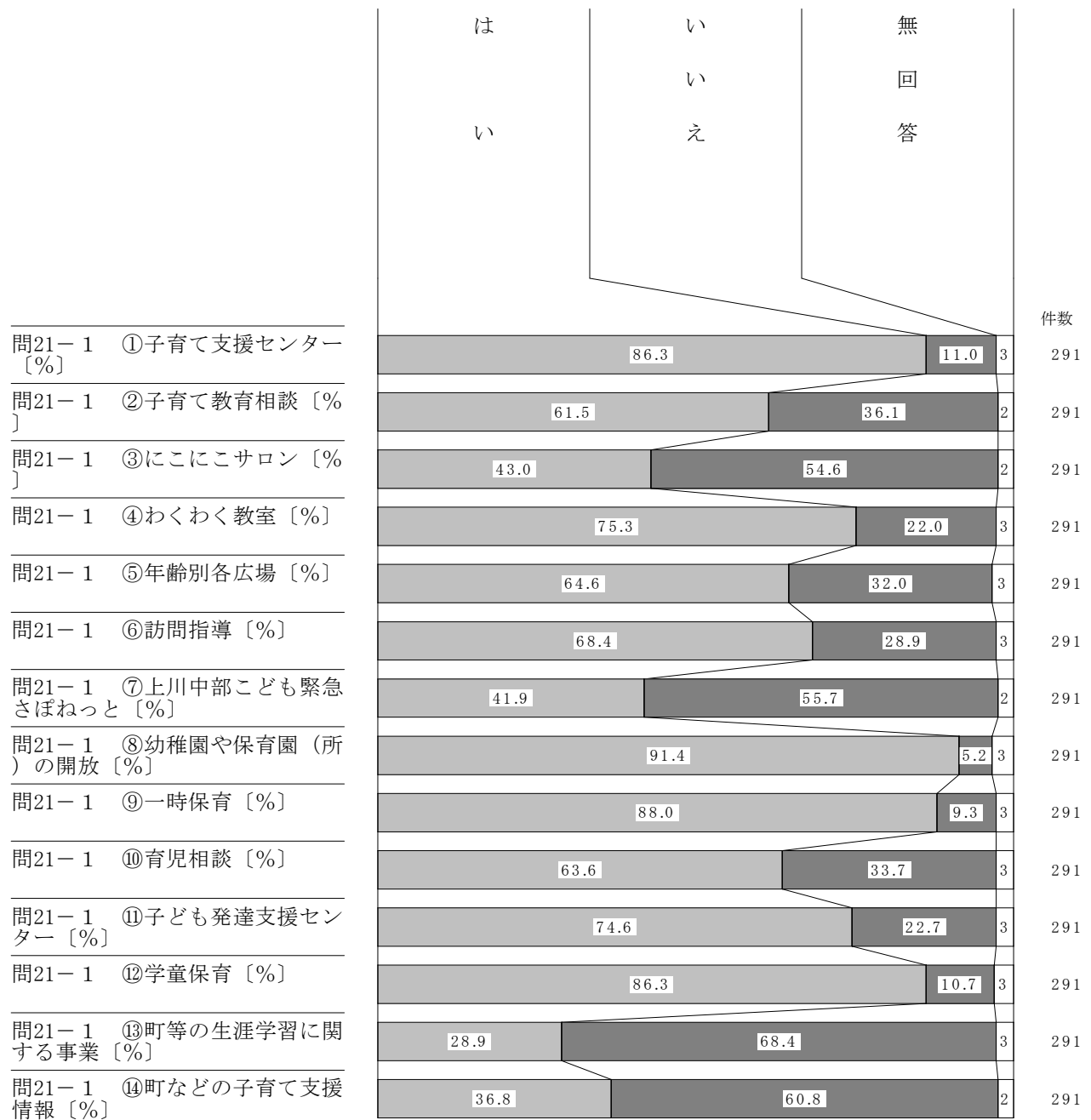


8. 子育て支援サービスの認知度・利用状況・利用意向

①-1 サービスの認知度

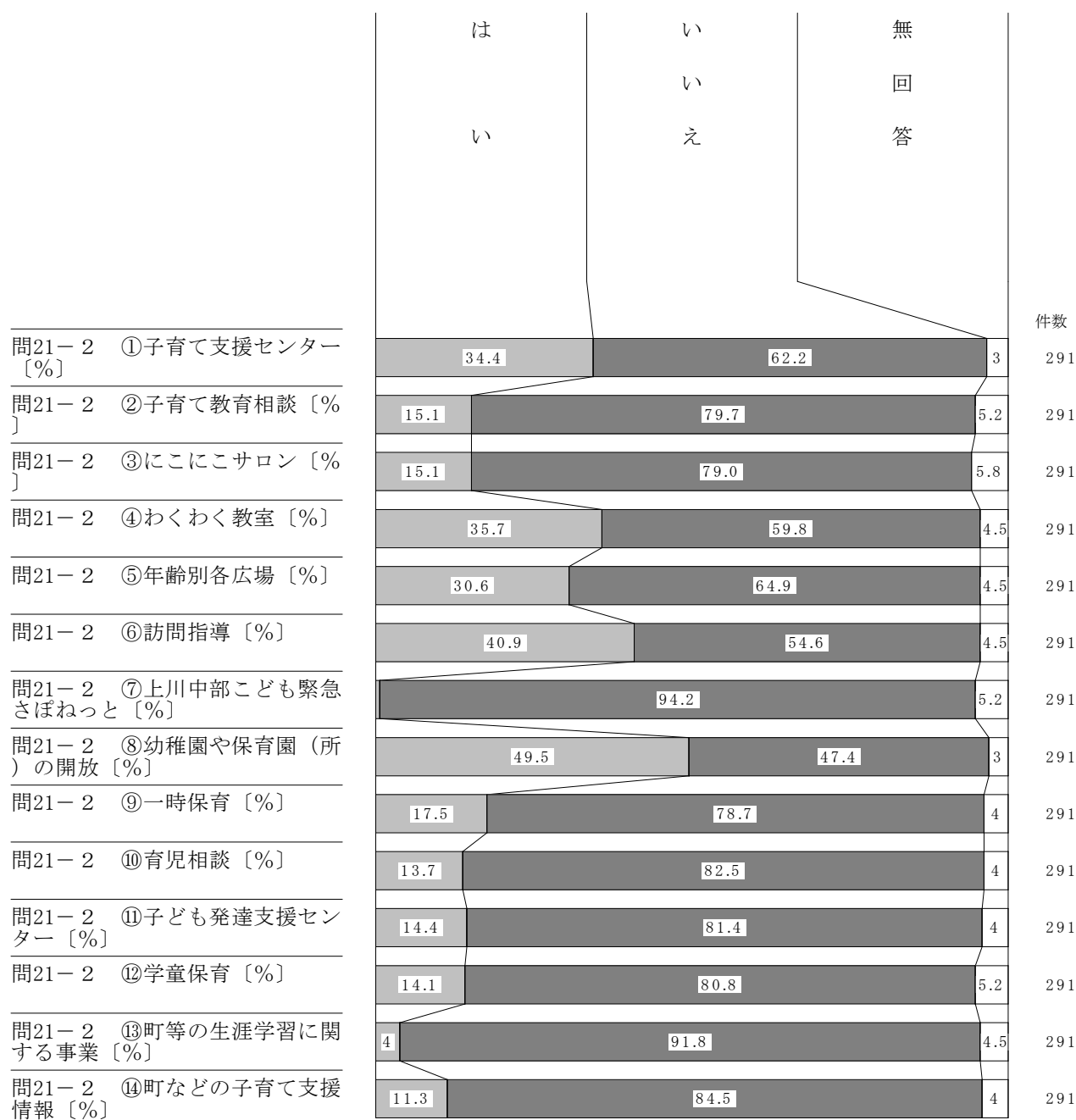
下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。(サービスごとに、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください)

知っているサービス(「はい」)は、「幼稚園や保育園(所)の開放」が91%と多く、次いで「一時保育」が88%、「子育て支援センター」「学童保育」がともに86%となっている。「いいえ」については、「町等の生涯学習に関する事業」が68%、「町などの子育て支援情報」が61%と比較的認知度が低かった。



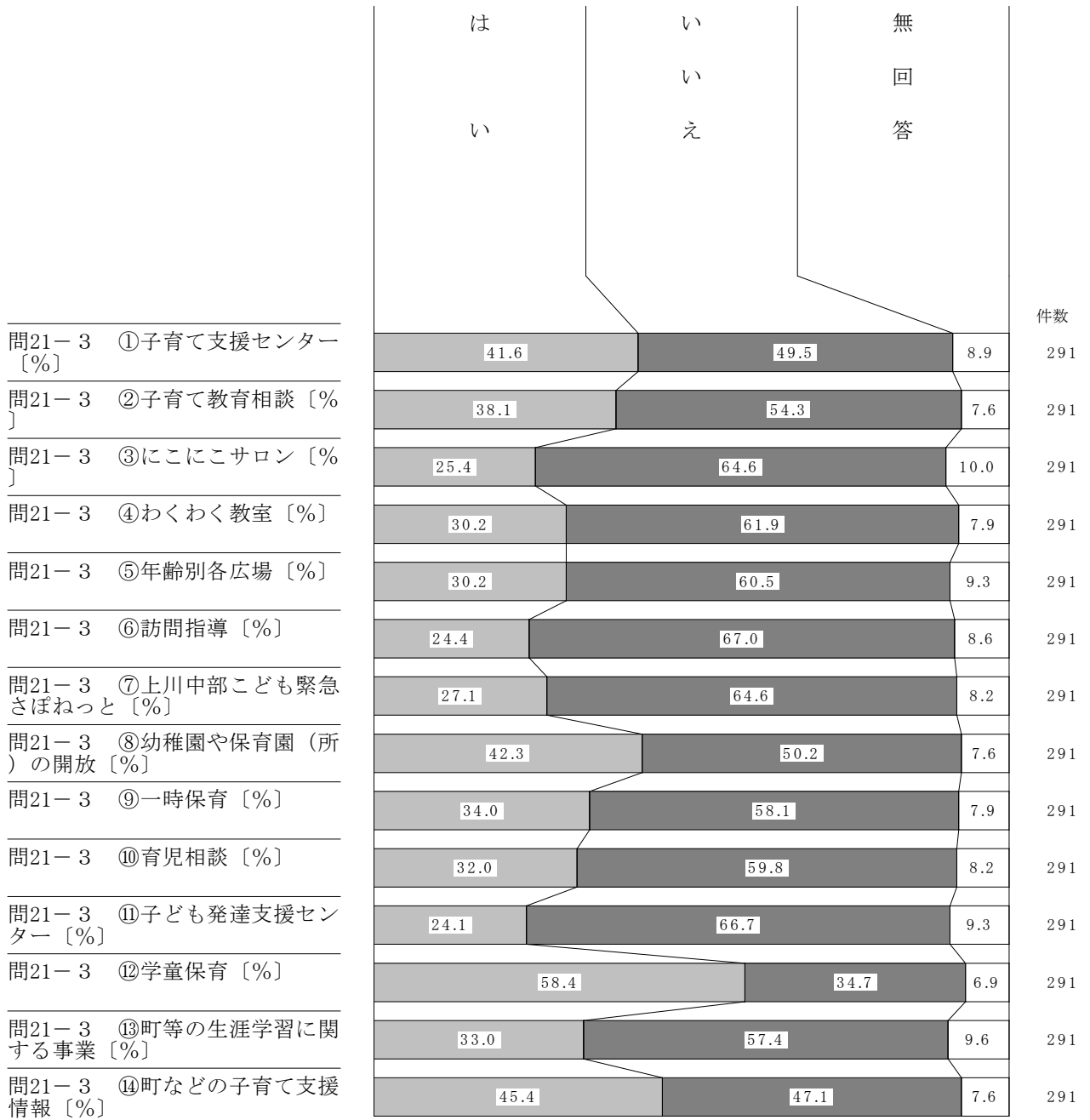
①-2 サービスの利用状況

利用しているサービス(「はい」)は、「幼稚園や保育園(所)の開放」が50%と多く、次いで「訪問指導」が41%、「わくわく教室」が36%となっている。「いいえ」については、「上川中部子ども緊急さぼねっと」が94%、「町等の生涯学習に関する事業」が92%と比較的利用状況の割合が低かった。



①-3 サービスの意向

今後のサービスの利用意向(「はい」)は、「学童保育」が58%と多く、次いで「町などの子育て支援情報」が45%、「幼稚園や保育園(所)の開放」「子育て支援センター」がともに42%となっている。「いいえ」については、「訪問指導」「子ども発達支援センター」がともに67%と比較的利用意向が低かった。

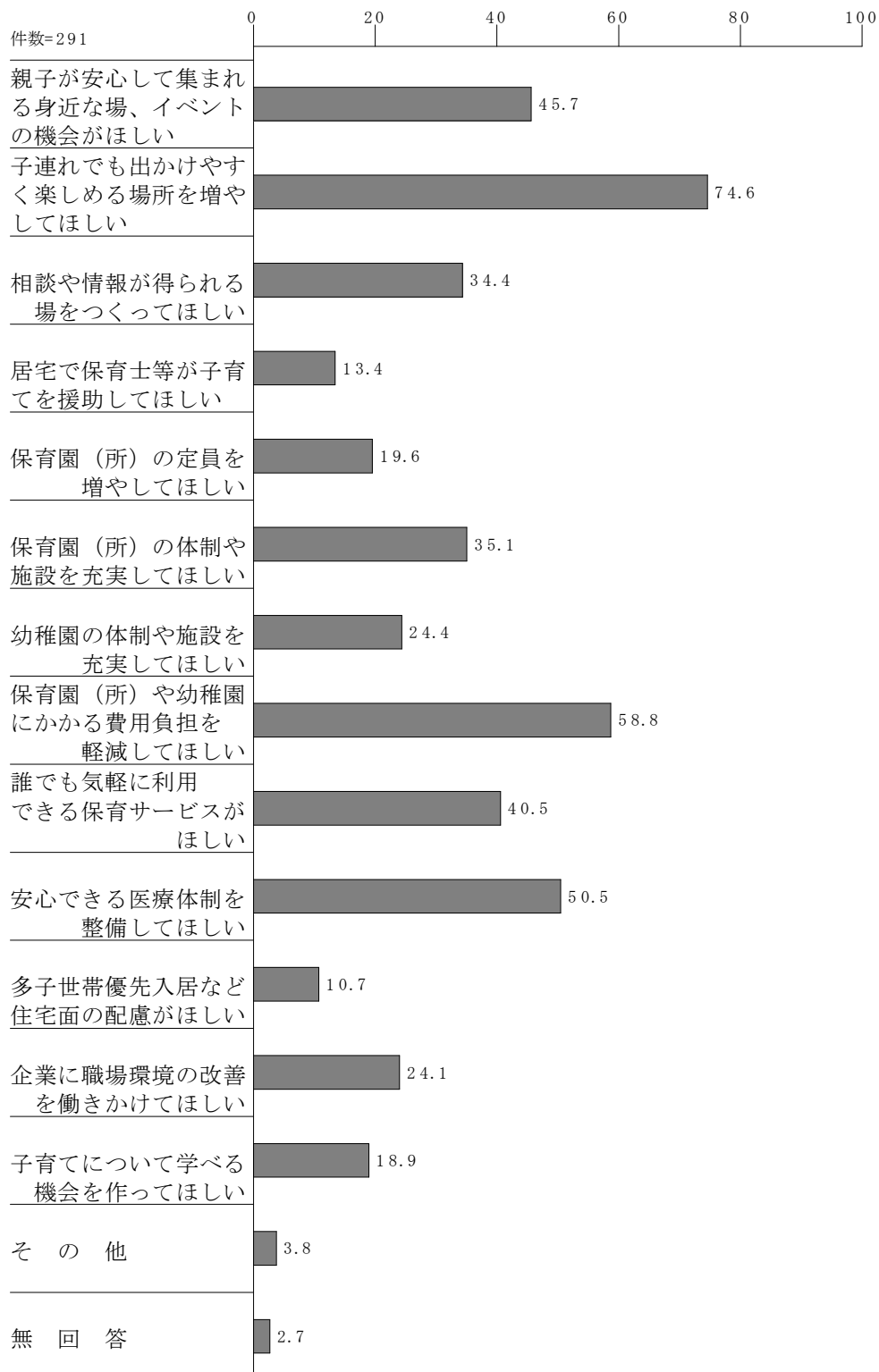


② 必要と思う子育て支援サービス

あなたが必要だと思う子育て支援サービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が 75%と多く、次いで「保育園(所)や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が 59%、「安心できる医療体制を整備してほしい」が 51%となっている。

問22 必要と思う子育て支援サービス [%・複数回答]



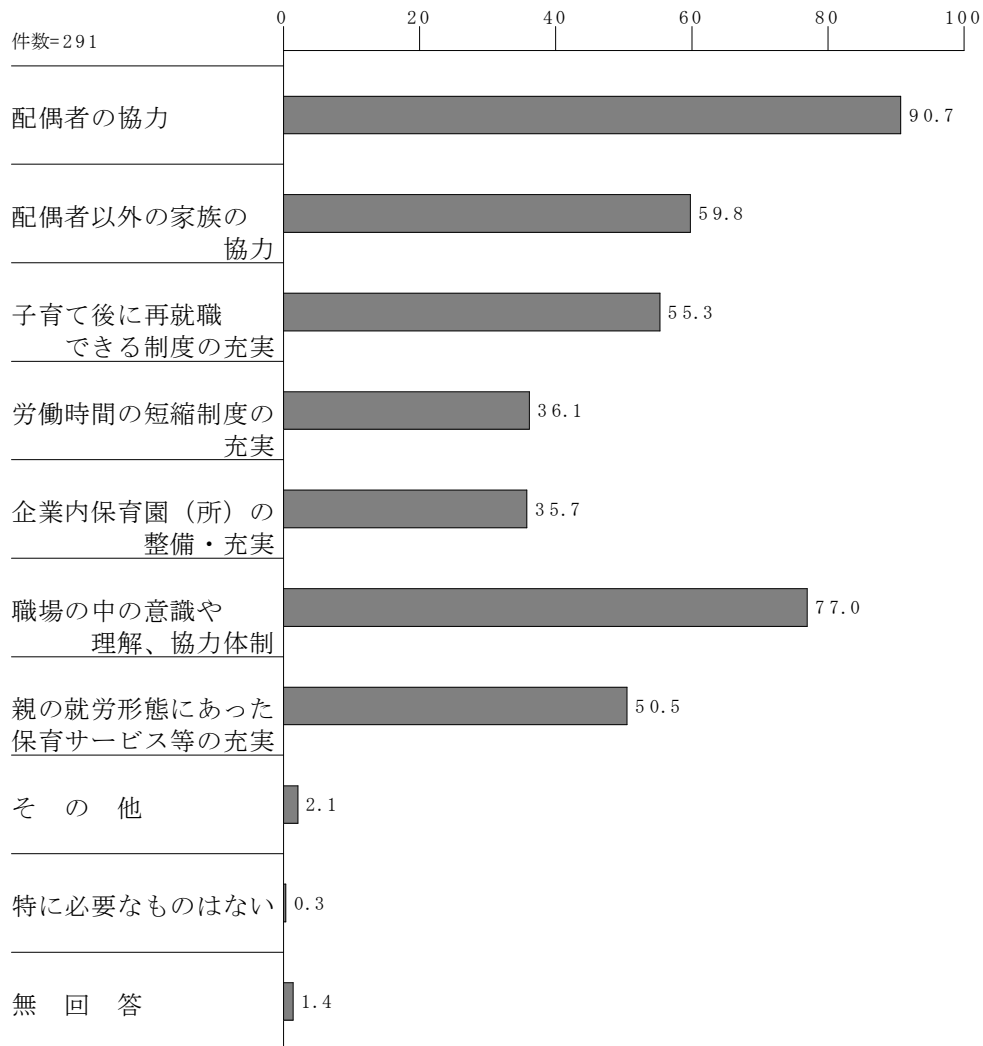
9. 子育ての環境

① 仕事と子育ての両立に必要なこと

仕事と子育てを両立させるためには何が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「配偶者の協力」が91%と多く、次いで「職場の中の意識や理解、協力体制」が77%、「配偶者以外の家族の協力」が60%となっている。

問23 仕事と子育ての両立に必要なこと [%・複数回答]

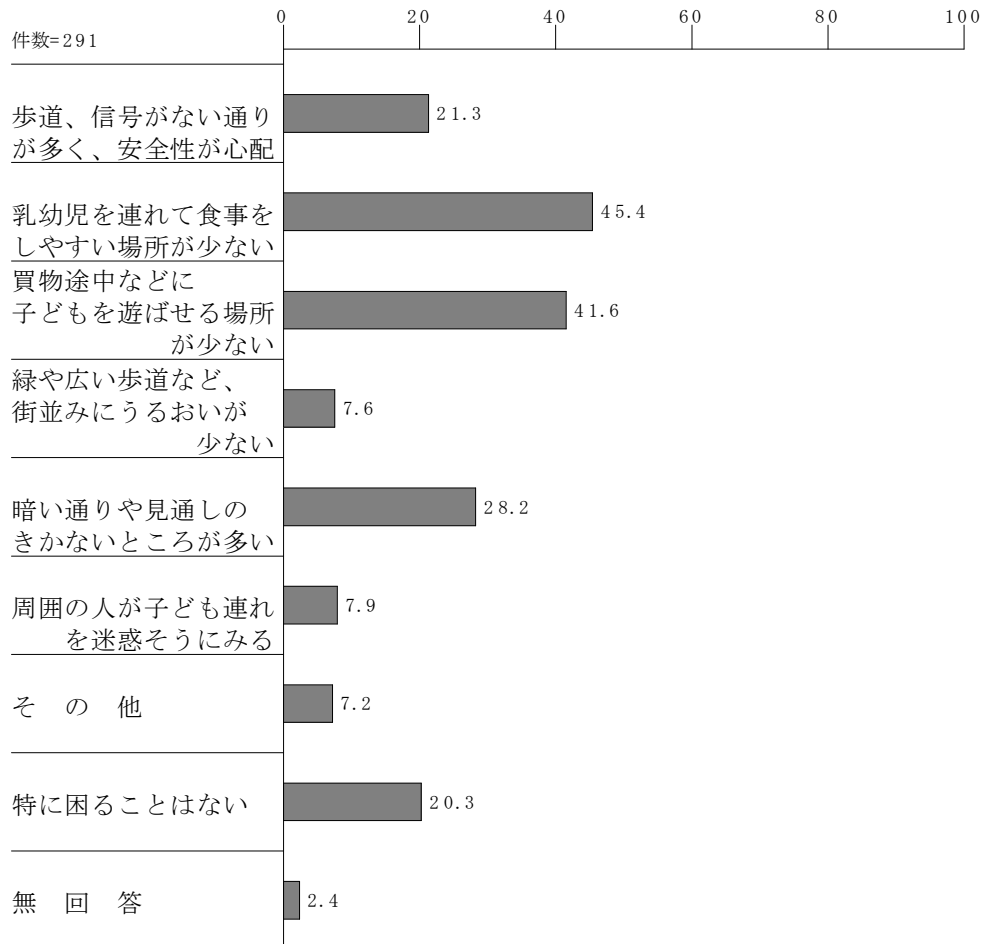


② 子どもとの外出で困る(った)こと

お子さんとの外出の際に、困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「乳幼児を連れて食事をしやすい場所が少ない」が45%と多く、次いで「買物途中などに子どもを遊ばせる場所が少ない」が42%、「暗い通りや見通しのきかないところが多い」が28%となっている。

問24 子どもとの外出で困る(った)こと [%・複数回答]

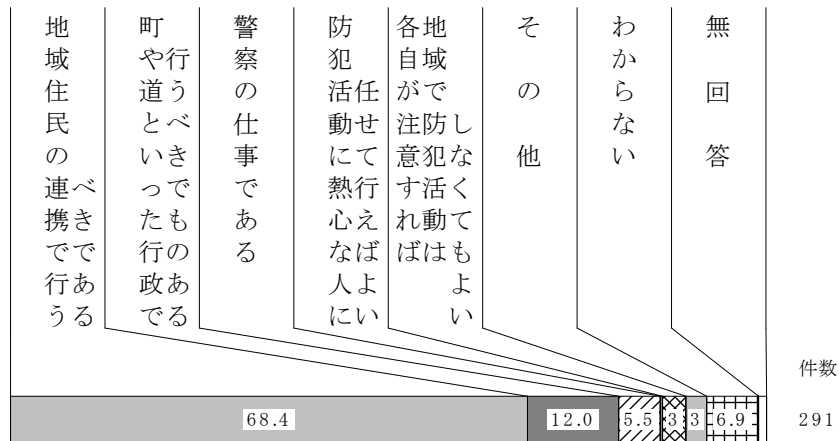


③ 安全安心なまちづくりに対する考え

安全で安心なまちづくりを行うために、あなたの考えに近いものはどれですか。(あてはまるもの1つだけに○をつけてください)

「地域住民の連携で行うべきである」が 68%と多く、次いで「町や道といった行政で行うべきである」が 12%となっている。

問25 安全安心なまちづくりに対する考え [%]

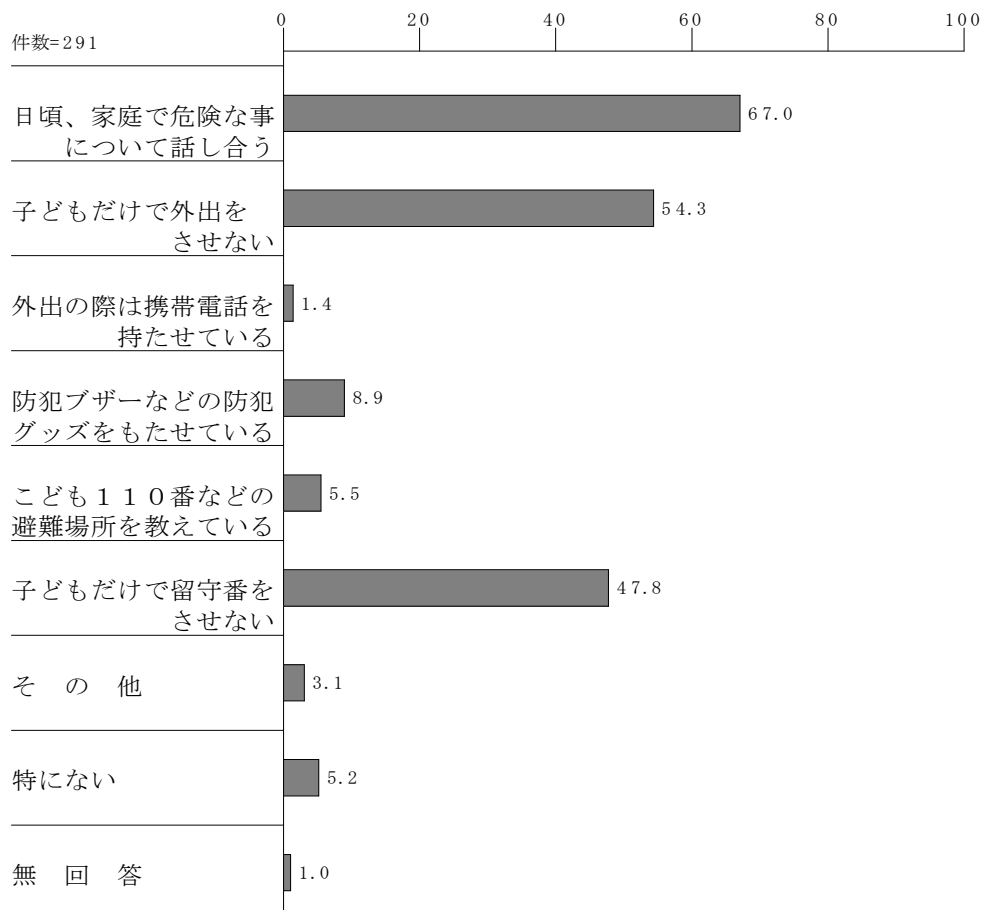


④ 犯罪について気をつけていること

お子さんが犯罪に巻き込まれないために気をつけていることがありますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「日頃、家庭で危険な事について話し合う」が 67%と多く、次いで「子どもだけで外出をさせない」が 54%、「子どもだけで留守番をさせない」が 48%となっている。

問26 犯罪について気をつけていること [%・複数回答]

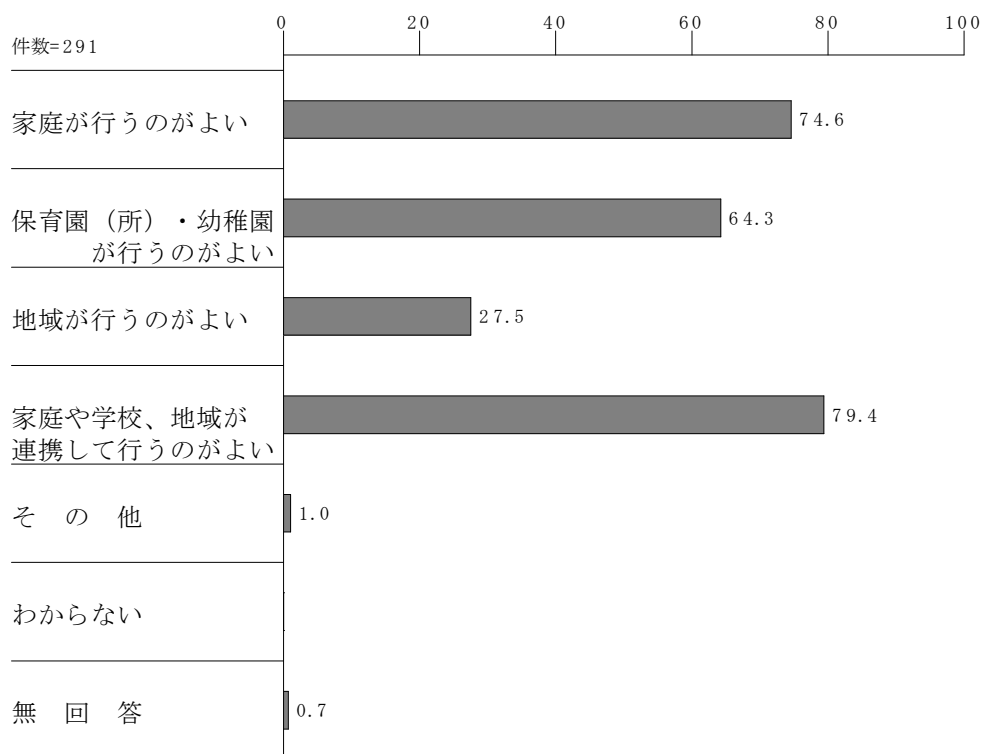


⑤ 子どもの交通安全教育に対する考え

子どもの交通安全教育は、誰が行うのが良いと思いますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「家庭や学校、地域が連携して行うのがよい」が79%と多く、次いで「家庭で行うのがよい」が75%、「保育園(所)・幼稚園が行うのがよい」が64%となっている。

問27 子どもの交通安全教育に対する考え [%・複数回答]

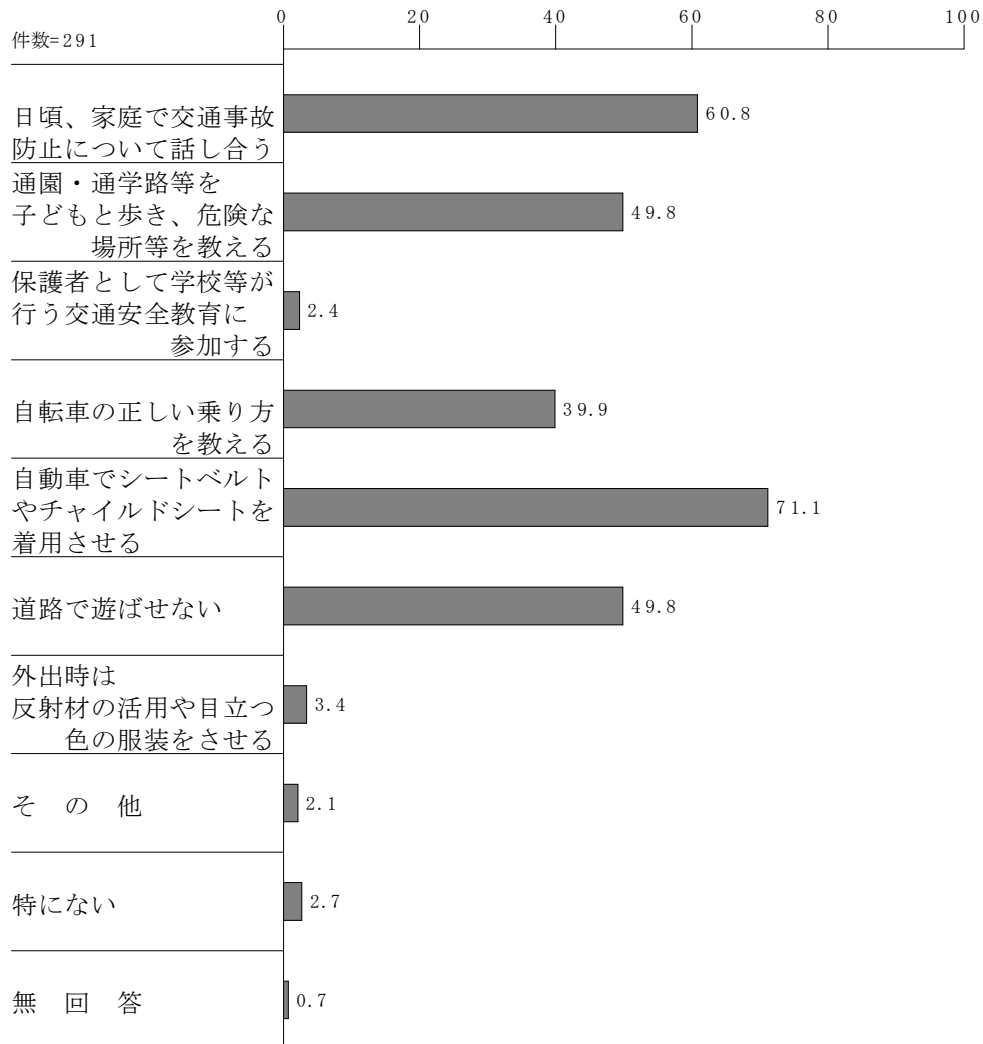


⑥ 交通事故について心がけていること

お子さんを交通事故から守るため、日頃心がけていることがありますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「自動車でシートベルトやチャイルドシートを着用させる」が 71%と多く、次いで「日頃、家庭で交通事故防止について話し合う」が 61%、「通園・通学路等を子どもと歩き、危険な場所等を教える」「道路で遊ばせない」がともに 50%となっている。

問28 交通事故について心がけていること [%・複数回答]



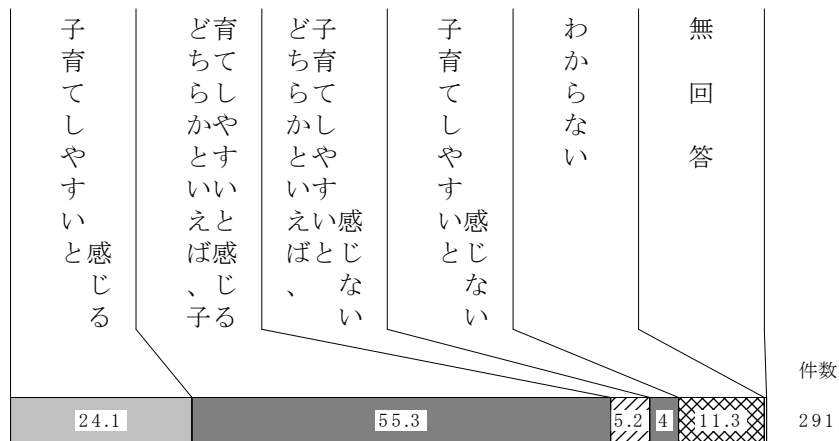
10. 子育てのしやすさ

① 本町の子育てしやすさ

本町では、地域社会全体で子どもの育成と子育て家庭の支援に取り組んでいますが、あなたは、本町は子育てがしやすいまちだと感じますか。(あてはまるもの1つだけに○をつけてください)

「どちらかといえば、子育てしやすいと感じる」が55%と多く、次いで「子育てしやすいと感じる」が24%、「わからない」が11%となっている。

問29 本町の子育てしやすさ [%]

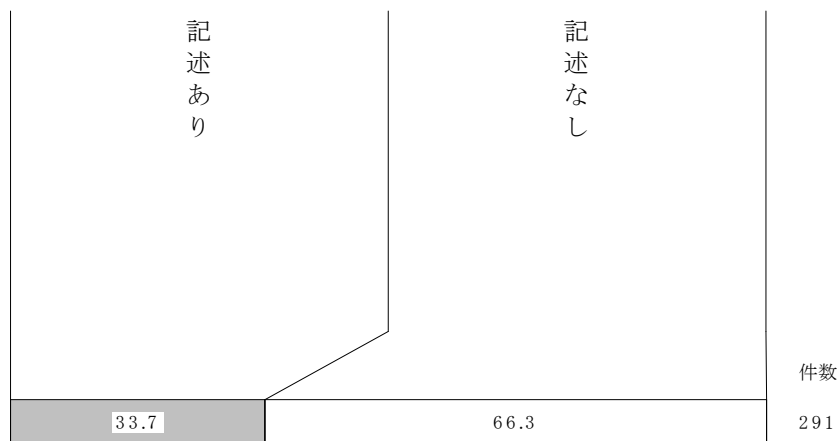


② 町への意見や要望

子育て支援などに関するご意見・ご要望などございましたらご自由にお書きください。

「記述あり」が34%となっている。

問30 町への意見や要望 [%]



〔 3 〕 小学生児童世帯調査

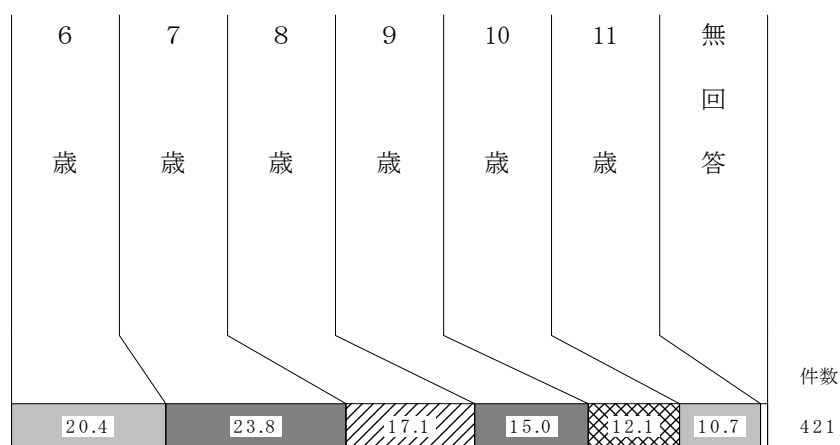
1. 回答者の属性と家族の状況

①-1 年齢

小学生のお子さん（2人以上いる場合は、学年の低いお子さん）の生年月、学年を記入してください。（〔 〕に数字を記入してください）

「7歳」が24%と多く、次いで「6歳」が20%、「8歳」が17%となっている。

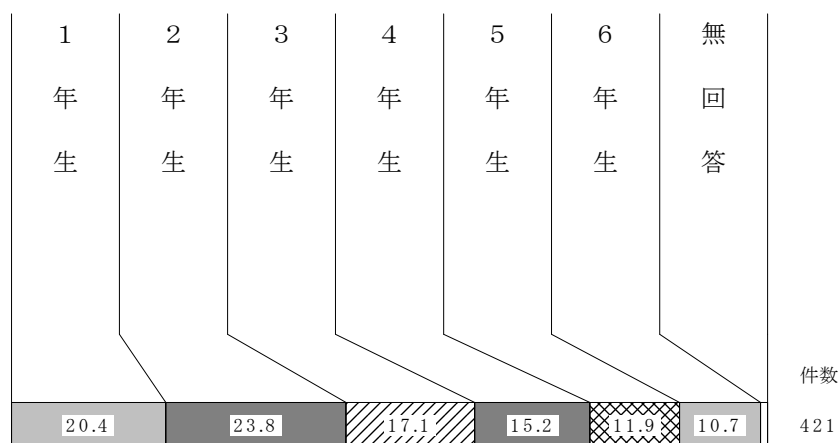
問1-1 年齢 [%]



①-2 学年

「2年生」が24%と多く、次いで「1年生」が20%、「3年生」が17%となっている。

問1-2 学年 [%]

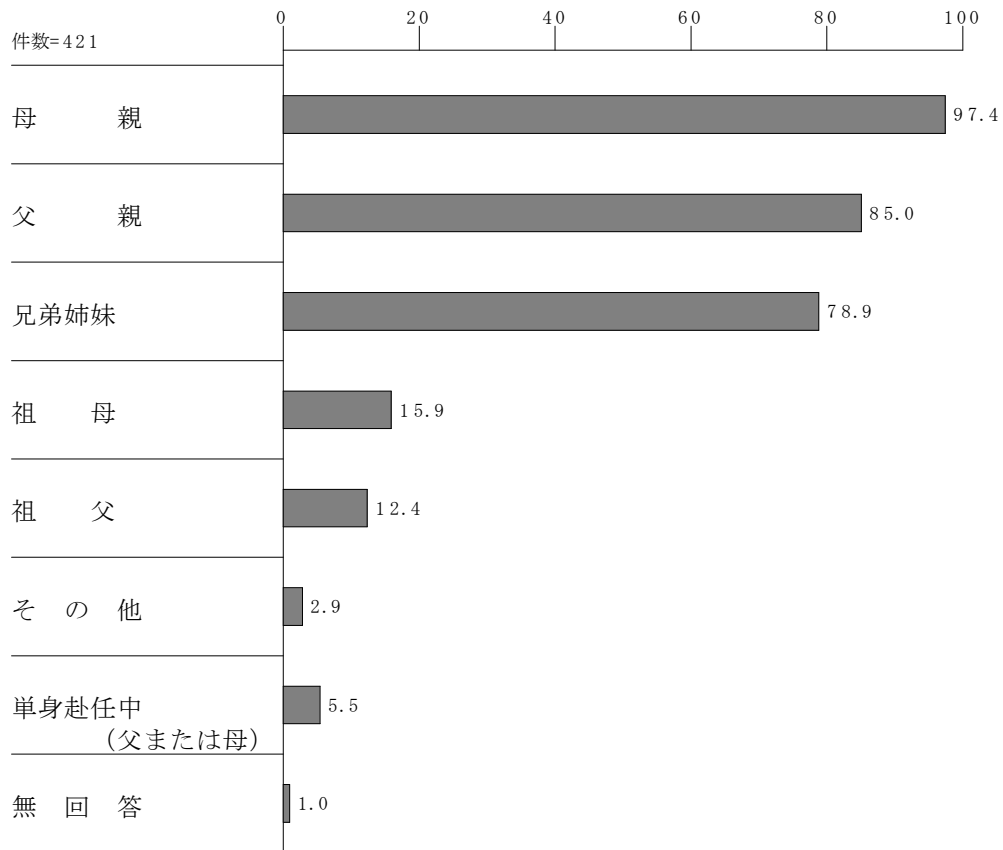


② 同居・近居の家族

お子さんと現在同居・近居している方をお答えください。（お子さんからみた関係で、あてはまるものすべてに○をつけてください）また、世帯の人数を記入してください。（ご両親とお子さんを含む家族の人数を記入してください）

「母親」が97%と多く、次いで「父親」が85%、「兄弟姉妹」が79%となっている。

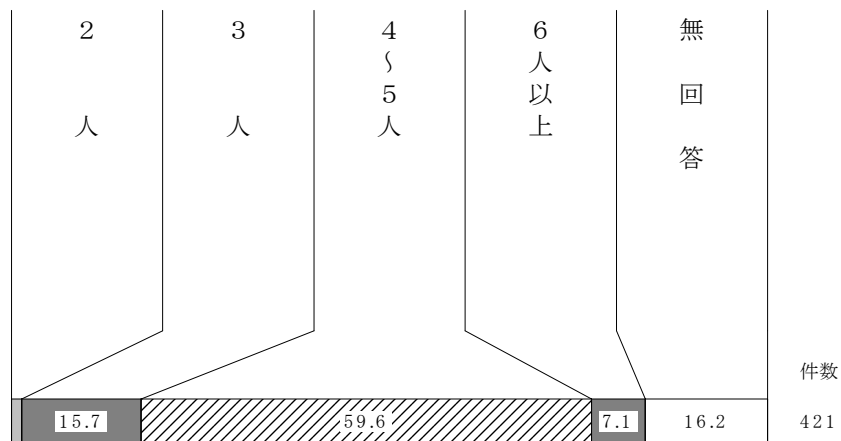
問2 同居・近居の家族 [%・複数回答]



②-1 世帯人数

「4～5人」が60%と多く、次いで「3人」が16%、「6人以上」が7%となっている。

問2-1 世帯人数 [%]

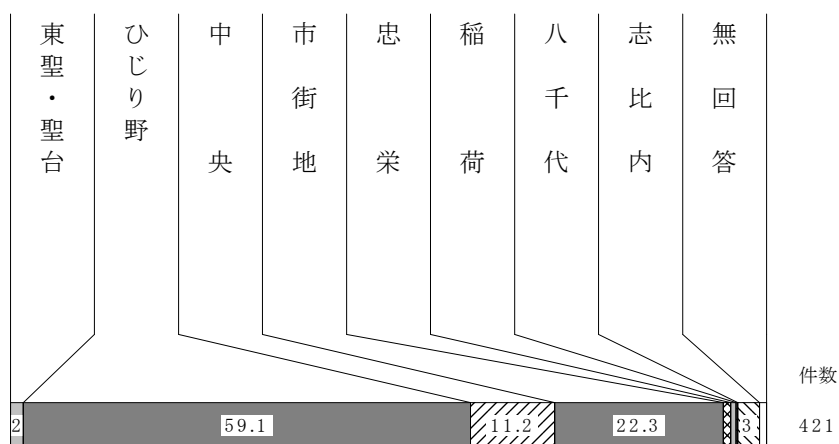


③ 居住地区

お住まいの地区をお答えください。(1つに○をつけてください)

「ひじり野」が59%と多く、次いで「市街地」が22%、「中央」が11%となっている。

問3 居住地区 [%]

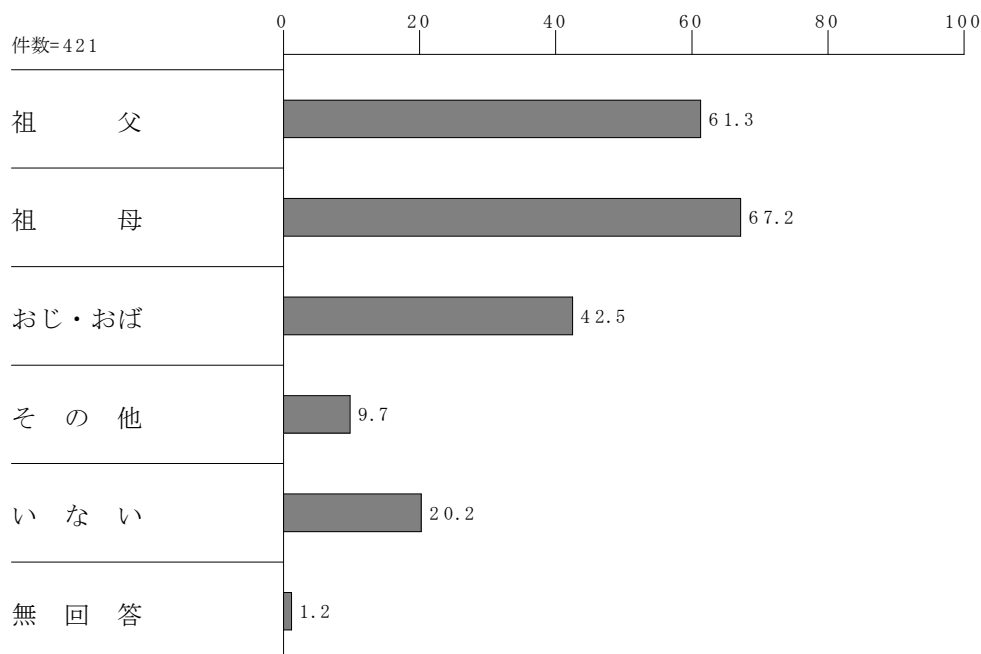


④ 近くに住む親族

主な移動手段で、概ね30分以内程度で行き来できる範囲に、祖父母や親戚等がいますか。(お子さんから見た関係で、あてはまるものすべてに○をつけてください)

「祖母」が67%と多く、次いで「祖父」が61%、「おじ・おば」が43%となっている。

問4 近くに住む親族 [%・複数回答]

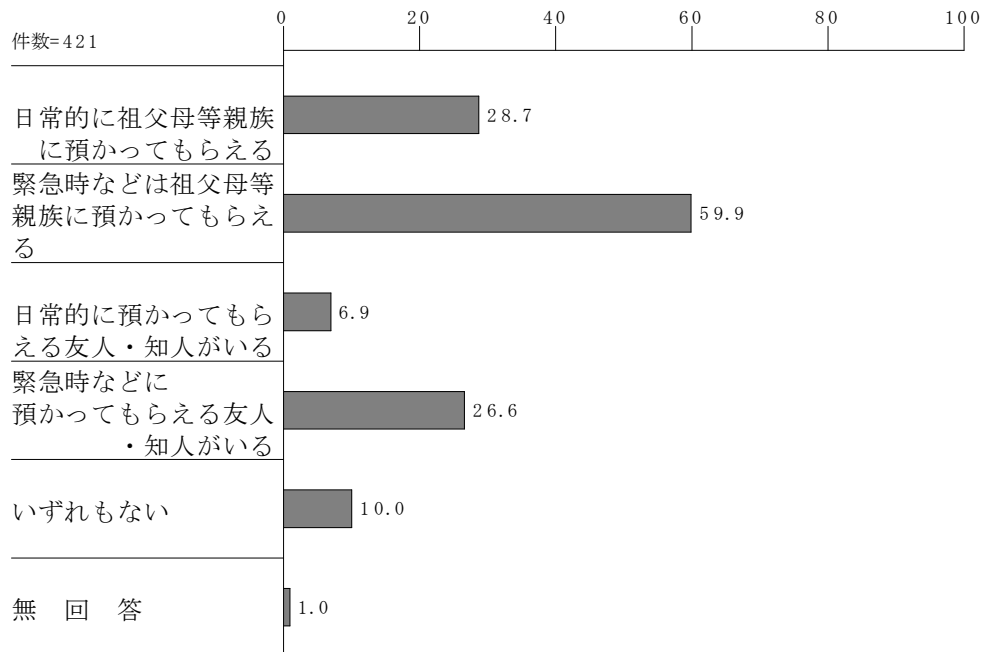


⑤-1 子どもを預かってくれる人の状況

(1) 上川中央部こども緊急さぽねっと（内容は表紙の裏面をご覧ください）以外で、日頃お子さんを預かってもらえる人はいますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

「緊急時などは祖父母等親族に預かってもらえる」が60%と多く、次いで「日常的に祖父母等親族に預かってもらえる」が29%、「緊急時などに預かってもらえる友人・知人がいる」が27%となっている。

問5-1 子どもを預かってくれる人の状況 [%・複数回答]

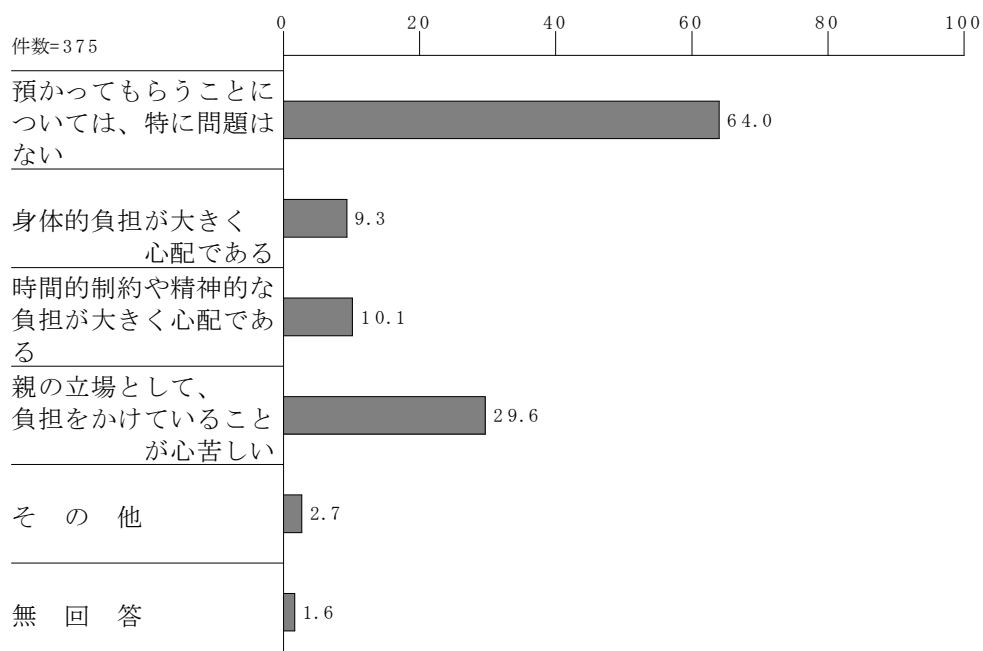


⑤-2 預かりについての考え

(2) ≪前問で1~4を回答した方≫預かってもらえる状況についてお伺いします。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

「預かってもらうことについては、特に問題はない」が64%と多く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が30%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が10%となっている。

問5-2 預かりについての考え [%・複数回答]



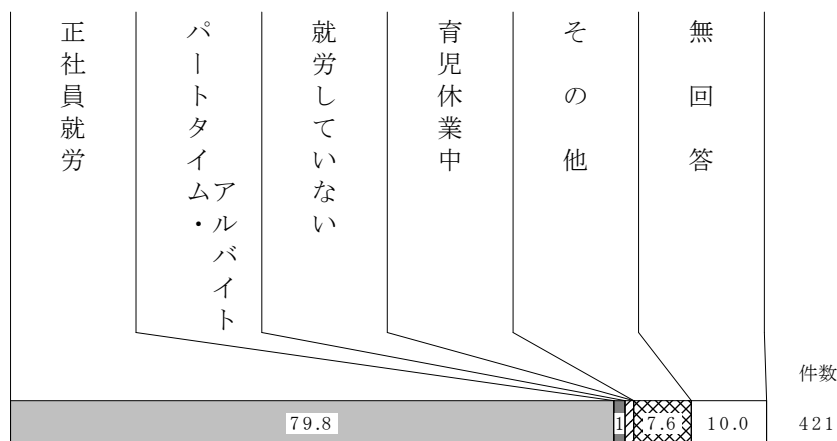
2. 親の就労状況

①-1 父親の就労条況

保護者の方の、現在の就労状況をお答えください。

「正社員就労」が80%と多く、次いで「その他」が8%となっている。

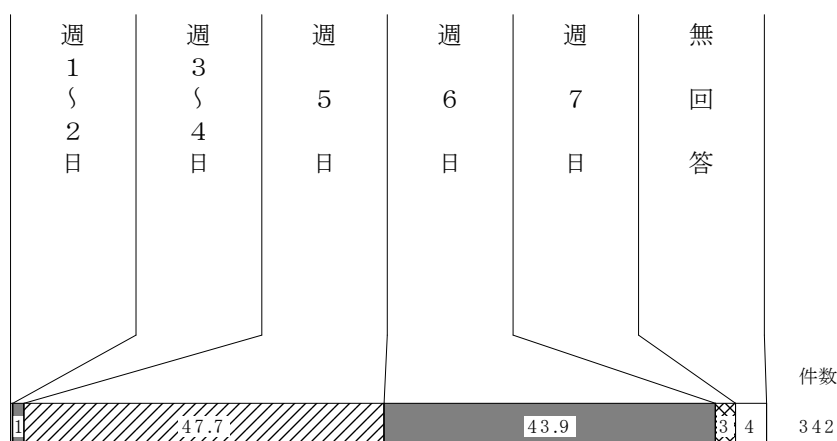
問6-1 父親の就労状況 [%]



①-1-1 父親の就労日数

「週5日」が48%と多く、次いで「週6日」が44%となっている。

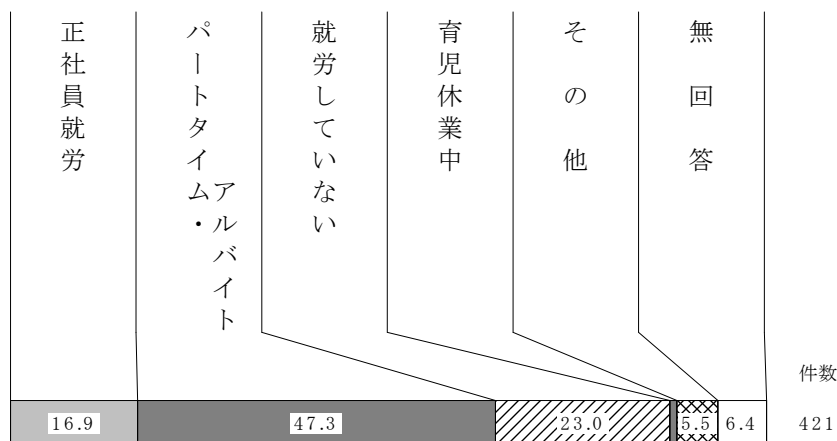
問6-1-1 父親の就労日数 [%]



①-2 母親の就労状況

「パートタイム・アルバイト」が47%と多く、次いで「就労していない」が23%、「正社員就労」が17%となっている。

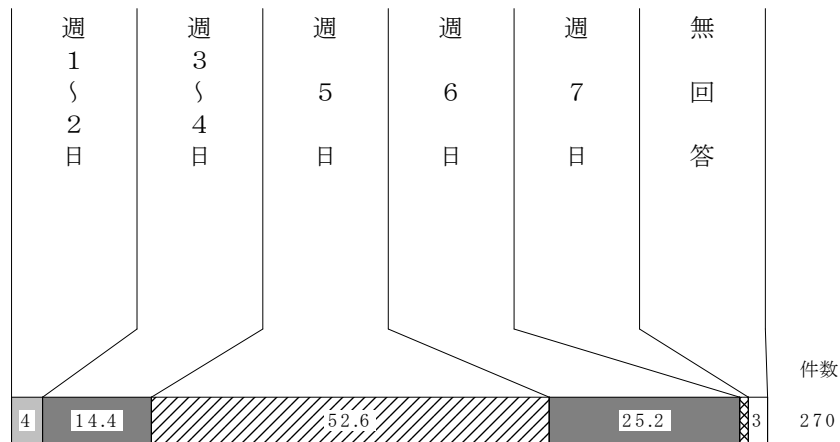
問6-2 母親の就労状況 [%]



①-2-1 母親の就労日数

「週5日」が53%と多く、次いで「週6日」が25%、「週3～4日」が14%となっている。

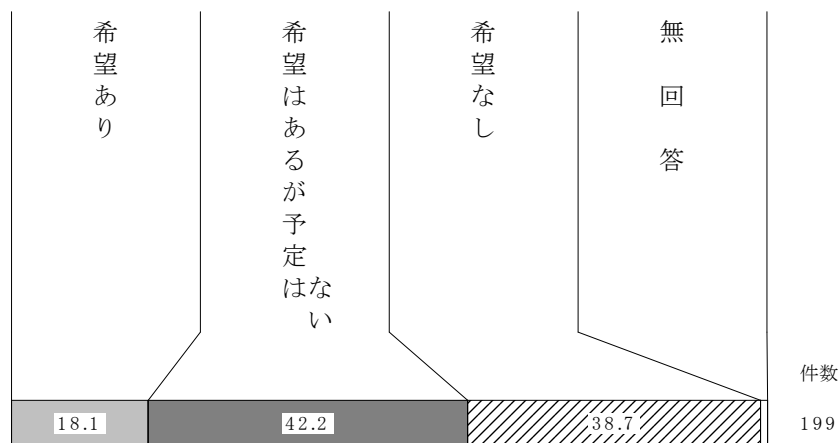
問6-2-1 母親の就労日数 [%]



①-3 フルタイムへの転換希望

「希望はあるが予定はない」が42%と多く、次いで「希望なし」が39%、「希望あり」が18%となっている。

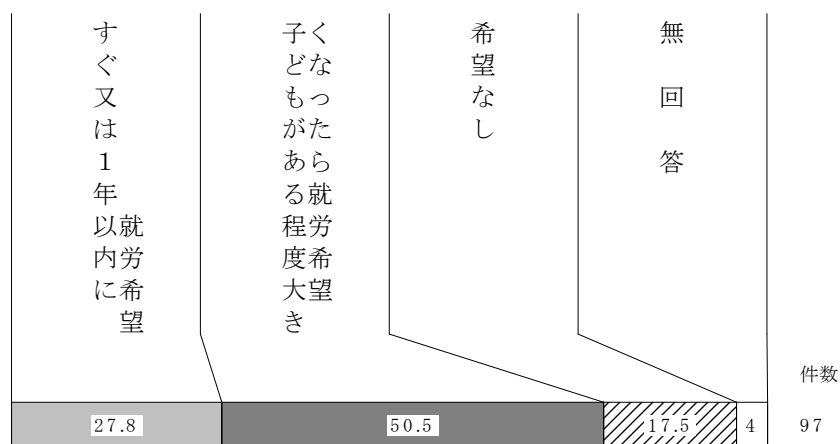
問6-3 フルタイムへの転換希望 [%]



①-4 就労希望

「子どもがある程度大きくなったら就労希望」が51%と多く、次いで「すぐ又は1年以内に就労希望」が28%、「希望なし」が18%となっている。

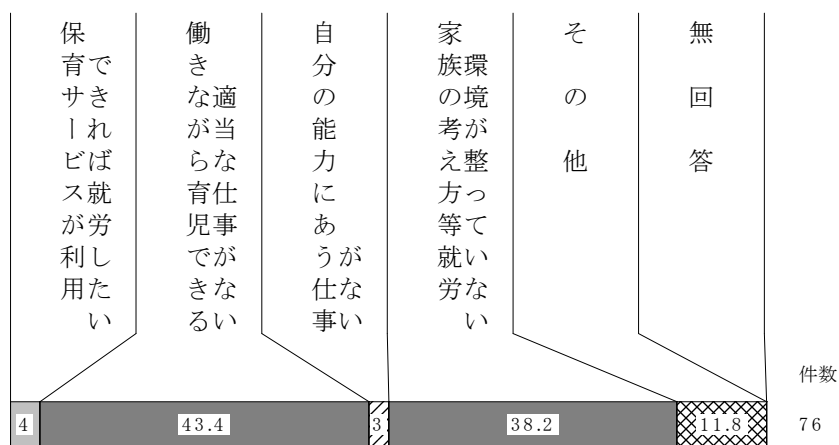
問6-4 就労希望 [%]



①-5 就労していない理由

「働きながら育児できる適当な仕事がない」が 43%と多く、次いで「家族の考え方等就労環境が整っていない」が 38%、「その他」が 12%となっている。

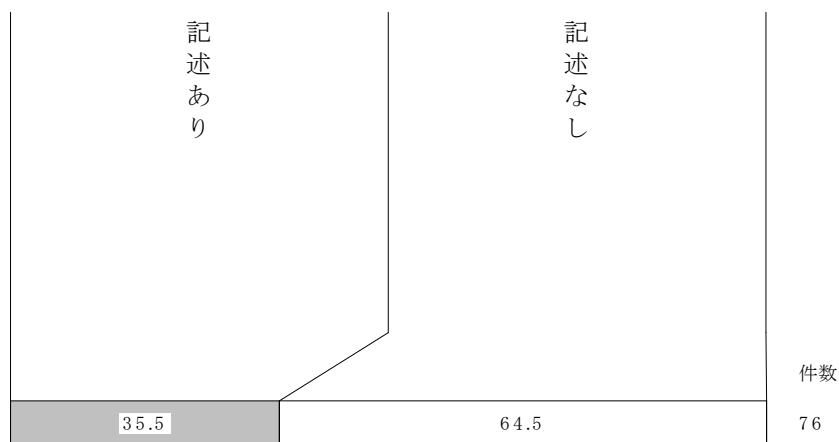
問 6-5 就労していない理由 [%]



①-5-1 希望就労形態等具体例

「記述あり」が 36%となっている。

問 6-5-1 希望就労形態等具体例 [%]



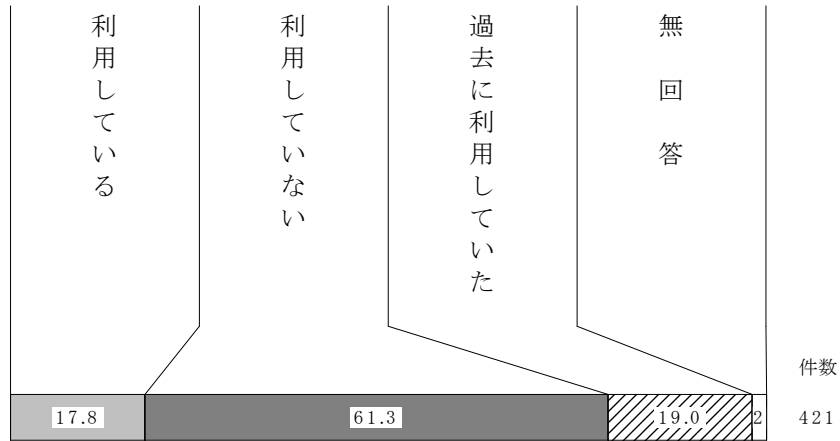
3. 児童クラブの利用状況

①-1 児童クラブの利用状況

現在の児童クラブの利用についてお答えください。

「利用していない」が61%と多く、次いで「過去に利用していた」が19%、「利用している」が18%となっている。

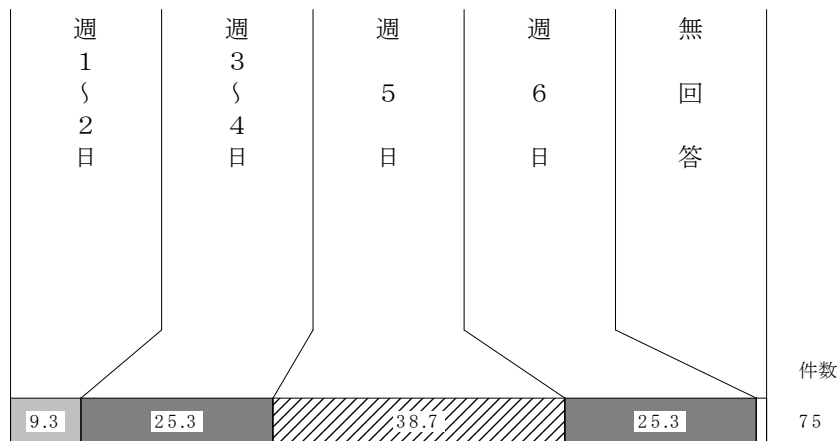
問7-1 児童クラブの利用状況 [%]



①-2 利用日数

「週5日」が39%と多く、次いで「週3~4日」「週6日」がともに25%となっている。

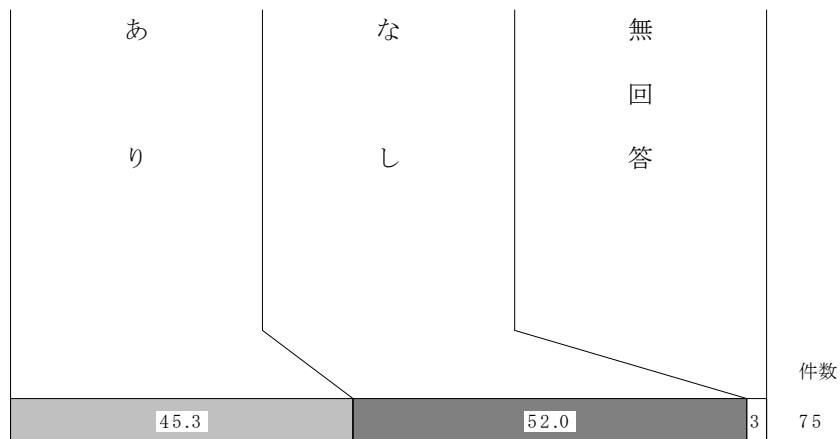
問7-2 利用日数 [%]



①-2-1 土曜日の利用

「なし」が52%、「あり」が45%となっている。

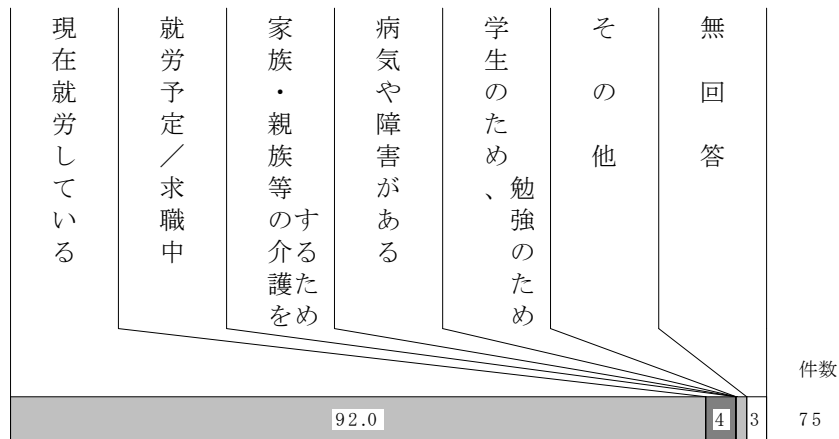
問7-2-1 土曜日の利用 [%]



①-3 利用している理由

「現在就労している」が92%と多くなっている。

問7-3 利用している理由 [%]



①-4 利用していない理由

「就労していないから」が39%と多く、次いで「その他」が28%、「就労中だが、短時間なら子どもだけで大丈夫だから」が14%となっている。

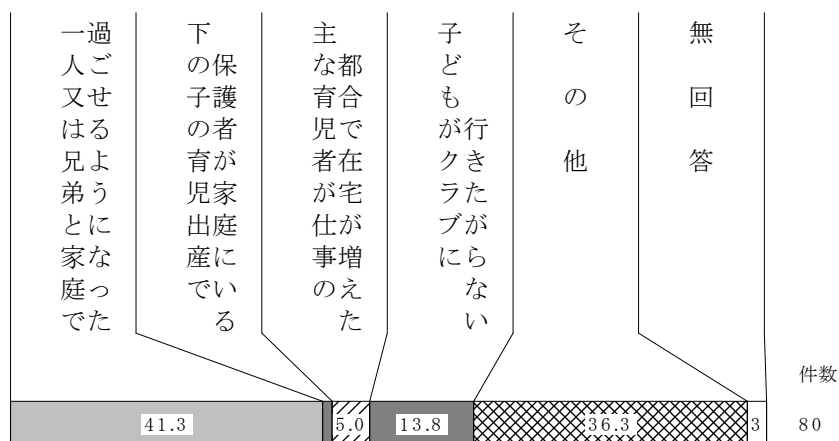
問7-4 利用していない理由 [%]



①-5 利用しなくなった理由

「一人又は兄弟と家庭で過ごせるようになった」が41%と多く、次いで「その他」が36%、「子どもがクラブに行きたがらない」が14%となっている。

問7-5 利用しなくなった理由 [%]

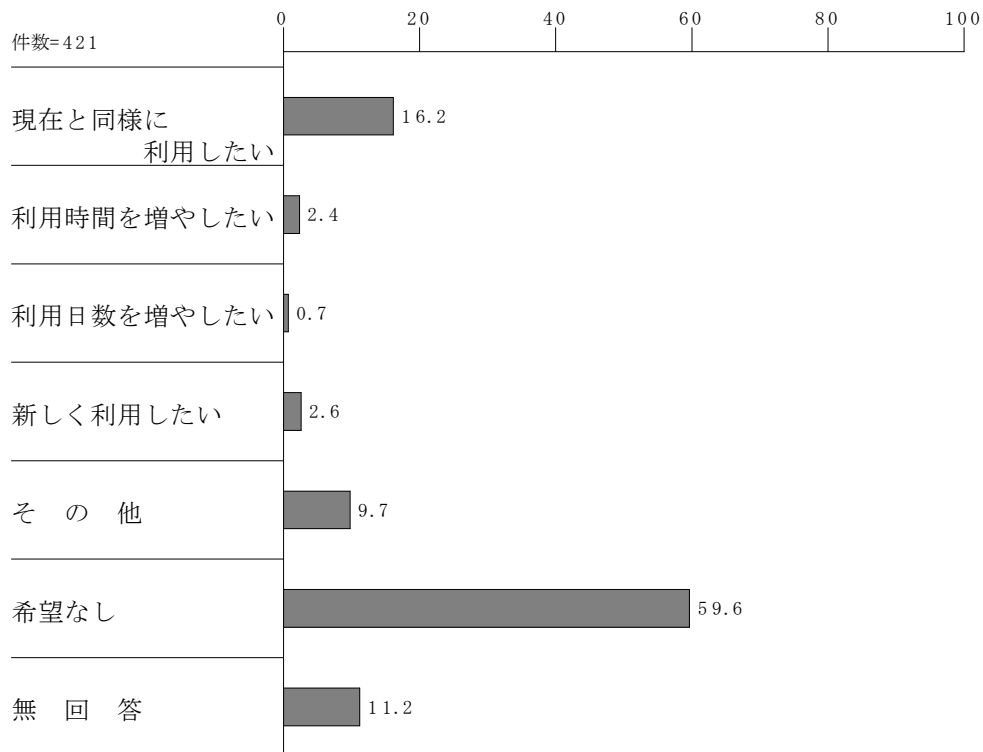


②-1 今後の保育サービスの希望

今後の児童クラブ等の希望をお答えください。

「希望なし」が60%と多く、次いで「現在と同様に利用したい」が16%、「その他」が10%となっている。

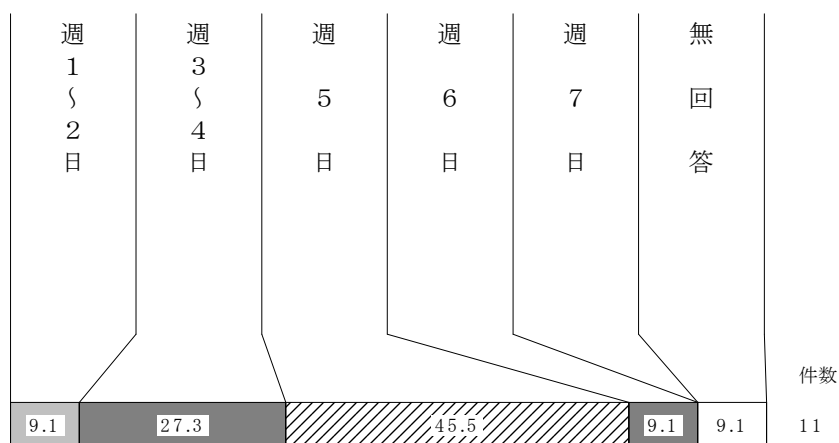
問8-1 今後の保育サービスの希望 [%・複数回答]



②-1-1 新規希望日数

「週5日」が46%と多く、次いで「週3~4日」が27%となっている。

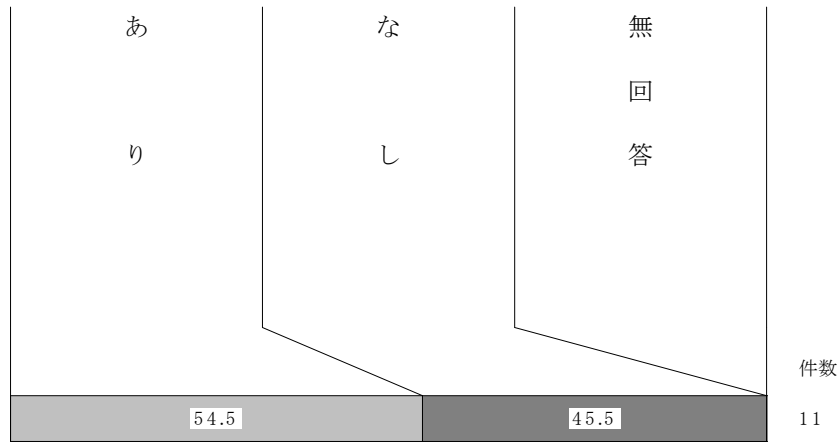
問8-1-3 新規希望日数 [%]



②-1-2 新規土曜日の希望

「あり」が55%、「なし」が46%となっている。

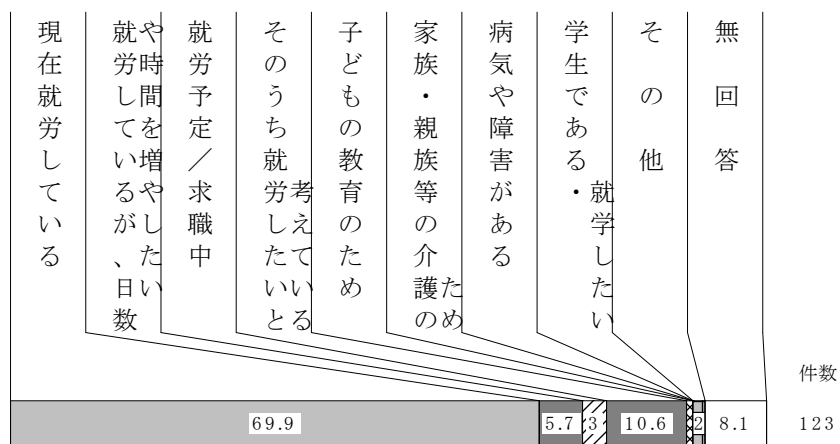
問8-1-4 新規土曜日の希望 [%]



②-2 利用希望の理由

「現在就労している」が70%と多く、次いで「そのうち就労したいと考えている」が11%となっている。

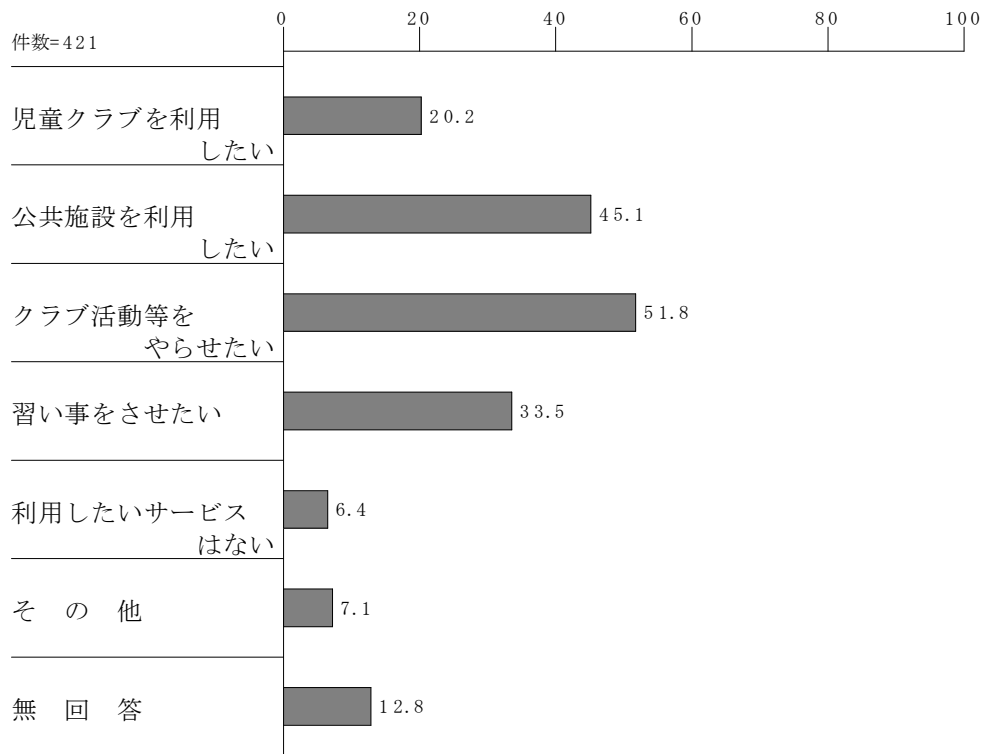
問8-2 利用希望の理由 [%]



②-3 4年生以降に希望する放課後の過ごし方

「クラブ活動等をやらせたい」が 52%と多く、次いで「公共施設を利用したい」が 45%、「習い事をさせたい」が 34%となっている。

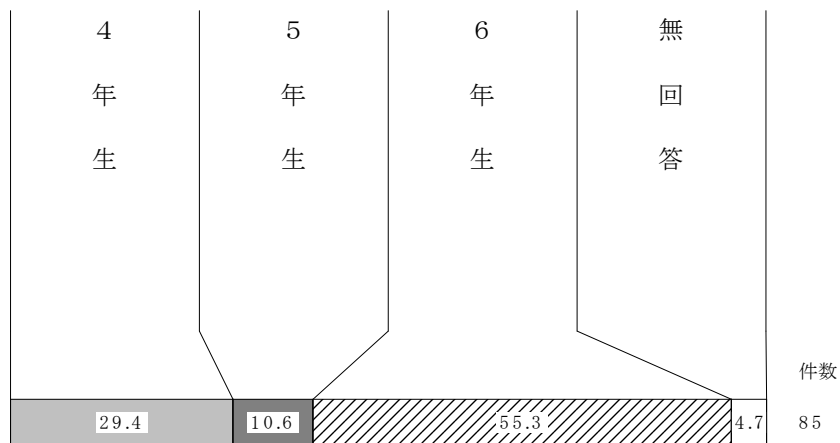
問 8-3 4年生以降の放課後の過ごし方 [%・複数回答]



②-3-1 今児童クラブの希望学年

「6年生」が 55%と多く、次いで「4年生」が 29%、「5年生」が 11%となっている。

問 8-3-1 児童クラブの希望学年 [%]



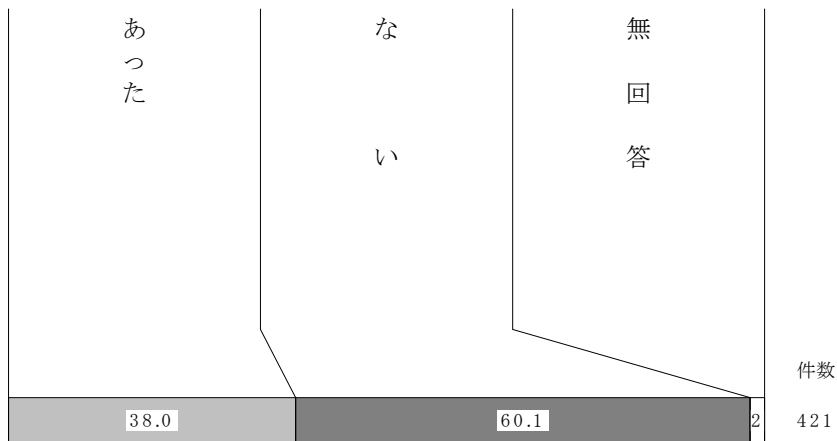
4. 子どもの一時預かり

①-1 子どもを一時的に預けたこと

(1) この1年間で、就労のため、または私用（買物、習い事、会合、美容院等）やリフレッシュ目的、緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）で、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことがありましたか。（半日程度も1日とし、1つに○をつけてください）

「ない」が60%、「あった」が38%となっている。

問9-1 子どもを一時的に預けたこと [%]

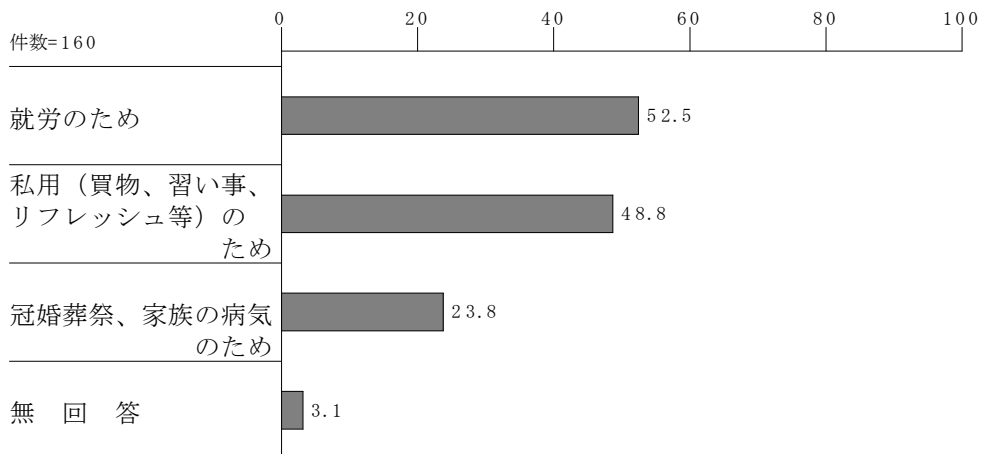


①-2 一時的に預けた場合の対処方法

(2) ≪前問で1を回答した方≫この1年間で一時的に預けた日数をお答えください。（あてはまるものすべてに○をつけ、[]に日数を記入してください）

「就労のため」が53%と多く、次いで「私用（買物、習い事、リフレッシュ等）のため」が49%、「冠婚葬祭、家族の病気のため」が24%となっている。

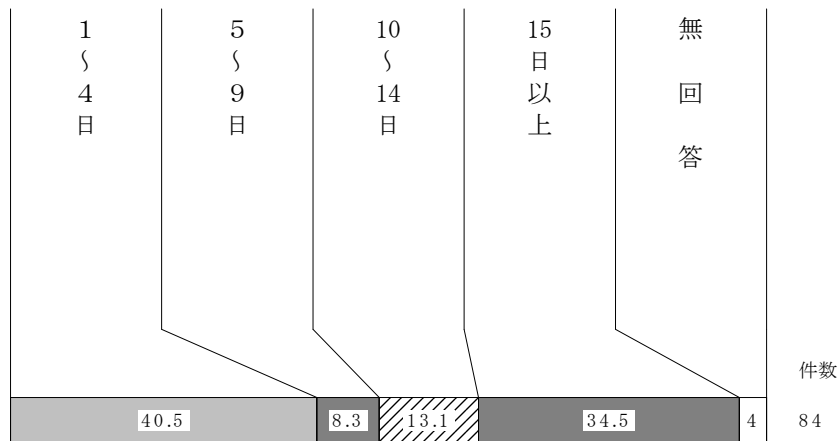
問9-2 一時的に預けた場合の対処方法 [%・複数回答]



①-2-1 就労の日数

「1～4日」が41%と多く、次いで「15日以上」が35%、「10～14日」が13%となっている。

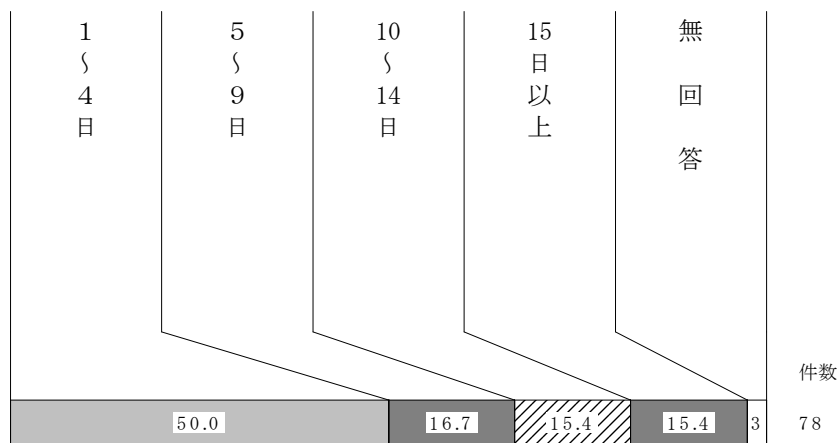
問9-2-1 就労の日数 [%]



①-2-2 私用、リフレッシュ目的の日数

「1～4日」が50%と多く、次いで「5～9日」「10～14日」「15日以上」がともに15%となっている。

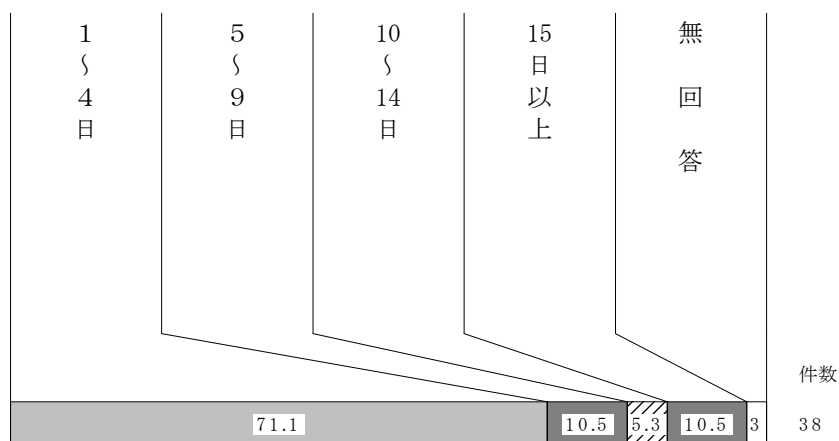
問9-2-2 私用、リフレッシュ目的の日数 [%]



①-2-3 冠婚葬祭、親の病気の日数

「1～4日」が71%と多く、次いで「5～9日」「15日以上」がともに11%となっている。

問9-2-3 冠婚葬祭、親の病気の日数 [%]

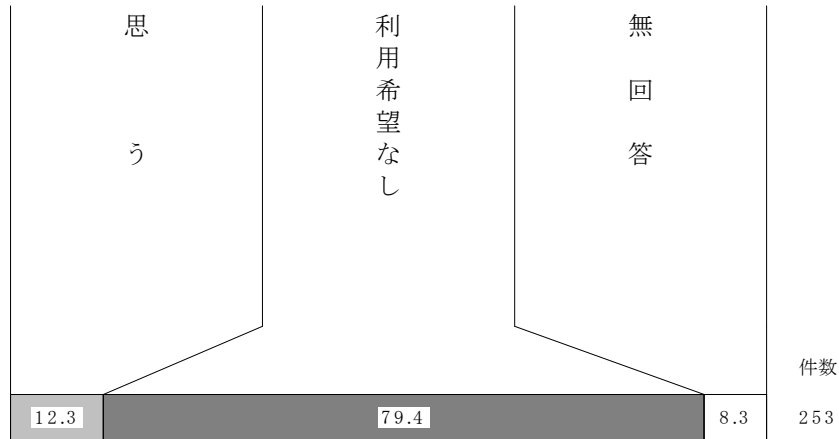


①-3 一時的に預けるサービスの希望

(3) <<(1)で2を回答した方>>今後、一時的に預けるサービス（こども緊急さぽねっと事業など（内容は表紙の裏面をご覧ください））を利用したいと思いますか。（1つに○をつけ〔 〕に日数を記入してください）

「利用希望なし」が79%、「思う」が12%となっている。

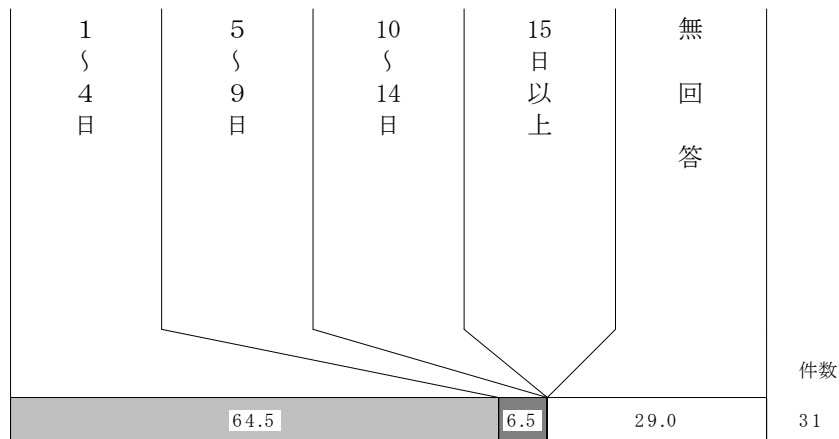
問9-3 一時的に預けるサービスの希望 [%]



①-3-1 希望日数

「1~4日」が65%と多く、次いで「5~9日」が7%となっている。

問9-3-1 希望日数 [%]

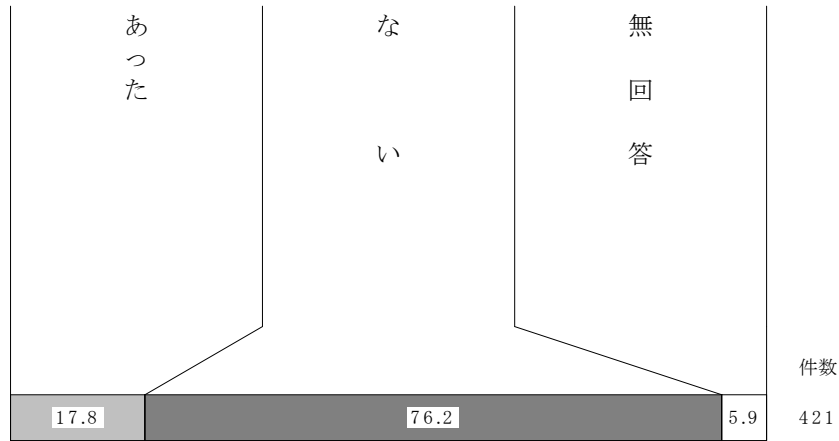


②-1 1年間に泊まりで家族以外に預けたこと

(1) この1年間に、保護者の用事等によりお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならぬことはありましたか。(1つに○をつけてください)

「ない」が76%、「あった」が18%となっている。

問10-1 1年間に泊まりで家族以外に預けたこと [%]

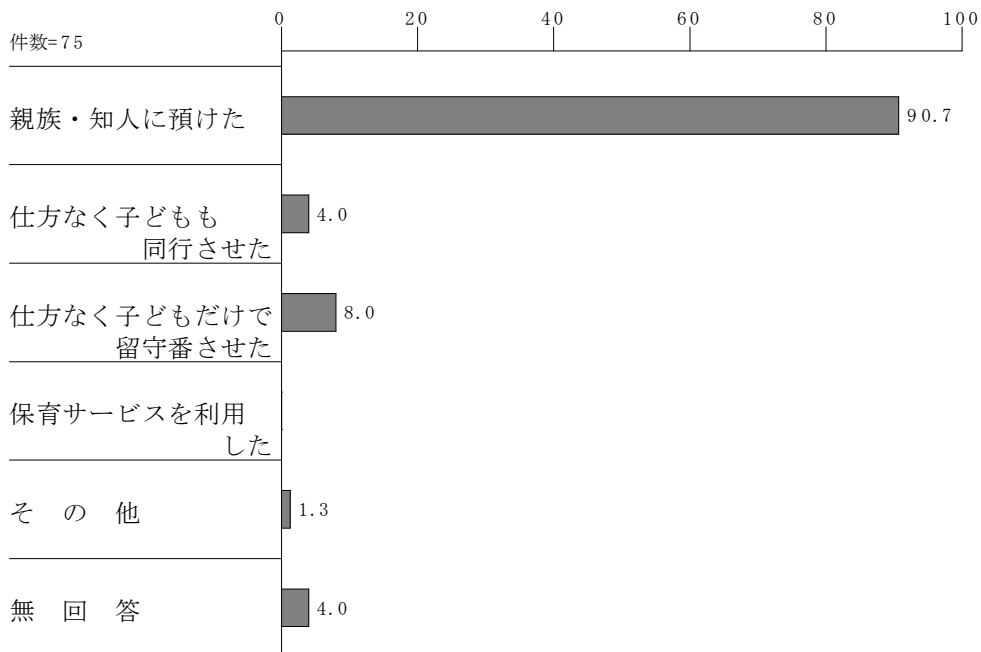


②-2 泊まりで預けた場合の対処方法

(2) ≪前問で1を回答した方≫この1年間の対処方法とその泊数をお答えください。(あてはまるものに○をつけ、[]に日数を記入してください)

「親族・知人に預けた」が91%と多く、次いで「仕方なく子どもだけで留守番させた」が8%、「仕方なく子どもも同行させた」が4%となっている。

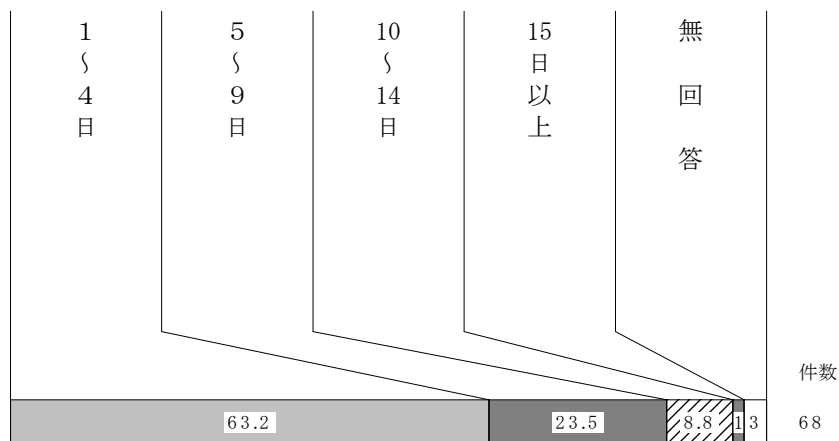
問10-2 泊まりで預けた場合の対処方法 [%・複数回答]



②-2-1 親族・知人に預けた日数

「1～4日」が63%と多く、次いで「5～9日」が24%、「10～14日」が9%となっている。

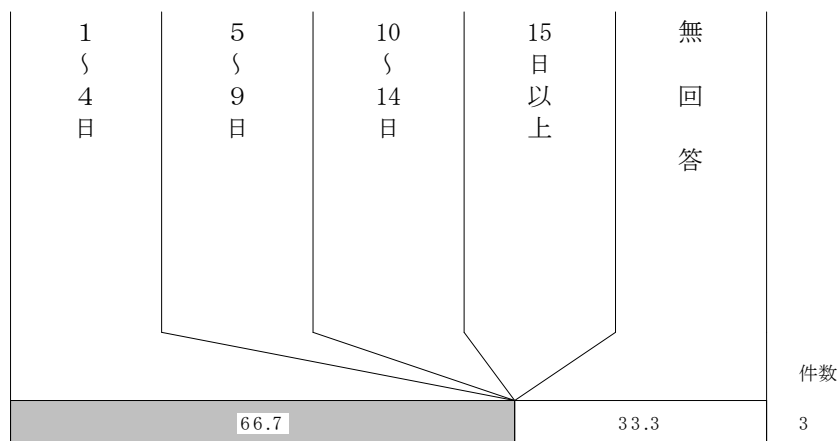
問10-2-1 親族・知人に預けた日数 [%]



②-2-2 子どもも同行させた日数

件数は少ないが、「1～4日」という回答がみられる。

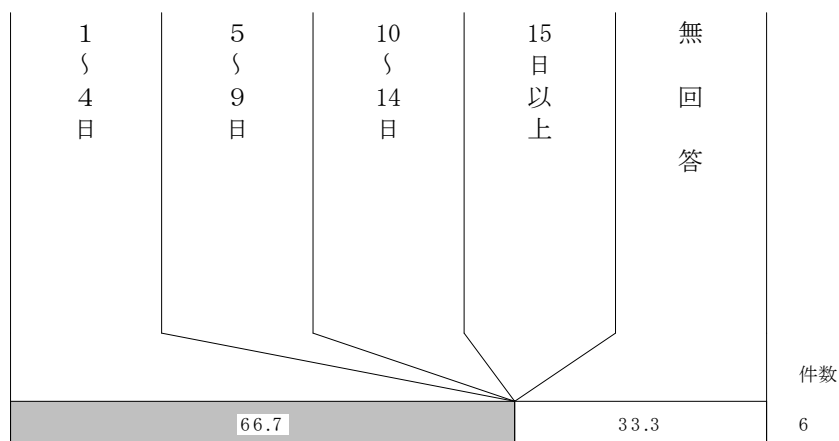
問10-2-2 子どもも同行させた日数 [%]



②-2-3 子どもだけで留守番させた日数

件数は少ないが、「1～4日」という回答がみられる。

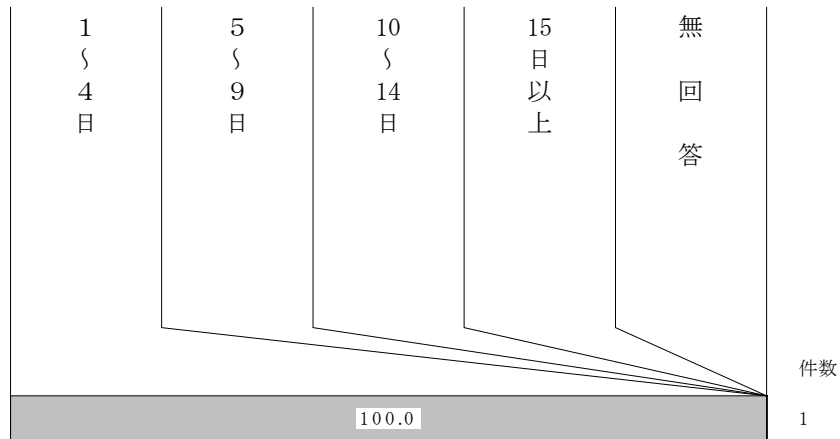
問10-2-3 子どもだけで留守番させた日数 [%]



②-2-4 その他の日数

件数は少ないが、「1～4日」という回答がみられる。

問10-2-5 その他の日数 [%]

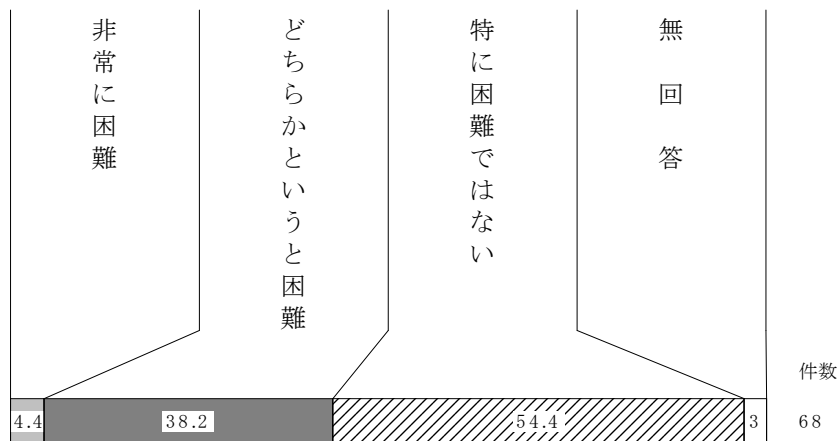


②-3 預けた場合の困難度

(3) «前問で(1)を回答した親族・知人等に預けたことがある方»その場合の困難度はどの程度ですか。(1つに○をつけてください)

「特に困難ではない」が54%と多く、ついで「どちらかという困難」が38%、「非常に困難」が4%となっている。

問10-3 預けた場合の困難度 [%]

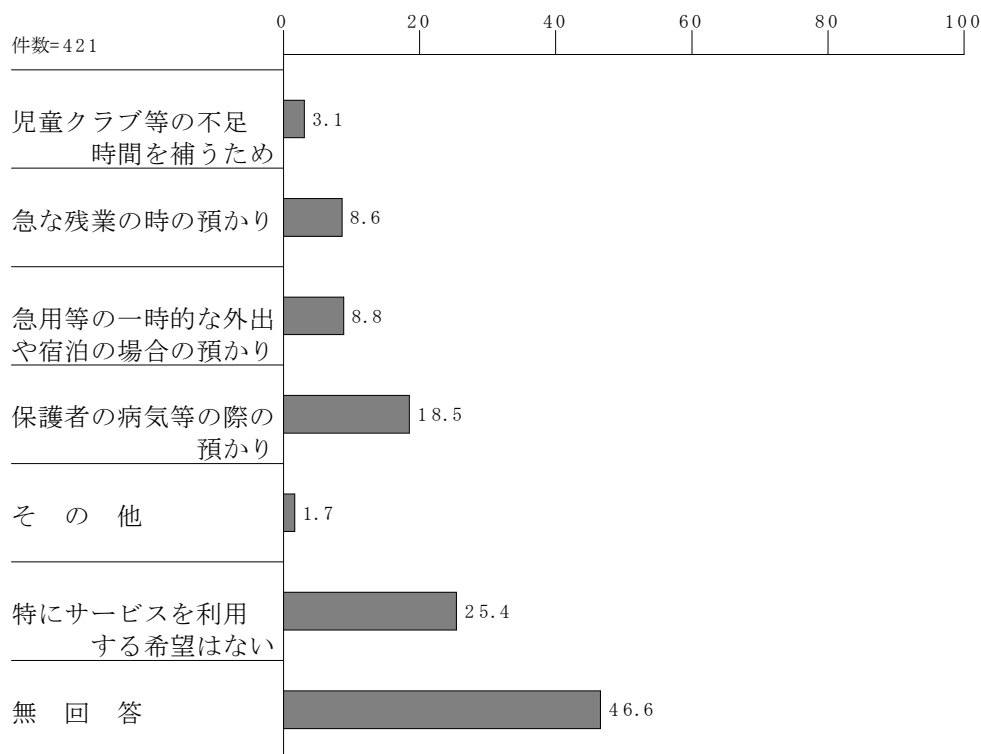


③ こども緊急さぼねっこの利用目的

町民が会員登録した地域住民による相互保育サービスとして、「上川中部こども緊急さぼねつと事業」（内容は表紙の裏面をご覧ください）を実施しています。どのような場合に利用したいと思いますか。（2つまで○をつけてください）

「特にサービスを利用する希望はない」が25%と多く、次いで「保護者の病気等の際の預かり」が19%、「急用等の一時的な外出や宿泊の場合の預かり」「急な残業の時の預かり」がともに9%となっている。

問11 こども緊急さぼねっこの利用目的 [%・複数回答]



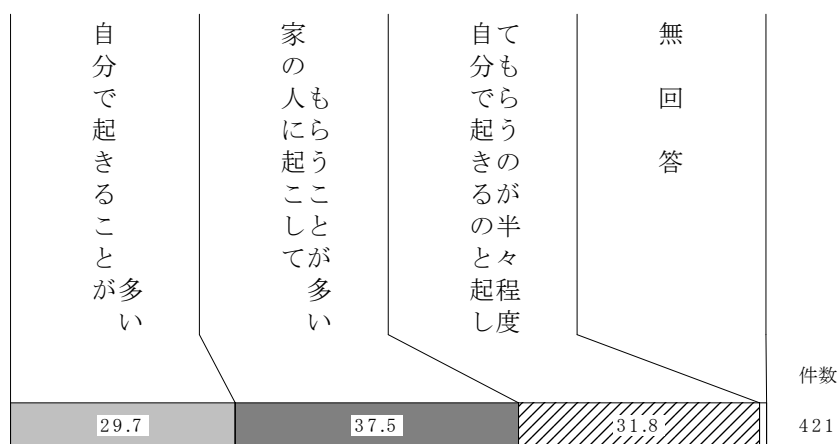
5. 日常生活

① 起床の状況

お子さんは毎朝どのように起きることが多いですか。（1つに○をつけてください）

「家の人に起こしてもらったことが多い」が38%と多く、次いで「自分で起きると起こしてもらったのが半々程度」が32%、「自分で起きることが多い」が30%となっている。

問12 起床の状況 [%]

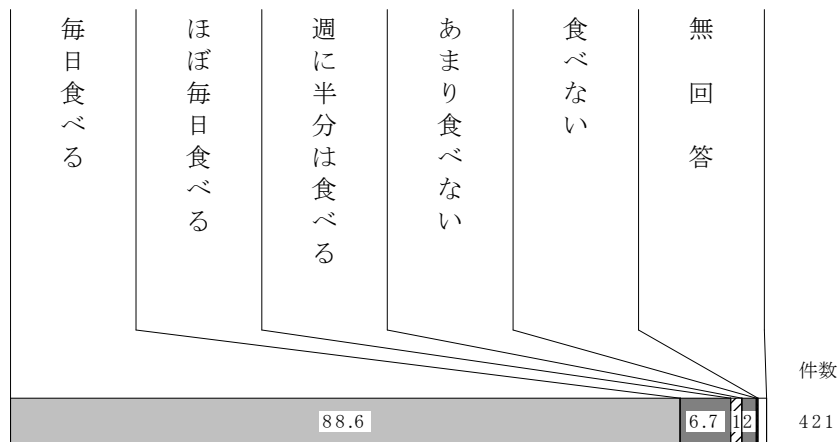


②-1 朝食の状況

(1) 朝食を毎日食べていますか。(1つに○をつけてください)

「毎日食べる」が89%と多く、次いで「ほぼ毎日食べる」が7%となっている。

問13-1 朝食の状況 [%]

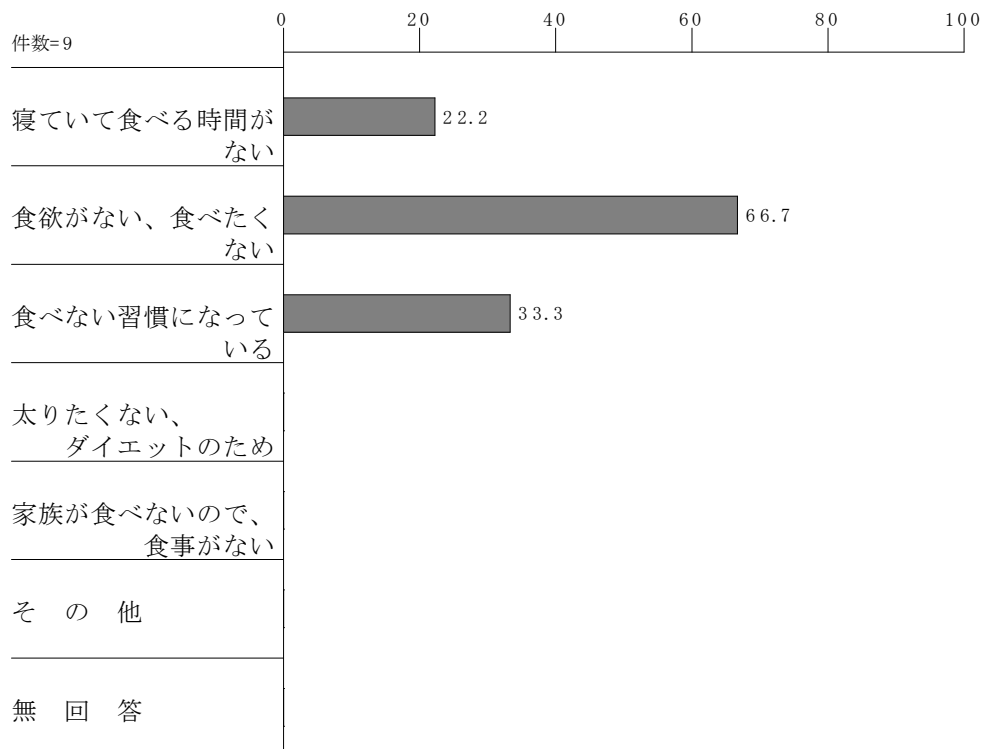


②-2 朝食をとらない理由

(2) ≪(1)で4または5を回答した方のみ≫ 朝食を食べない主な理由は何ですか。(2つまで○をつけてください)

件数は少ないが、「食欲がない、食べたくない」が67%、「食べない習慣になっている」が33%、「寝ていて食べる時間がない」が22%となっている。

問13-2 朝食をとらない理由 [%・複数回答]

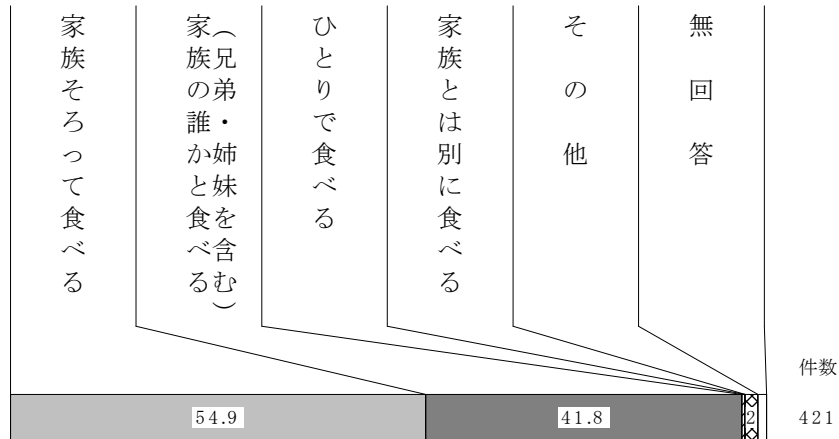


③ 夕食の状況

お子さんは、夕食をどのようにとっていますか。(1つに○をつけてください)

「家族そろって食べる」が55%と多く、次いで「家族の誰かと食べる(兄弟・姉妹を含む)」が42%となっている。

問14 夕食の状況 [%]

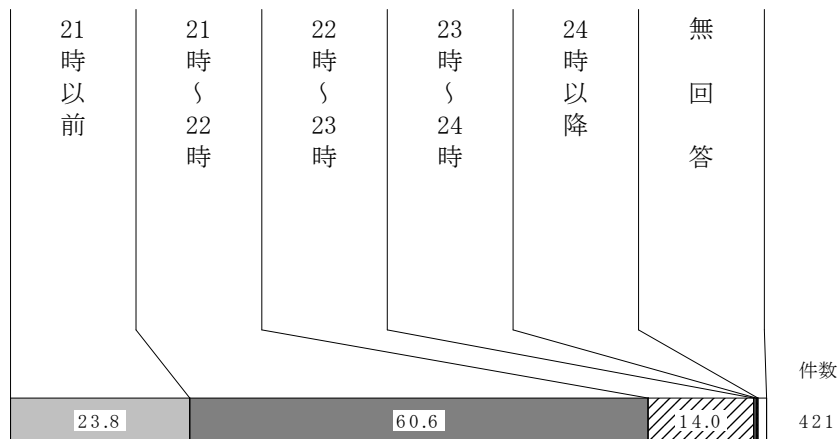


④ 就寝時間

お子さんは、夜はだいたい何時ごろ寝ていますか。(1つに○をつけてください)

「21時～22時」が61%と多く、次いで「21時以前」が24%、「22時～23時」が14%となっている。

問15 就寝時間 [%]

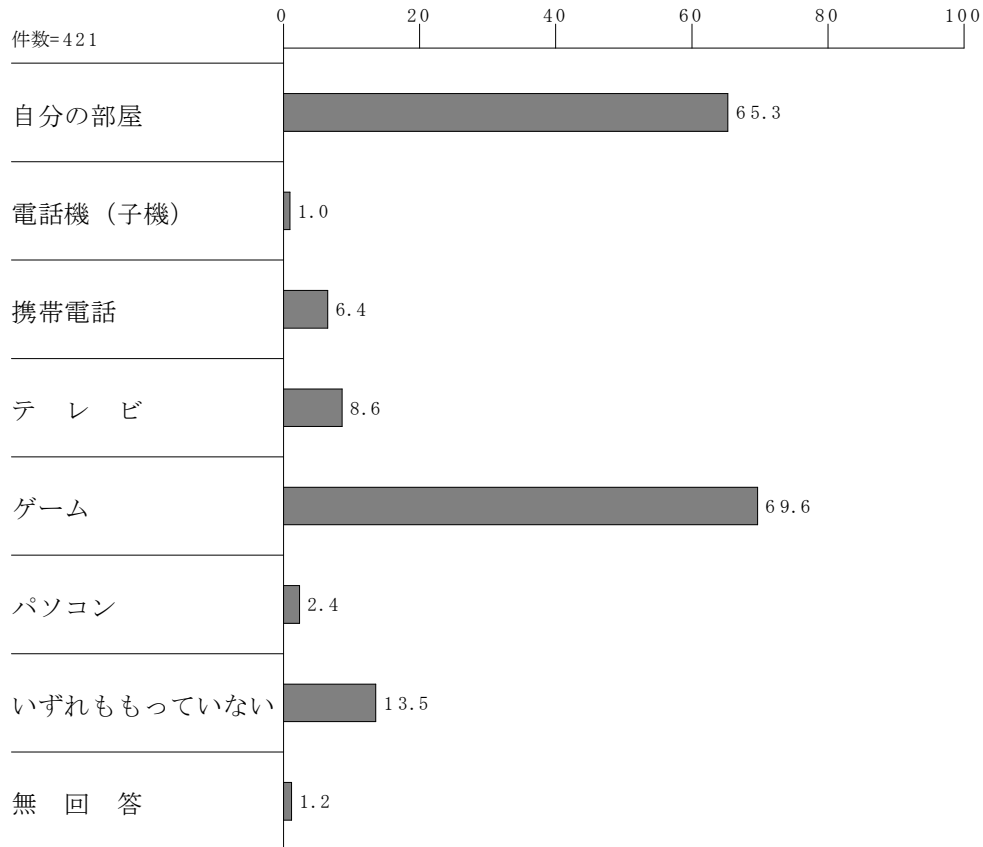


⑤-1 子ども専用のもの

(1) お子さんは次のなかで自分専用のものを持っていますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「ゲーム」が70%と多く、次いで「自分の部屋」が65%、「いずれももっていない」が14%となっている。

問16-1 子ども専用のもの〔%・複数回答〕

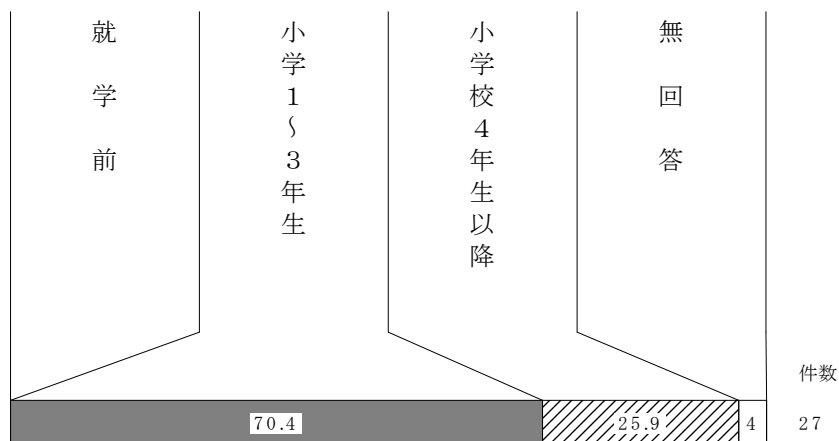


⑤-2 携帯電話を持ち始めた時期

(2) ≪前問で3を回答した方≫ お子さんが携帯電話を持ち始めたのはいつ頃からですか。(1つに○をつけてください)

「小学1～3年生」が70%、「小学校4年生以降」が26%となっている。

問16-2 携帯電話を持ち始めた時期〔%〕



⑥ 家事手伝いの頻度

お子さんは、家のお手伝いをどの位していますか。(1つに○をつけてください)

「週に2～3日」が31%と多く、次いで「ほぼ毎日」が22%、「週に1日」が15%となっている。

問17 家事手伝いの頻度 [%]



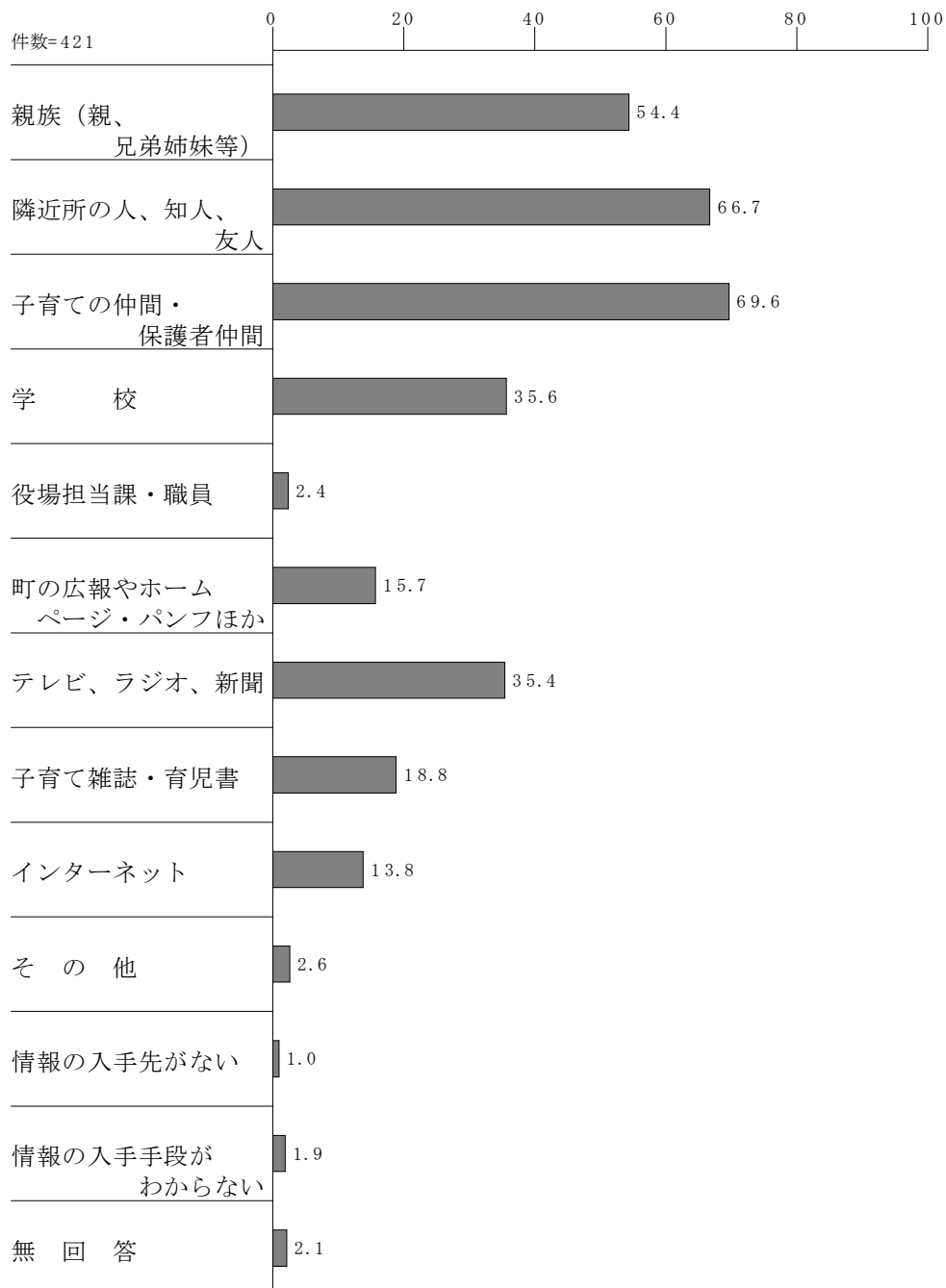
6. 日頃の子育て

① 子育て情報の入手先

子育てに関する情報を、どこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「子育ての仲間・保護者仲間」が 70%と多く、次いで「隣近所の人、知人、友人」が 67%、「親族(親、兄弟姉妹等)」が 54%となっている。

問18 子育て情報の入手先 [%・複数回答]

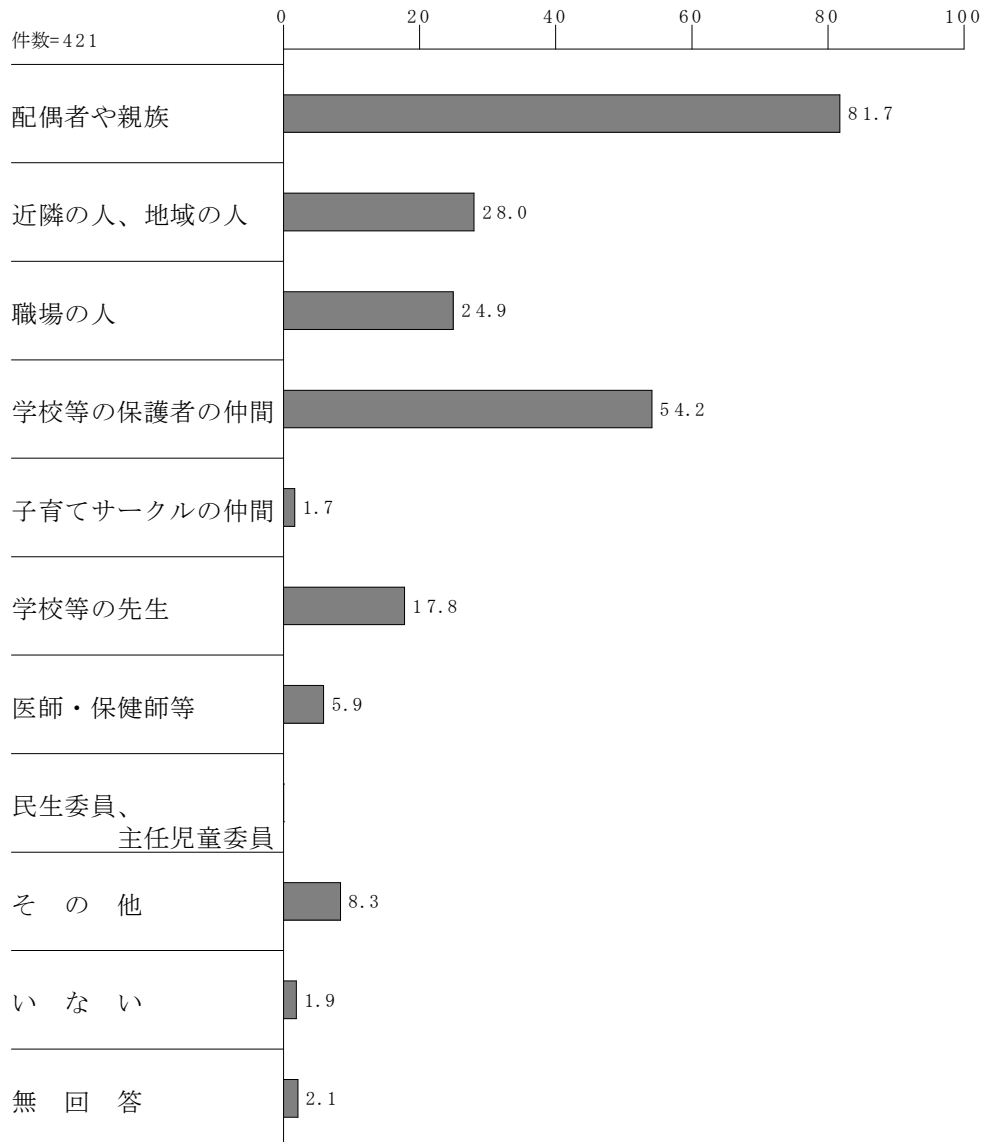


② 悩みや不安の相談先

子育てに関する悩みや不安を誰かに相談していますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「配偶者や親族」が 82%と多く、次いで「学校等の保護者の仲間」が 54%、「近隣の人、地域の人」が 28%となっている。

問19 悩みや不安の相談先 [%・複数回答]

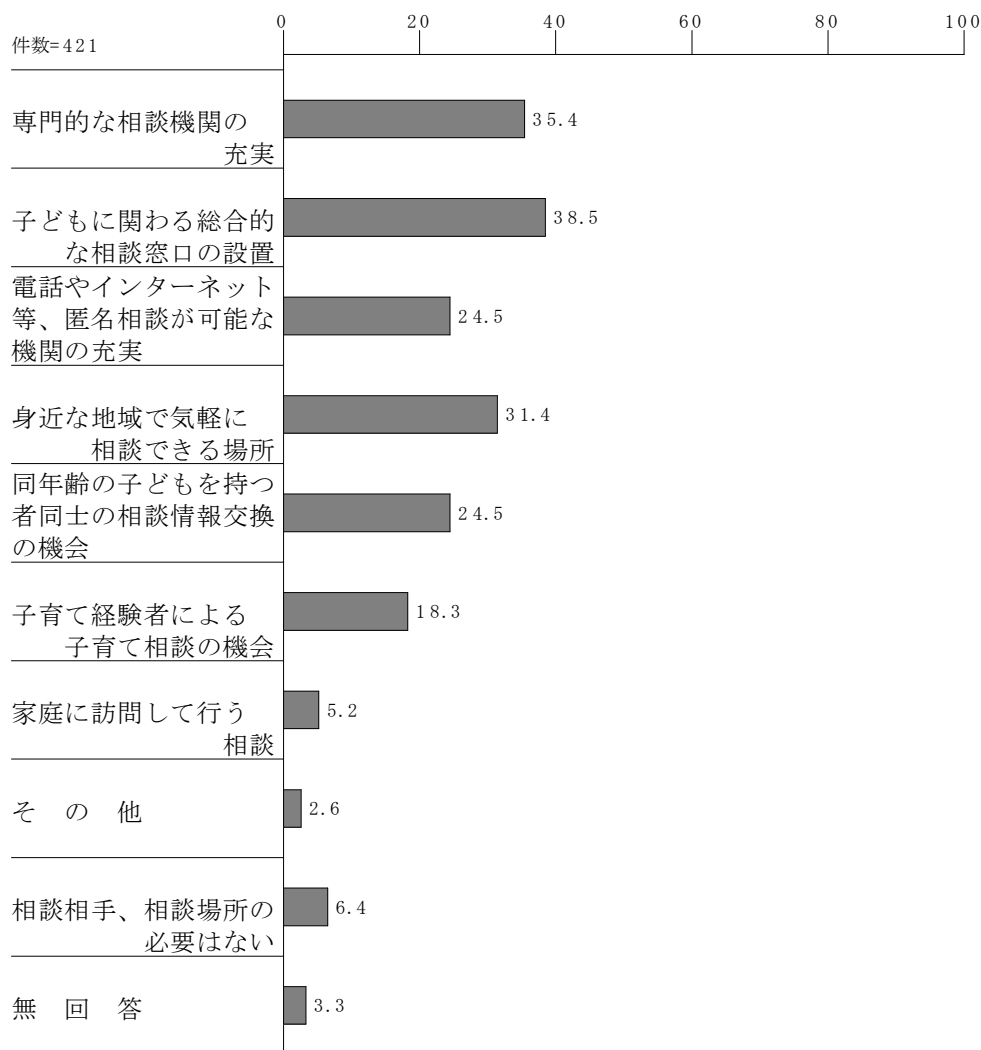


③ 相談先、相談場所への希望

あなたは、お子さんの子育てに関する相談先、相談場所にどのようなことを希望しますか。（3つまで○をつけてください）

「子どもに関わる総合的な相談窓口の設置」が39%と多く、次いで「専門的な相談機関の充実」が35%、「身近な地域で気軽に相談できる場所」が31%となっている。

問20 相談先、相談場所への希望 [%・複数回答]

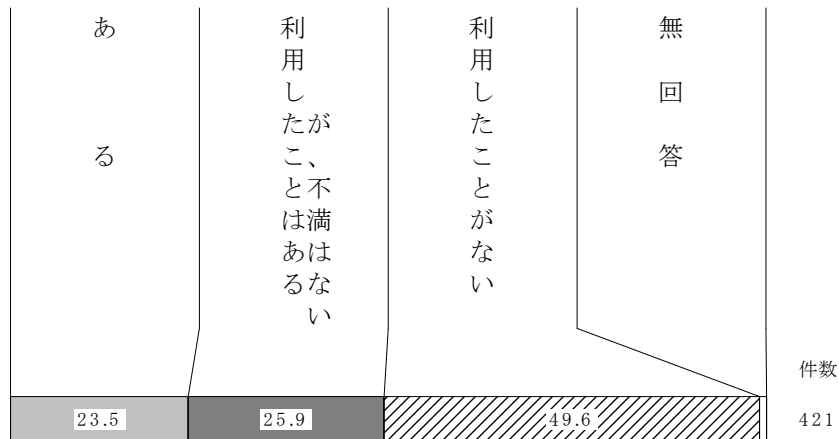


④-1 育児教育に関する役場窓口等への不満

(1) 育児・教育に関する役場の窓口や学校の対応について、不満に思ったことはありますか。
(1つに○をつけてください)

「利用したことがない」が50%と多く、次いで「利用したことはあるが、不満はない」が26%、「ある」が24%となっている。

問21-1 育児教育に関する役場窓口等への不満 [%]

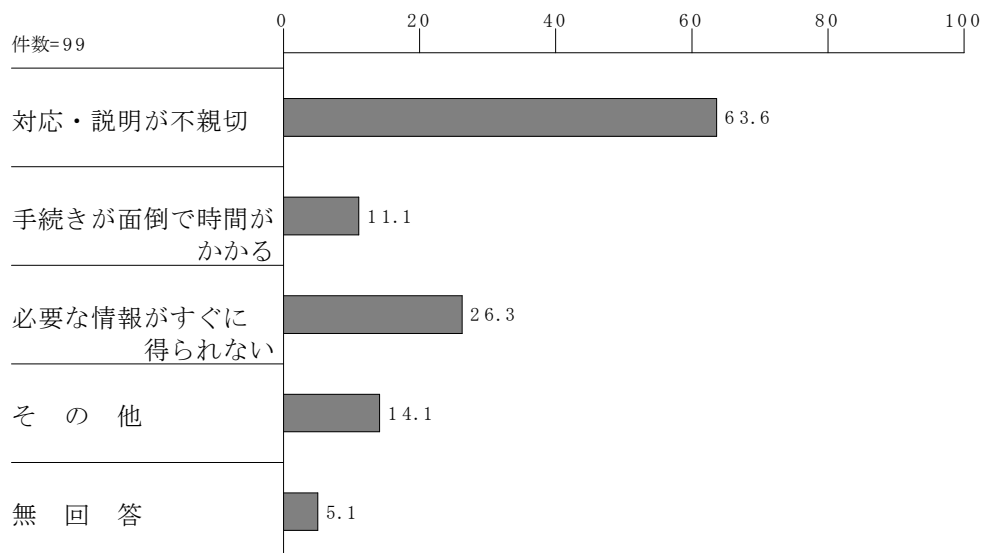


④-2 不満の内容

(2) ≪前問で1を回答した方≫どのような点に、不満を感じましたか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「対応・説明が不親切」が64%と多く、次いで「必要な情報がすぐに得られない」が26%、「その他」が14%となっている。

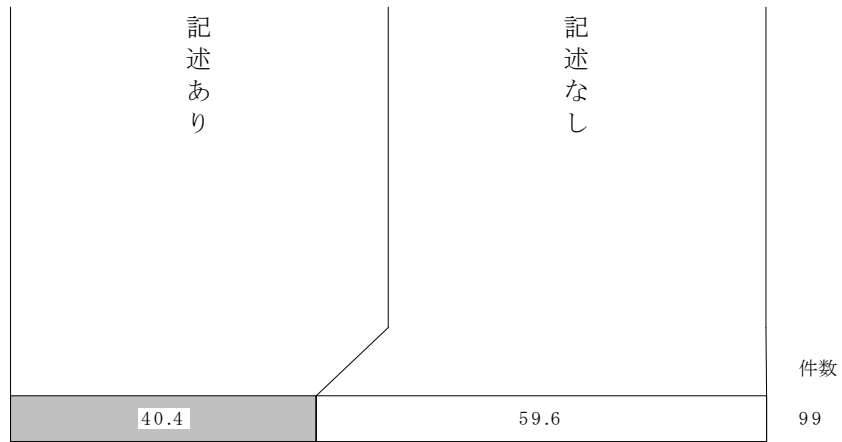
問21-2 不満の内容 [%・複数回答]



④-2-1 具体的な不満の内容

「記述あり」が40%となっている。

問21-2-1 具体的な不満の内容 [%]

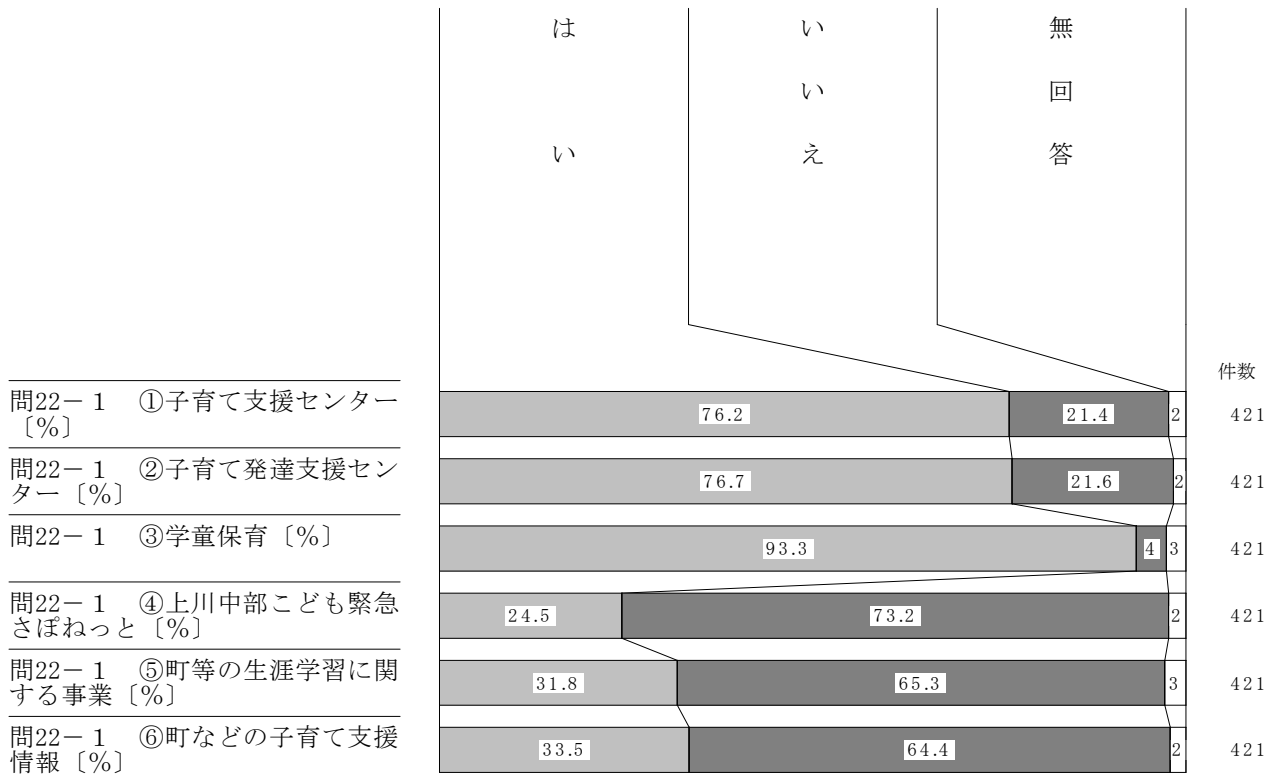


7. 子育て支援サービスの認知度・利用状況・利用意向

①-1 サービスの認知度

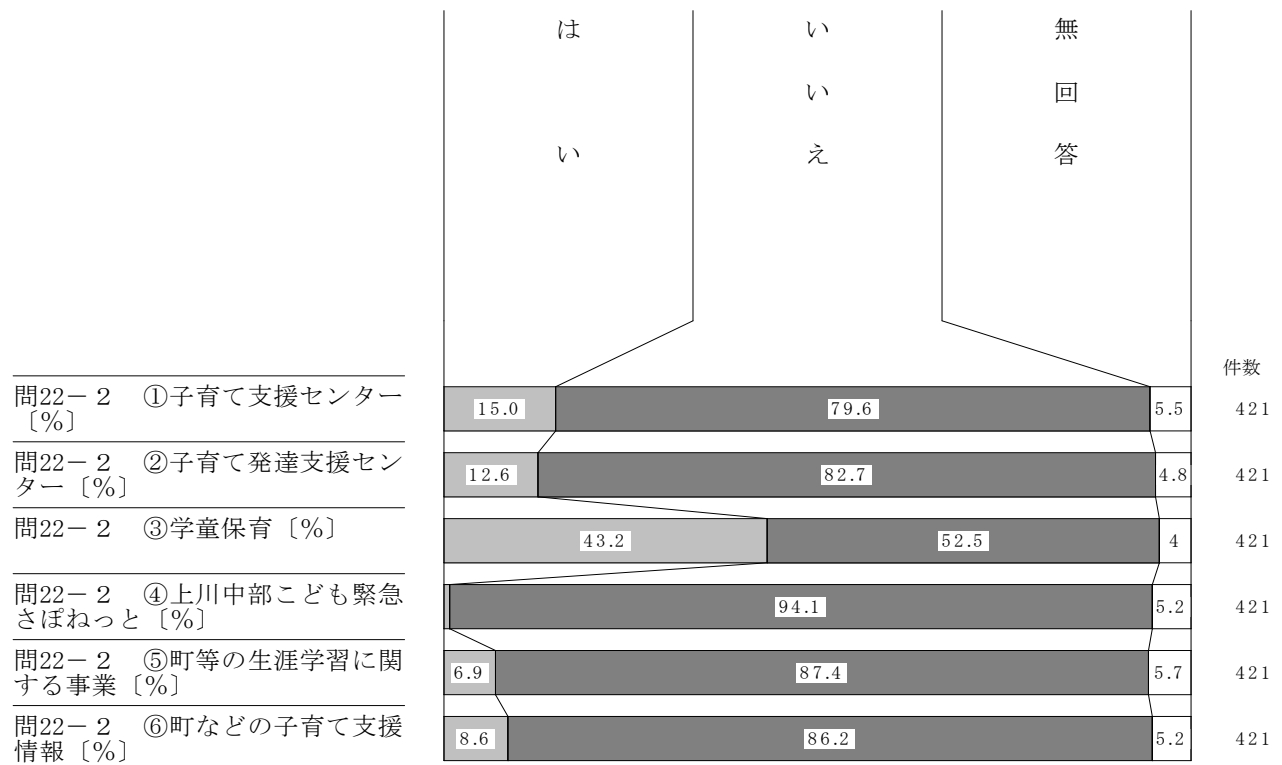
下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。(サービスごとに、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください)

知っているサービス(「はい」)は、「学童保育」が 93%と多く、次いで「子育て発達支援センター」が 77%、「子育て支援センター」が 76%となっている。「いいえ」については、「上川中部子ども緊急さぼねっと」が 73%と比較的認知度が低かった。



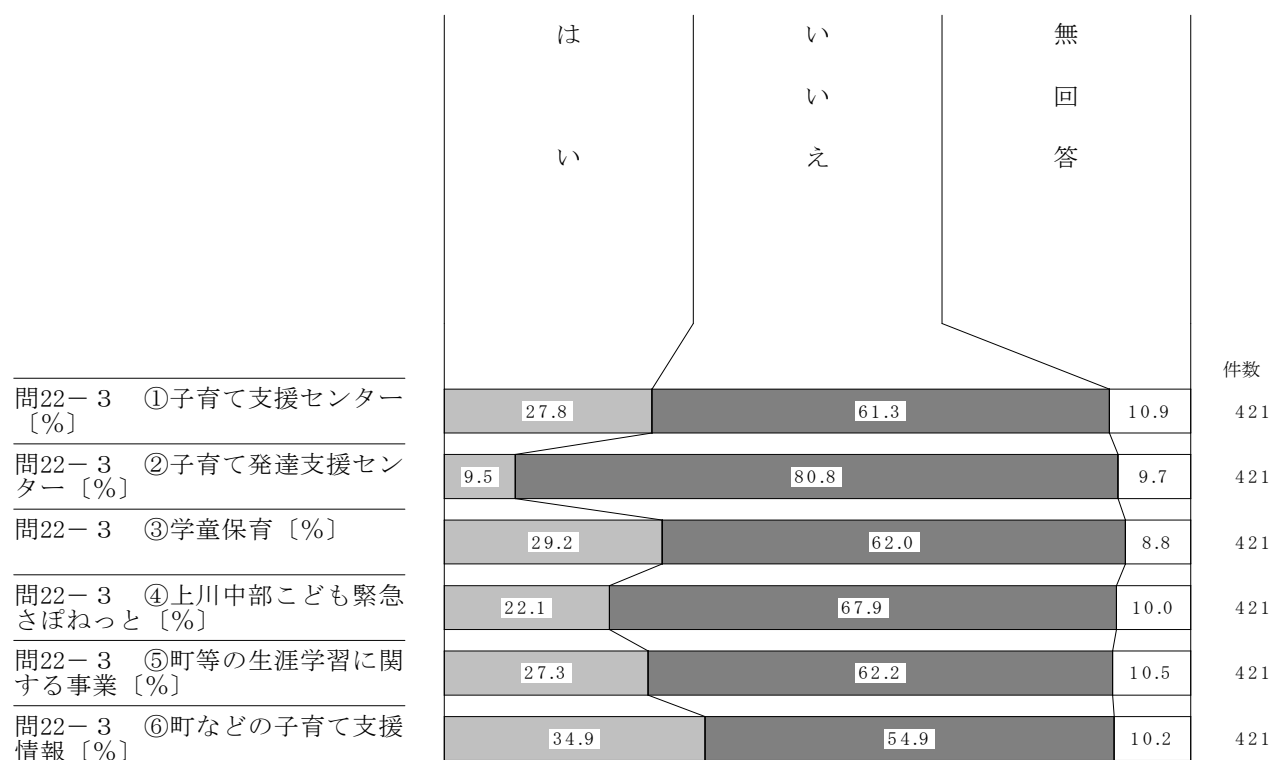
①-2 サービスの利用状況

利用しているサービス(「はい」)は、「学童保育」が43%と多く、次いで「子育て支援センター」が15%、「子育て発達支援センター」が13%となっている。「いいえ」については、「上川中部こども緊急さぼねっと」が94%と比較的利用状況の割合が低かった。



①-3 サービスの今後の利用意向

今後のサービスの利用意向(「はい」)は、「町などの子育て支援情報」が35%と多く、次いで「学童保育」が29%、「子育て支援センター」が28%となっている。「いいえ」については、「子ども発達支援センター」が81%と比較的利用意向が低かった。

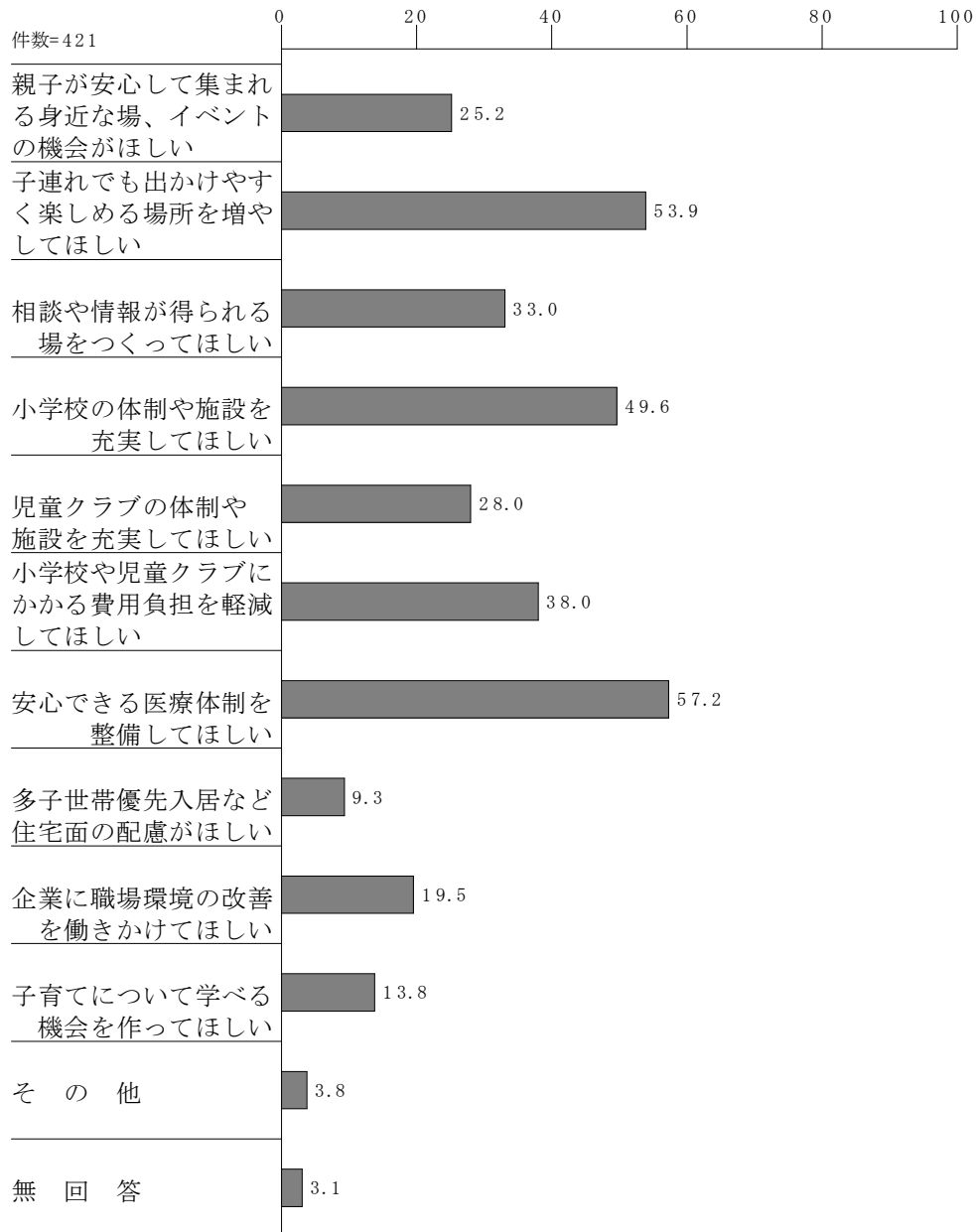


② 必要と思う子育て支援サービス

あなたが必要だと思う子育て支援サービスは何ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「安心できる医療体制を整備してほしい」が57%と多く、次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が54%、「小学校の体制や施設を充実してほしい」が50%となっている。

問23 必要と思う子育て支援サービス〔%・複数回答〕



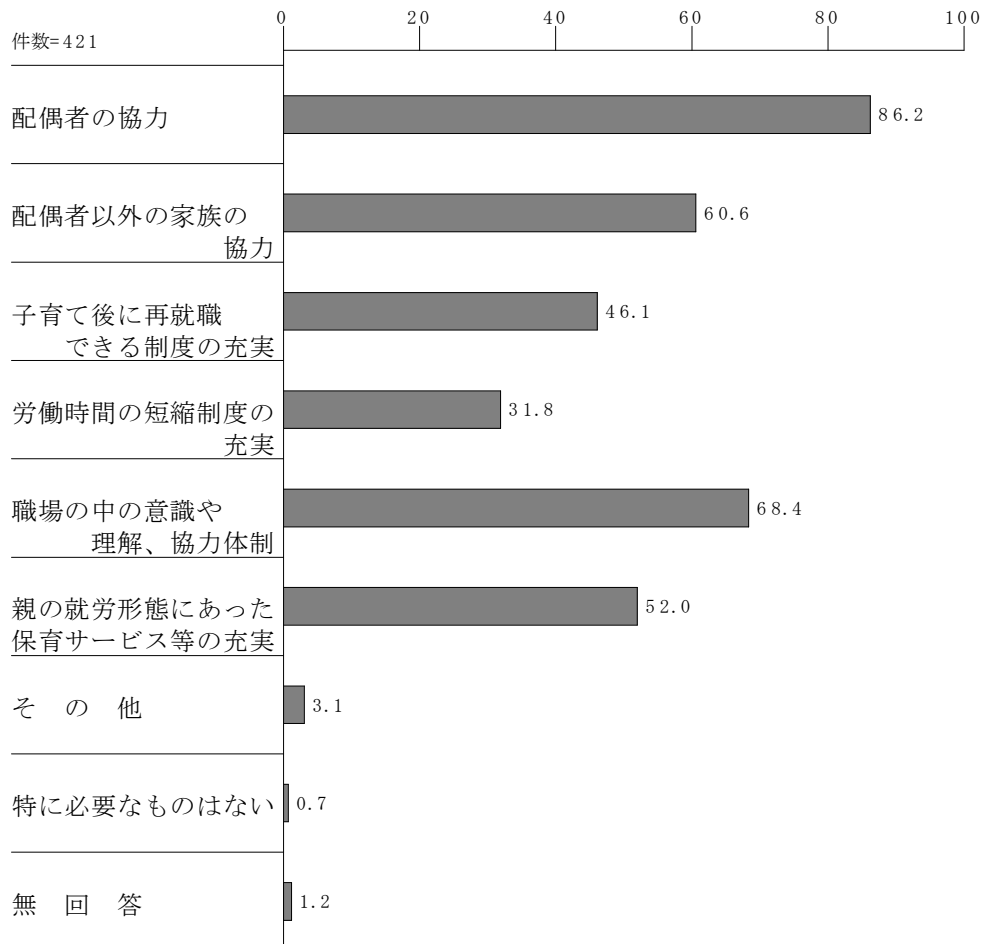
8. 子育ての環境

① 仕事と子育ての両立に必要なこと

仕事と子育てを両立させるためには何が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「配偶者の協力」が86%と多く、次いで「職場の中の意識や理解、協力体制」が68%、「配偶者以外の家族の協力」が61%となっている。

問24 仕事と子育ての両立に必要なこと [%・複数回答]

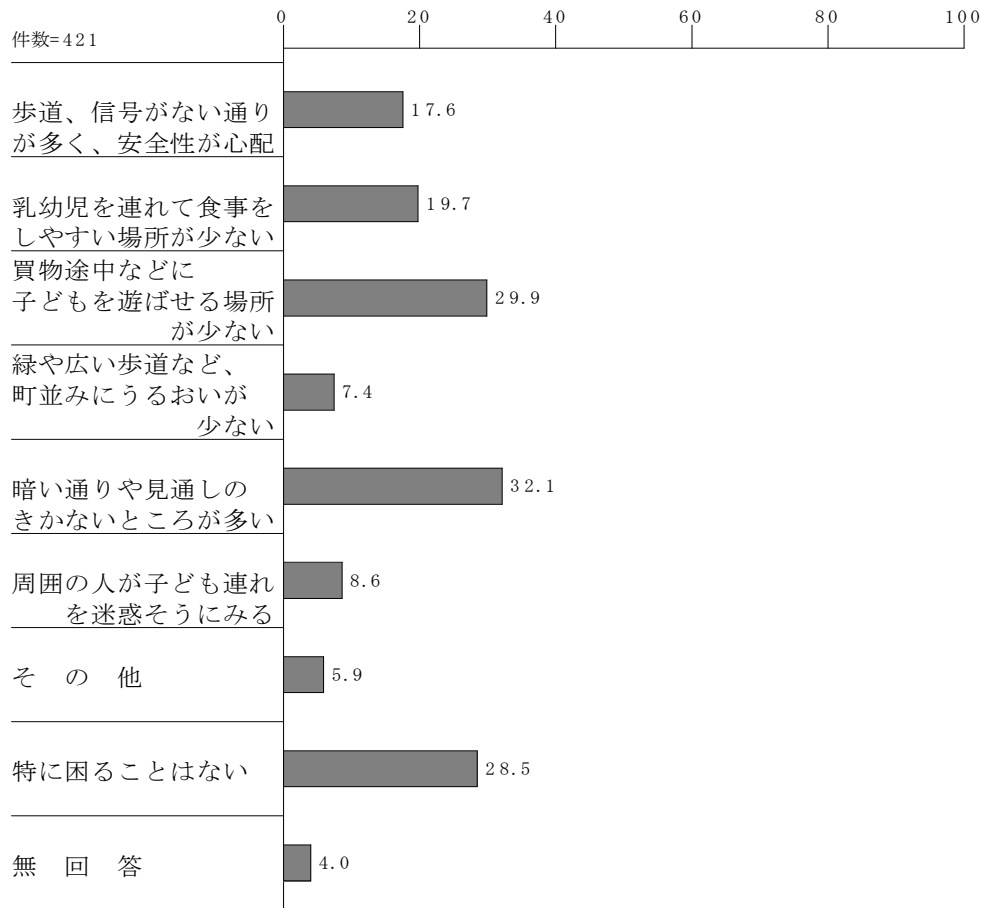


② 子どもとの外出で困る(った)こと

お子さんとの外出の際に、困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「暗い通りや見通しのきかないところが多い」が32%と多く、次いで「買物途中などに子どもを遊ばせる場所が少ない」が30%、「特に困ることはない」が29%となっている。

問25 子どもとの外出で困る(った)こと [%・複数回答]

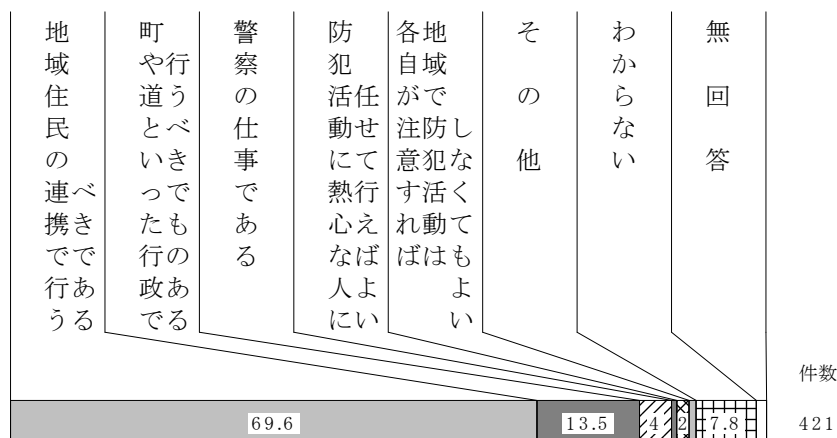


③ 安全安心なまちづくりに対する考え

安全で安心なまちづくりを行うために、あなたの考えに近いものはどれですか。(あてはまるもの1つだけに○をつけてください)

「地域住民の連携で行うべきである」が70%と多く、次いで「町や道といった行政で行うべきである」が14%、「わからない」が8%となっている。

問26 安全安心なまちづくりに対する考え [%]

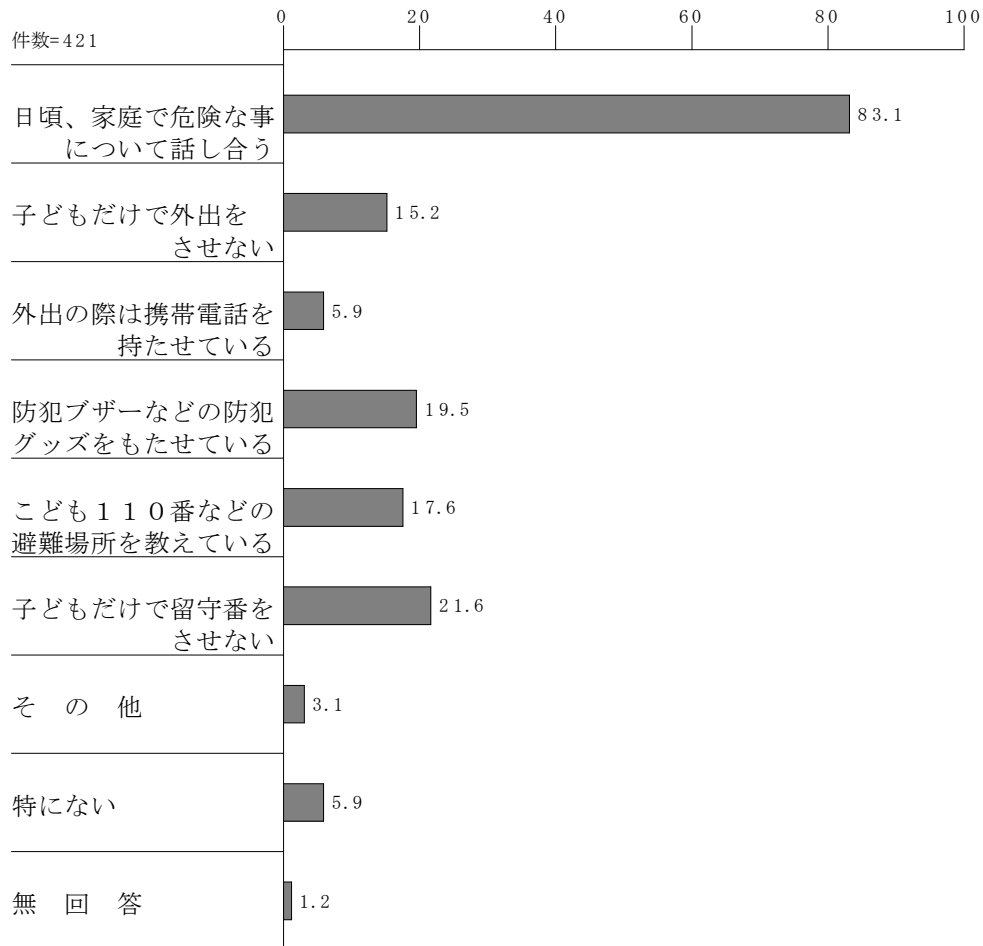


④ 犯罪について気をつけていること

お子さんが犯罪に巻き込まれないために気をつけていることがありますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「日頃、家庭で危険な事について話し合う」が 83%と多く、次いで「子どもだけ留守番をさせない」が 22%、「防犯ブザーなどの防犯グッズをもたせている」が 20%となっている。

問27 犯罪について気をつけていること [%・複数回答]

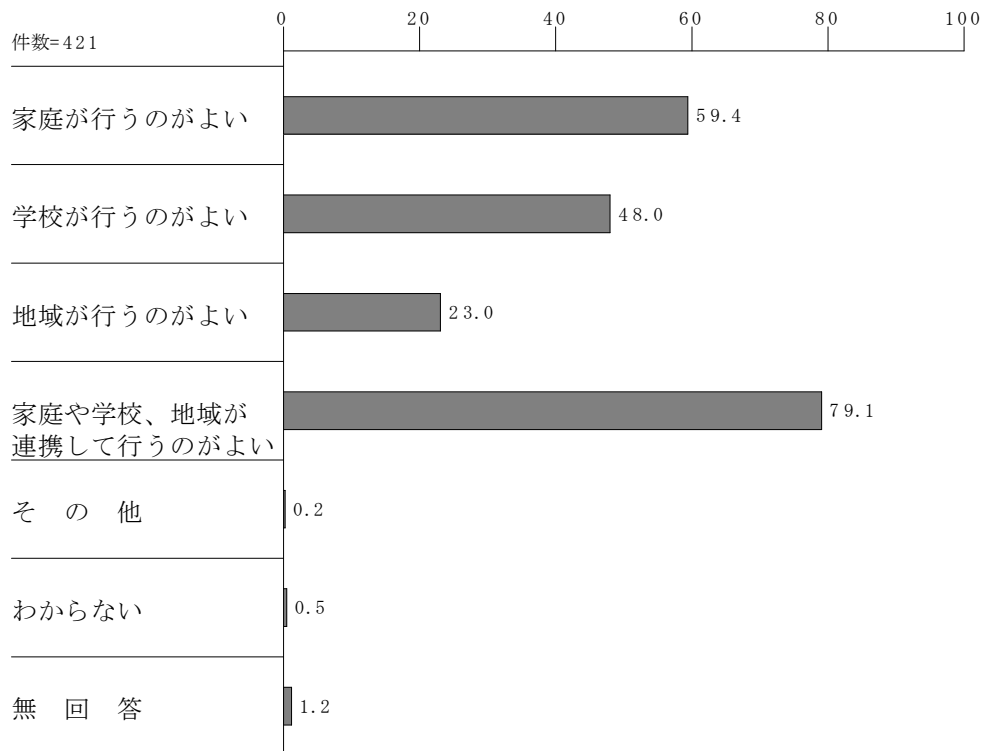


⑤ 子どもの交通安全教育に対する考え

子どもの交通安全教育は、誰が行うのが良いと思いますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「家庭や学校、地域が連携して行うのがよい」が79%と多く、次いで「家庭で行うのがよい」が59%、「学校が行うのがよい」が48%となっている。

問28 子どもの交通安全教育に対する考え [%・複数回答]

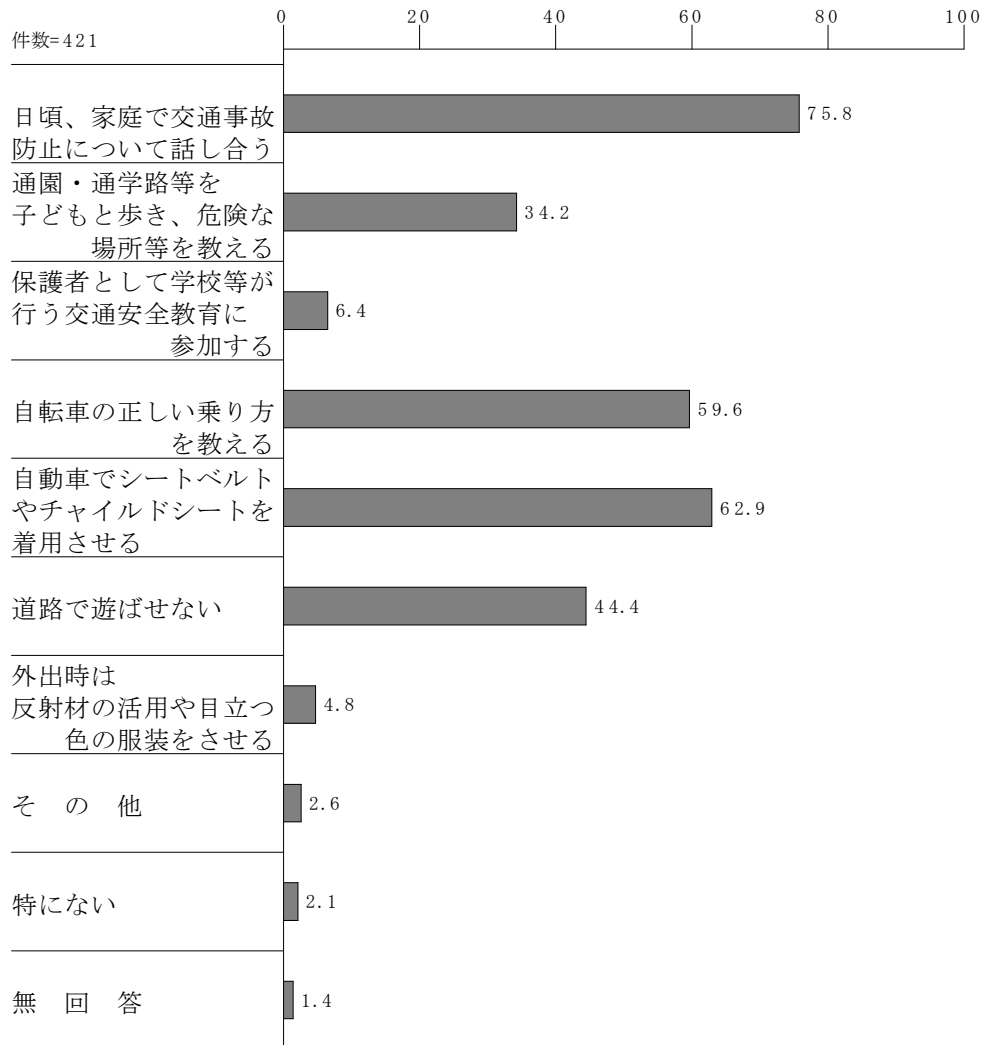


⑥ 交通事故について心がけていること

お子さんを交通事故から守るため、日頃心がけていることがありますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

「日頃、家庭で交通事故防止について話し合う」が76%と多く、次いで「自動車でシートベルトやチャイルドシートを着用させる」が63%、「自転車の正しい乗り方を教える」が60%となっている。

問29 交通事故について心がけていること [%・複数回答]



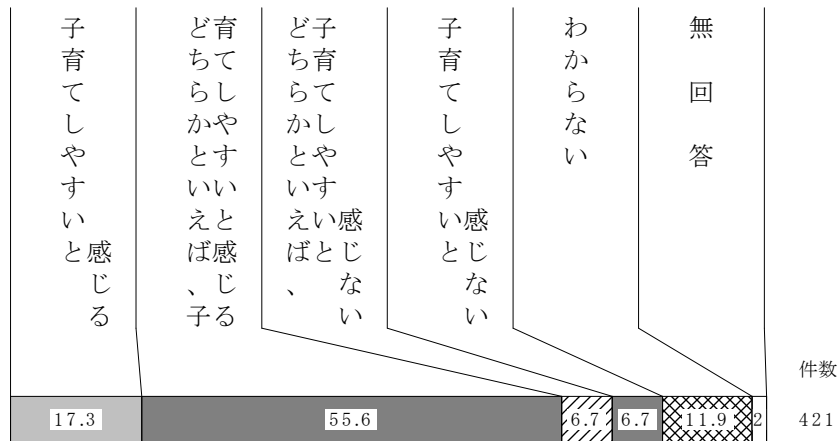
9. 子育てのしやすさ

① 本町の子育てしやすさ

本町では、地域社会全体で子どもの育成と子育て家庭の支援に取り組んでいますが、あなたは、本町は子育てがしやすいまちだと感じますか。(あてはまるもの1つだけに○をつけてください)

「どちらかといえば、子育てしやすいと感じる」が 56%と多く、「次いで「子育てしやすいと感じる」が 17%、「わからない」が 12%となっている。

問30 本町の子育てしやすさ [%]



② 町への意見や要望

子育て支援などに関するご意見・ご要望などございましたらご自由にお書きください。

「記述あり」が 30%となっている。

問31 町への意見や要望 [%]

